

■調査概要

- 調査目的 2021年10月10日～10月14日時点の就職活動状況を明らかにする
- 調査対象 2022年3月卒業見込みの全国の大学生、大学院生
- 調査期間 2021年10月10日～10月14日
- 調査方法 マイナビ2022の会員に対するWEBアンケート
- 有効回答 2,596名
- 集計方法

文理男女別の全体の数値を算出するにあたり、文理男女別の構成比を2022年3月卒業予定の大学生・大学院生の構成比と等しくする為、文部科学省の学校基本調査を基に、ウエイトバック集計を行っている。基準数値は令和2年度学校基本調査（2020年12月公表）の大学3年生・院1年生在籍数を参照し、文理男女比を算出している。

※ウエイトバック集計とは...アンケート回答者の属性構成比率が実際の属性比率と乖離している場合、構成比に合わせるよう重み付けして集計すること。

※%を表示する際に小数点第二位を四捨五入しているため、%の合計が100.0%とならない場合があります。予めご了承ください。

※各月ごとに回答者が異なるため、前月調査から数値が減少する場合がございます。

<回答者データ>

文理男女	文系男子	理系男子	文系女子	理系女子	計
回答数	547	465	1,086	498	2,596

現住所エリア	北海道	東北	関東	甲信越	東海	北陸	関西	中国	四国	九州	計
回答数	88	115	999	92	306	56	546	131	52	211	2,596

理系	理系学部	理系院	計	機電系	情報系	土建系	化学系	薬学系	その他理系	計
回答数	617	346	963	150	144	88	126	71	384	963

【調査結果概要】

- ◆2022年卒業予定の大学生・大学院生の10月中旬時点での内定率は87.2%。
- ◆内定式は21年卒同様、10月2日以降に後ろ倒しになる傾向が見られ、4人に1人は「内定式が開催されなかった」と回答。参加形式はオンラインが約6割で規模が大きいほどオンラインの比率が高くなる傾向。
- ◆対面形式で内定式に参加した感想の上位は「同期と交流できてよかった」「来年からその会社で働く実感がわいた」。「内定式は必要ないと感じた」「WEB開催でも十分だったので感じた」など否定的な意見の割合は低い。
- ◆WEB形式で内定式に参加した感想の上位は「移動する時間や費用がかからなくてよかった」。利便性を感じた学生が多い一方で、「対面で参加したかったと感じた」という学生も。
- ◆面接形式について「全工程WEB化しても良いと思う」という学生が3月1日時点から減少。「最終面接は対面が望ましいと思う」学生が31.7%で、3月1日時点（25.4%）と比べて増加。
- ◆コロナ禍における就職活動のアドバイスは「人との交流機会を持つこと」と「WEB・対面どちらの形式の面接にも対応できる準備をしておくこと」。

■口本資料について口■

本資料に掲載のデータ、図版等の無断転載を禁じます。
資料のご利用やご質問等に関しては下記にご連絡ください。
株式会社マイナビ 社長室 HRリサーチ統括部
E-mail : myrm@mynavi.jp

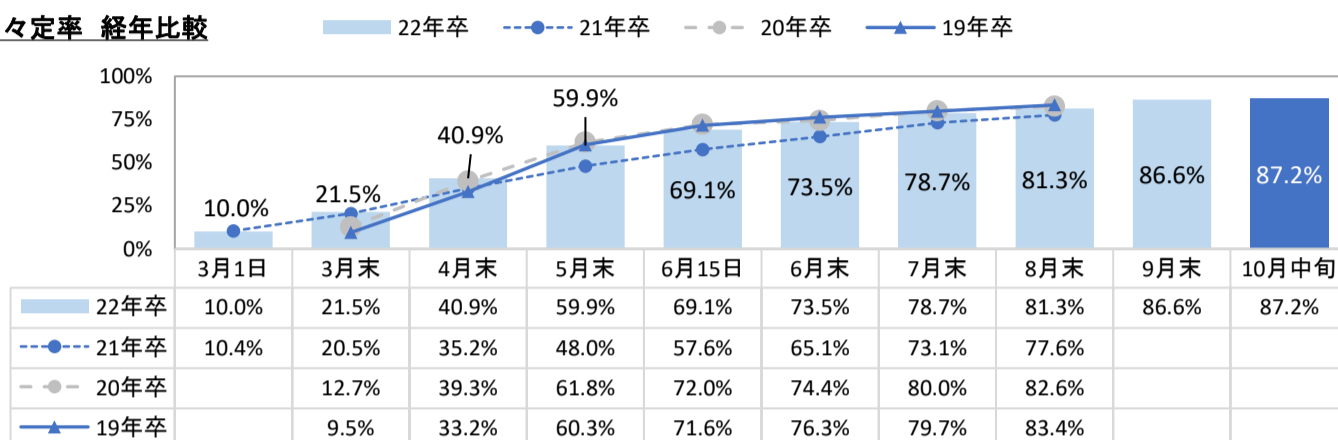
【TOPICS】

◆2022年卒業予定の大学生・大学院生の10月中旬時点での内定率は87.2%。

2022年卒業予定の大学生・大学院生の、10月中旬時点での内定率は87.2%、平均内定保有社数は2.3社だった。9月末時点と比べると内定率は0.6ptの増加となった。(10月中旬調査は22年卒で初めて実施したため、過去データはありません。)

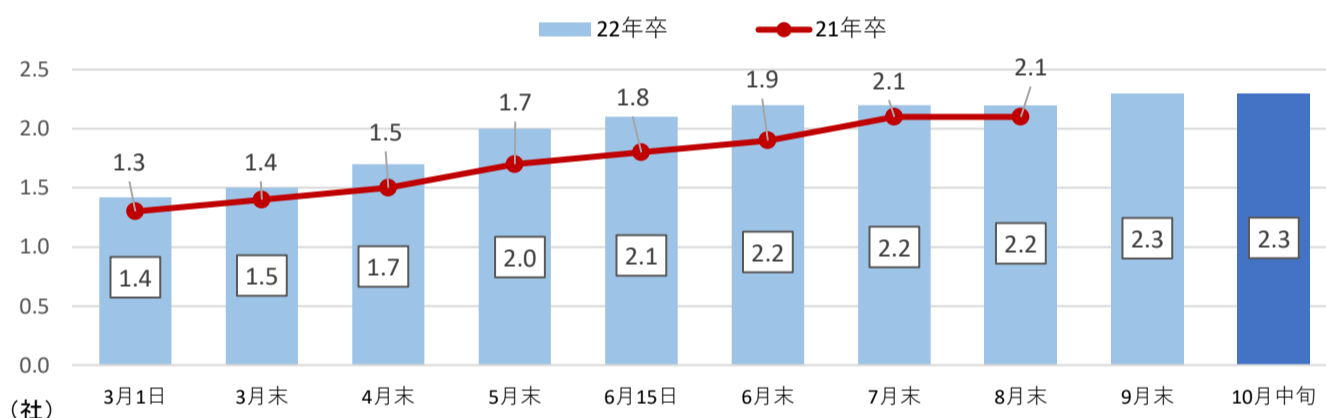
就職活動継続意向を見ると、就職活動を終了した学生は78.9%で、全体の約8割の学生が入社先企業を決めて就職活動を終えている。

内々定率 経年比較



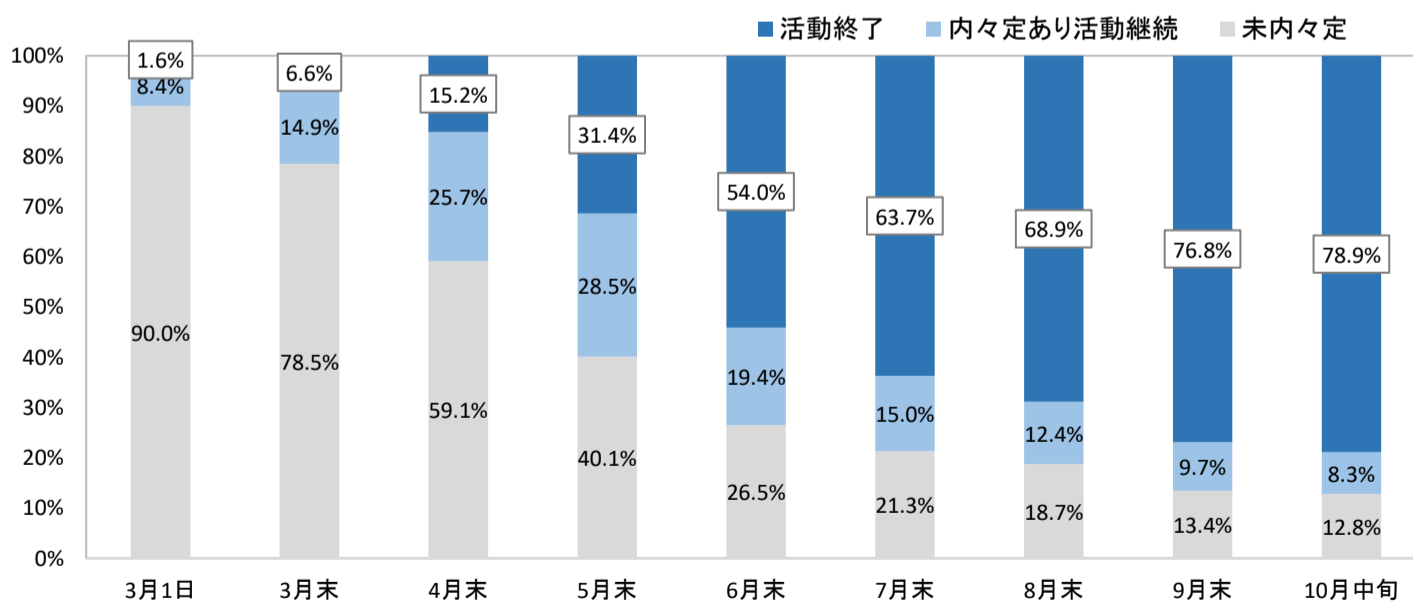
※3月1日時点の調査は2021年卒調査で初めて実施
 ※9月末、10月中旬調査は2022年卒調査で初めて実施

平均内々定保有社数 前年比較



※9月末、10月中旬調査は2022年卒調査で初めて実施

就職活動継続意向



◆内定式は21年卒同様、10月2日以降に後ろ倒しになる傾向が見られ、4人に1人は「内定式が開催されなかった」と回答。
参加形式はオンラインが約6割で規模が大きいほどオンラインの比率が高くなる傾向。

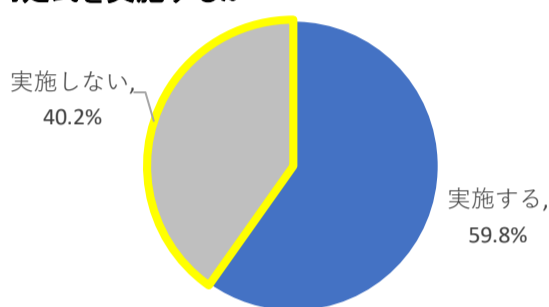
内定式の開催状況について聞いたところ、内定式が10月1日に開催されたという学生は半数程度で、10月6日以降が11.9%となり、21年卒と同様に日程が後ろ倒しになる傾向が見られた。また、「内定式が開催されなかった」と回答した学生も21年卒同様4人に1人程度の割合となった。コロナ禍以前から内定式を実施しないとしている企業は一定数存在するため、一概に感染対策による実施の見送りとは言えないが、21年卒で実施を見送った企業は22年卒でも内定式を開催しなかったケースが多いと考えられる。

内定式に参加した学生限定で、内定式の参加形式を見てみると、オンライン形式で参加した学生が57.5%と半数を超えた。入社意思の高い従業員規模別にみると、従業員規模の大きな企業に内定している学生ほどオンライン参加の割合が高い。企業規模が大きくなるほど採用人数や内定式の参加人数も多いと考えられるため、密を避けるべくオンライン形式にしている企業が多いと考えられる。それぞれの規模に合わせた形式で内定式が開催されていたようだ。

また、複数社の内定式に参加した学生は0.5%であった。オンライン参加の内定式が多く、複数の内定式に参加できる環境であっても、ほとんどの学生が内定式までには入社先の企業を決定し、その企業の内定式にのみ参加している様子が見とれる。

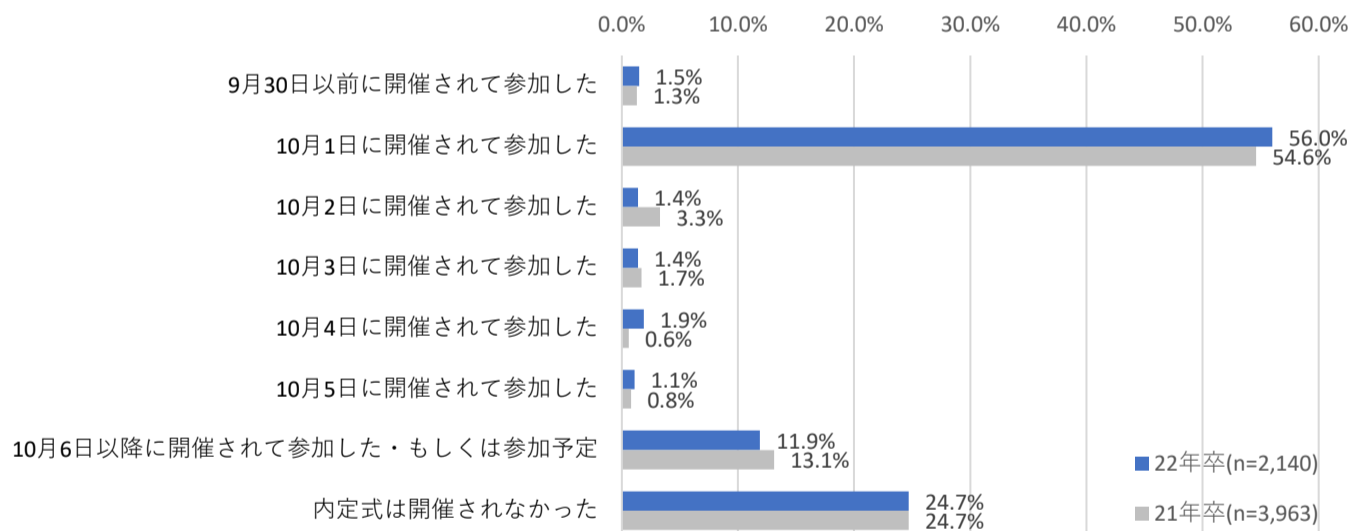
内定式の開催状況	全体
回答数	2,148
9月30日以前に内定式があつて参加した	1.5%
10月1日に内定式があつて参加した	55.8%
10月2日に内定式があつて参加した	1.4%
10月3日に内定式があつて参加した	1.4%
10月4日に内定式があつて参加した	1.9%
10月5日に内定式があつて参加した	1.1%
10月6日以降に内定式があつて参加した・もしくは参加予定	11.9%
開催日や時間が異なる複数社の内定式に参加した	0.5%
内定式は開催されなかった	24.6%

内定式を実施するか

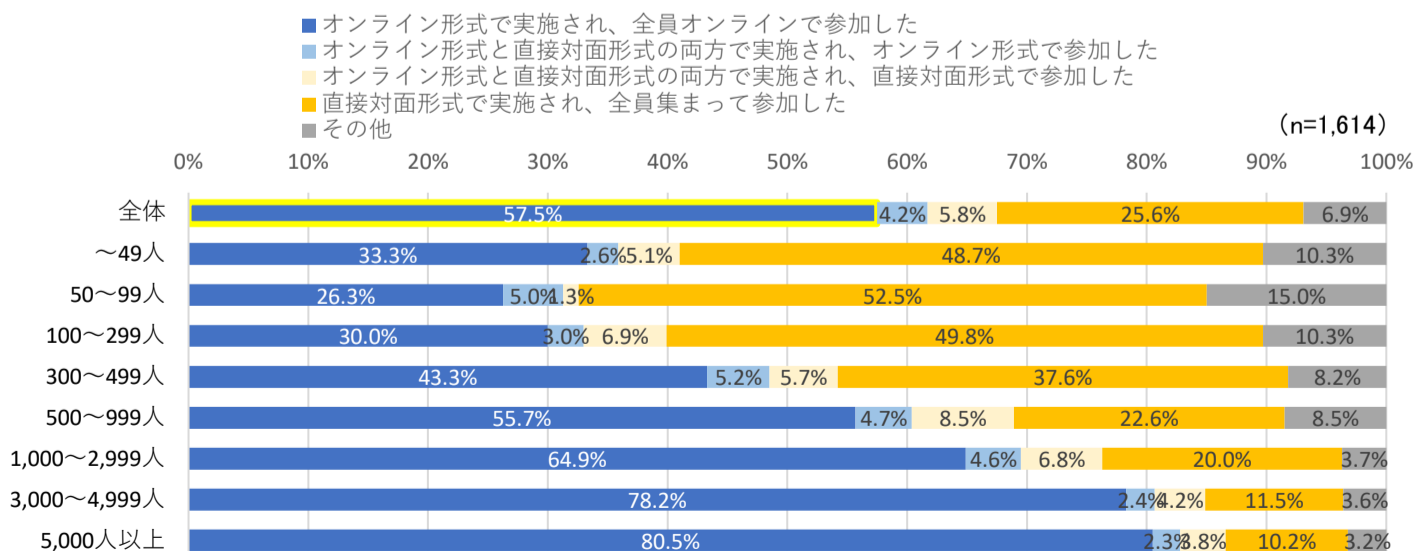


『2020年卒マイナビ企業新卒内定状況調査』

内定式の開催状況（※複数社の内定式に参加した学生を除いて再集計）



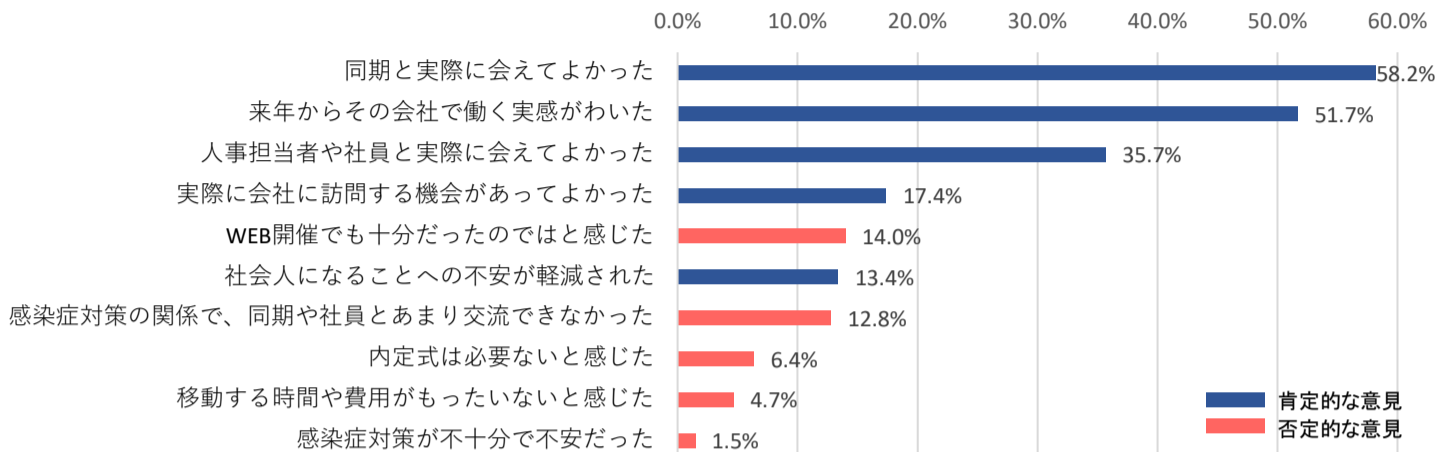
【入社意思の高い企業の従業員規模別】内定式の実施方法と参加形式



◆**対面形式で内定式に参加した感想の上位は「同期と交流できてよかった」「来年からその会社で働く実感がわいた」。**
「WEB開催でも十分だったのではと感じた」学生もいるものの「内定式は必要ないと感じた」という学生の割合は低い。

対面形式で内定式に参加した学生の感想をしてみると、「同期と実際に会えてよかった」「来年からその会社で働く実感がわいた」「人事担当者や社員と実際に会えてよかった」という学生が多かった。活動がオンライン中心で進んだ中、内定式で同期や社員と実際に会うことができたことにより、内定を得た実感がわいた学生が多かったようである。「WEB開催でも十分だったのではと感じた」という学生も一定数いるものの、「内定式は必要ないと感じた」という学生は6.4%にとどまった。内容によっては対面開催の意味を感じなかった場合もあるものの、内定式自体には意義を感じた学生が多かったようである。

【内定式に対面で参加した学生】内定式に参加した感想(複数回答)

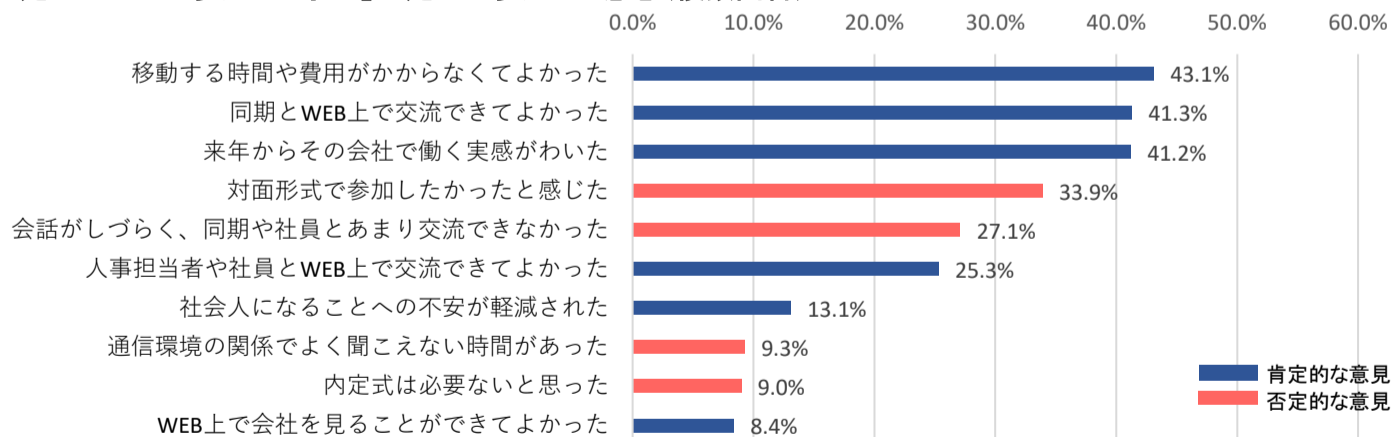


文理男女	内定式に参加してみて感じたこと(どんな意義があると感じたかなど)
文系男子	実際に同期や、現職の方々と顔を合わせることは社風を肌で感じる事ができて有意義だと感じた。また、自宅から飛行機での移動が必要な距離であったが、現地に行くことも意義があったと思う。就活時点では場所で絞る程の余裕がなかったので、実際に内定をもらってから本社に向かうケースも多いと感じるので内定式はなるべく対面で実施すべきだ。また、全額交通費が支給されたことは非常にありがたかった。周りの友人も交通費や他の名目で還元されている事が多かったが、この距離で出してもらったというのは会社側も内定式の意義を大きく捉えていたのだと思う。
理系女子	内定式では実際に働き始める前に同期と交流できる機会であり、入社後の人間関係など入社後の不安を1つ軽減させることができ、意義のあるものだと思う。また、内定式といった正式な式で内定通知書を頂いたことで、内定を貰えたという実感が強く湧き、入社への心構えを持つことができた。

◆**WEB形式で内定式に参加した感想の上位は「移動する時間や費用がかからなくてよかった」。**
利便性を感じた学生が多い一方で、「対面で参加したかったと感じた」という学生も。

WEB形式で内定式に参加した学生の感想をみても、「同期と交流できてよかった」「来年からその会社で働く実感がわいた」など、対面形式と同様の感想が上位に並んだが、もっとも多かったのは「移動する時間や費用がかからなくてよかった」というものだった。自宅から入社先企業までの距離に関係なく参加しやすいオンライン開催を歓迎する学生が多かったようだ。ただ、「対面形式で参加したかったと感じた」という学生も3割を超えており、オンライン開催の利便性を感じた一方で同期や社員との交流に物足りなさを感じたり、対面という機会がほしいと感じたりした学生もいるようである。

【内定式にWEBで参加した学生】内定式に参加した感想(複数回答)



文理男女	内定式に参加してみて感じたこと(どんな意義があると感じたかなど)
理系女子	同期と実際に会ってみたいと思う反面、移動時間や交通費はかからず、学業やアルバイトに支障が出なかったため内定式はオンラインでもよいと感じた。全員の同期と話せたわけではないが、ブレイクアウトルームで数人のグループでクイズなどがあり、それで結構盛り上がって、人事の方公認で同期と連絡先の交換も行えたので良かった。しかし、同期に会う機会がないというのはさみしいので入社式は現地で行ってほしい。
理系男子	オンラインでの開催であったが同期でのグループワークや先輩社員との懇親会がありオンラインにしては会社への理解が深まり、不安も軽減された。しかしながら、一度も会社を訪問したことがないので実感が湧かず、会社への理解が足りていないと感じる。やはり、対面での内定式が好ましかった。

◆面接形式について「全工程WEB化しても良いと思う」という学生が3月1日時点から減少。
「最終面接は対面が望ましいと思う」学生が31.7%で、3月1日時点(25.4%)と比べて増加。

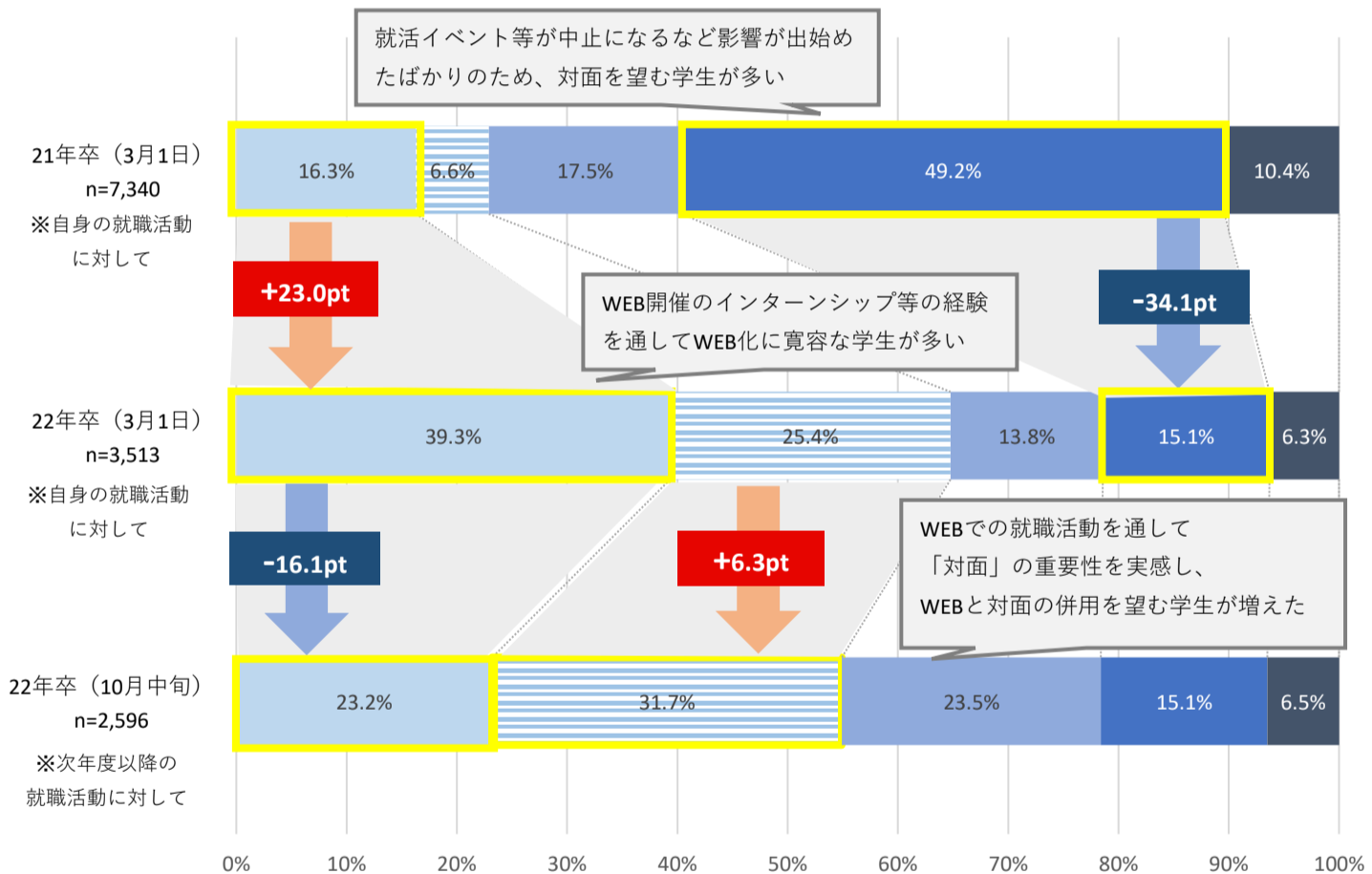
次年度以降の就職活動における「対面」「WEB」の使い分けについて調査したところ、「会社説明会～最終面接前まではWEB化してもいいが、最終面接は対面が望ましいと思う」という学生が31.7%で最多だった。

3月1日時点に行った、自身の就職活動に対する「対面」「WEB」の使い分けについての調査と比較すると、3月時点で最多だった「全工程(会社説明会～最終面接)WEB化しても良いと思う(39.3%)」は、10月中旬時点では16.1pt減の23.2%となり、10月時点で最多となった「会社説明会～最終面接前まではWEB化してもいいが、最終面接は対面が望ましいと思う(31.7%)」は3月時点から6.3ptの増加となった(3月1日時点:25.4%)。

22年卒の学生は、WEB開催のインターンシップ等の経験を通して、3月時点では選考のWEB化に対して21年卒の学生よりも寛大だった。しかし、実際に就職活動を経験して対面のコミュニケーションの重要性を実感したことから、次年度以降の就職活動においては、WEBの利便性は残しつつも、対面と併用での実施が望ましいと考えた学生が多かったと推察される。

就活における「対面」または「WEB」での実施について、考えが一番近いもの

- 全工程(会社説明会～最終面接)WEB化しても良いと思う
- 会社説明会～最終面接前まではWEB化してもいいが、最終面接は対面が望ましいと思う
- 会社説明会～1次面接まではWEB化してもいいが、2次面接以降は対面が望ましいと思う
- 会社説明会はWEB化してもいいが、1次面接以降は対面での実施が望ましいと思う
- 全工程(会社説明会～最終面接)対面での実施が望ましいと思う



※22年卒(10月中旬)調査では「次年度以降の就職活動がどう実施されるべきだと思うか」という設問で調査

◆**コロナ禍における就職活動のアドバイスは「人との交流機会を持つこと」と「WEB・対面どちらの形式の面接にも対応できる準備をしておくこと」**

入社先企業を決めた学生に対して、23年卒の就職活動生へのアドバイスを聞いたところ、コロナ禍での活動のアドバイスとして「人との交流機会を持って情報収集を積極的に行うことが大事」「WEB面接だけでなく対面での面接に慣れる練習も忘れないことが重要」といった声が見られた。

周囲との繋がりを持って情報共有を行うことで手探り状態での就職活動に陥らないようにすることや、画面越しならではの伝え方の練習が必要なWEB面接と、実施頻度が低く場数を踏むことが難しい対面面接のどちらの形式の準備も忘れずにしておくことが重要だと感じた学生が多かったようだ。

【入社先企業を決めた学生限定】23年卒の就職活動生に対するアドバイス

※1,307名の学生コメントより抜粋

文理男女	23年卒の学生へのアドバイス
理系女子	周りと情報共有をしたり、企業研究を一緒に行うなど、協力した方が良いと思います。私が就活を始めた頃は、コロナで休校期間だったので、周りの就活状況もよくわからないまま進めていました。周りと情報交換をするという習慣がないまま、最後まで就活を行ったので、自分が周りよりもしっかりやれているのか、この時期何をやるべきなのか、という情報をあまり手に出来ていませんでした。友達と協力して就活をすれば、きつくても1人でやるよりかは楽しいと思います。 また、スマホの活用もオススメです。Twitterには就活生向けにこの時期何をすべきかを発信している人がいたり、OB訪問が出来るアプリもあるようです。私はTwitterをやっておらず、アプリも特定のものしか使わないのですが、今年に入って研究室の後輩が教えてくれました。このように、便利な情報を知るという意味でも周りとの協力は重要だと思います。私はアプリの存在を聞いたときに、自分もスマホを上手く活用出来れば、違う結果が出ていたかもしれないとも思いました。なので、就活サイトを見るのも大事ですが、それだけでなく、使えるものはフルで活用すると良いと思います。
文系男子	友人とほとんど連絡を取らずにいたので就活のスタート時期が分からず、解禁直前の2月期に就活を始めてしまい終始苦しみこととなった。 大学の同期など「横のつながり」の重要性を痛感したのでコロナ禍で難しいとは思いますが、そういった機会はあるだけ多い方が精神的にも就活の戦略的にもかなり有効だと思った。
文系女子	自己分析をもっと早くに行っていればよかったです。また、コロナ禍で先輩と直接話をする機会が少なく、情報収集が難しく感じたため、より沢山の人と交流をすることも大切だったと思う。
文系女子	今年はコロナで説明会や選考などがWEBやオンラインでの実施だったので、最終面接だけ対面という形式が多かった印象です。遠い場所や雨の日の場合わざわざ向かわなくても良いという点や、移動時間がない分、同じ日に別の会社の説明会に参加する余裕があるなどのメリットはありました。しかし最終面接などに進み、いざ対面になった際に、良くも悪くも画面上で感じていた雰囲気と違ったという事が多々ありました。オンラインの時よりも範囲が良いという事もあれば、その逆もあったので、対面で説明会などが実施されている場合は、やむを得ない場合以外には積極的に対面に参加することをオススメします。面接なども、対面を希望した方が意欲が伝わる気がしました！zoomやFaceTimeでの面接を経験しましたが、何度か回線が悪くなり面接がスムーズに進まないという経験もしたので、しっかり自分の思いを伝えられたのか不安になった事もありました。対面とオンラインのメリット・デメリットをしっかりと踏まえた上で、効率よく就活を進めてください。
文系女子	オンラインの面接は家で受けるとうとう自分の中でスイッチが入りにくかったので、学校などで受けられる場所があればその方が良いかなと思います。 また、対面の面接等では面接官の方に自分の雰囲気やオーラを掴んでもらいやすいですが、オンラインでは自分の人柄や雰囲気があまり相手に伝わらないので、もしオンライン面接等があったら言葉で自分の魅力をきちんと伝えられるようにしてください！！
文系女子	私の後悔はグループ面接が苦手なままなかなか発言ができなかったことです。エントリーシートや面接練習などは学内のキャリアセンターで練習や添削をしてもらっていたため、問題なかったのですが、グループ面接は練習できず、元々の苦手意識が強かったためあまりいい発言ができませんでした。ゼミなどでの打ち合わせなどは違い、見知りあった人ではないためとても緊張しますし、オンラインだと話すタイミングも難しく、練習なしではなかなかきついです。練習する場もないかもしれませんが、オンラインに様々な人と意見を言える練習はゼミなどでもできると思うのでその練習をしておいた方がいいと思います。あとは基本的に自己分析、業界分析、筆記試験対策、エントリーシートの添削、面接練習などしておいた方がいいとよく言われるものはしておいた方が楽です。

<INDEX>

1. 内定状況

- (1) 内定率
- (2) 内定保有社数

2. 内定保有者の状況

- (1) 内定を得た企業の業種(複数回答)
- (2) 内定を得た企業のうち、入社意思の最も高い企業の業種
- (3) 内定を得た企業のうち、入社意思の最も高い企業の従業員規模
- (4) 内定を得た企業のうち、入社意思の最も高い企業の活動開始時点の志望順位
- (5) 入社意思の最も高い企業から得た内定の満足度
- (6) 入社意思の低い企業に対して、辞退の意思は伝えているか
- (7) 就職活動継続意向

3. 現在の活動状況

- (1) これまでに全部で何社の選考を受けたか(※選考…ES提出・適性・筆記・面接等可否の出るものを指す)
- (2) 現在、何社の選考を残しているか
- (3) 現在、就職活動で最も注力して行っていること
- (4) 現在、選考を受けている企業群のおおよその従業員規模
- (5) 現時点で希望する業種を絞り込んでいるか
- (6) 現在、就職活動で内定を得る自信があるか

4. 今後の活動予定

- (1) 今後、何社ぐらい選考を受けようと考えているか
- (2) 今後どのような方法で選考に参加する企業を見つけるか(複数回答)
- (3) 次月以降の面接・選考はどのように進めるか
- (4) 今後の活動の方向性(複数回答)
- (5) 就職活動をいつまで続ける予定か

5. 内定式について

- (1) 内定式に参加したか
- (2) 内定式にどのような形式で参加したか
- (3) 【内定式に対面で参加した学生】内定式に参加してみてどう感じたか
- (4) 【内定式にWEBで参加した学生】内定式に参加してみてどう感じたか
- (5) 内定式に参加してみて、選考時とイメージが違ったこと
- (6) 内定式に参加してみて感じたこと

6. 10月中旬回答者の特徴

- (1) 来年以降の選考形式はどう実施されるのが良いと思うか
- (2) 【未内定の学生】今後の活動について、企業の採用担当者に求めること
- (3) 【入社先を決めた学生】2023年卒の就職活動生に向けたアドバイス

■調査概要

- 調査目的 : 2021年10月10日～10月14日時点の就職活動状況を明らかにする
- 調査対象 : 2022年3月卒業見込みの全国の大学生、大学院生
- 調査期間 : 2021年10月10日～10月14日
- 調査方法 : マイナビ2022の会員に対するWEBアンケート
- 有効回答 : 2,596名
- 集計方法

文理男女別の全体の数値を算出するにあたり、文理男女別の構成比を2022年3月卒業予定の大学生・大学院生の構成比と等しくする為、文部科学省の学校基本調査を基に、ウエイトバック集計を行っている。基準数値は令和2年度学校基本調査(2020年12月公表)の大学3年生・院1年生在籍数を参照し、文理男女比を算出している。

※ウエイトバック集計とは…アンケート回答者の属性構成比率が実際の属性比率と乖離している場合、構成比に合わせるように重み付けして集計すること。

※%を表示する際に小数点第二位を四捨五入しているため、%の合計が100.0%とならない場合があります。予めご了承ください。

※各月ごとに回答者が異なるため、前月調査から数値が減少する場合もございます。

<回答者データ>

文理男女

	文系男子	理系男子	文系女子	理系女子	計
回答数	547	465	1,086	498	2,596

現住所エリア

	北海道	東北	関東	甲信越	東海	北陸	関西	中国	四国	九州	計
回答数	88	115	999	92	306	56	546	131	52	211	2,596

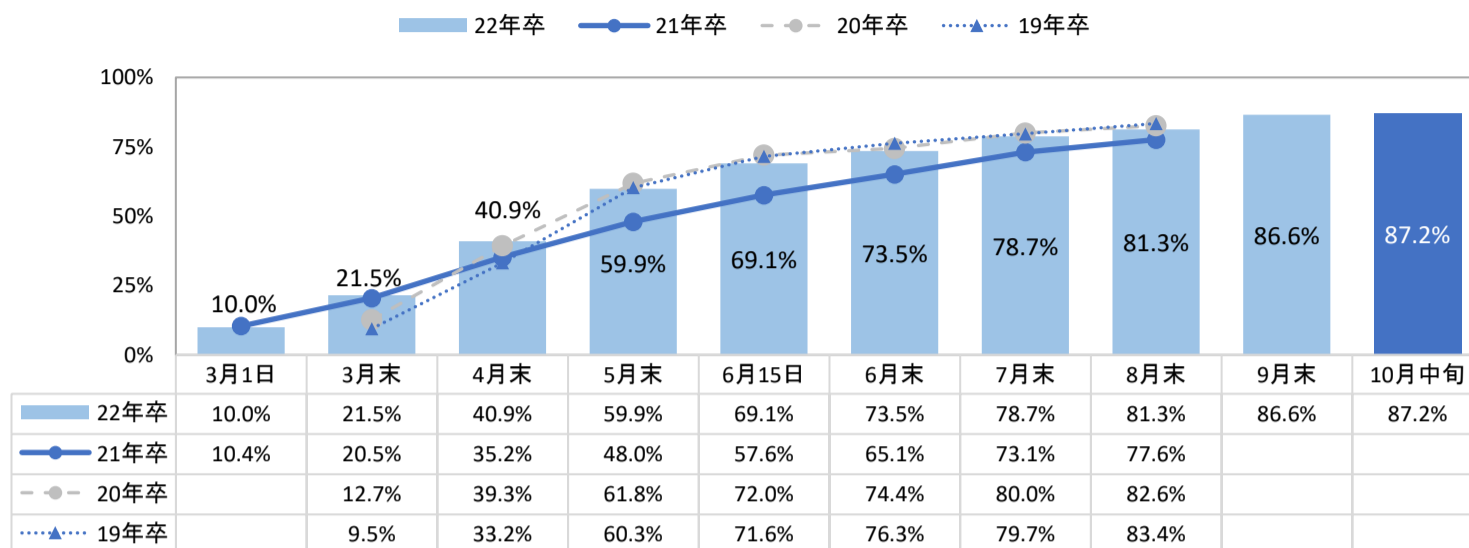
理系

	理系学部	理系院	計	機電系	情報系	土建系	化学系	薬学系	その他理系	計
回答数	617	346	963	150	144	88	126	71	384	963

1. 内定状況

1-(1) 内定率

内々定率 経年比較



※3月1日時点の調査は2021年卒調査で初めて実施
 ※9月末、10月中旬調査は2022年卒調査で初めて実施

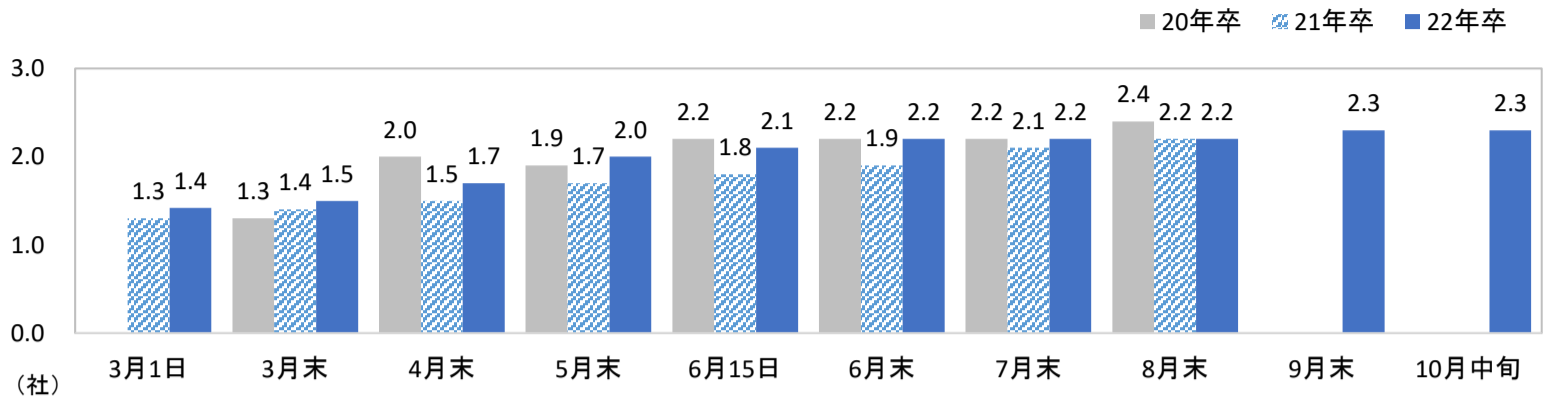
	全体	文系男子	理系男子	文系女子	理系女子
回答数	2,596	547	465	1,086	498
22年卒	87.2%	84.3%	88.6%	87.2%	91.6%
前月比	+0.6pt	+1.9pt	+0.6pt	-0.3pt	+0.3pt
前年比	-	-	-	-	-

	北海道	東北	関東	甲信越	東海	北陸	関西	中国	四国	九州
回答数	88	115	999	92	306	56	546	131	52	211
22年卒	79.5%	88.1%	88.7%	93.4%	88.5%	92.3%	84.5%	89.6%	90.8%	82.2%
前月比	+0.8pt	-2.4pt	+1.0pt	+14.3pt	-1.0pt	+4.5pt	+0.3pt	+0.4pt	+0.1pt	-2.6pt
前年比	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

	理系全体	理系学部	理系院	機電系	情報系	土建系	化学系	薬学系	その他理系
回答数	963	617	346	150	144	88	126	71	384
22年卒	89.6%	85.3%	96.3%	90.7%	87.1%	88.7%	87.5%	95.6%	90.3%
前月比	+0.5pt	-0.1pt	+1.4pt	+1.9pt	-0.2pt	+0.1pt	+0.5pt	-1.1pt	+0.4pt
前年比	-	-	-	-	-	-	-	-	-

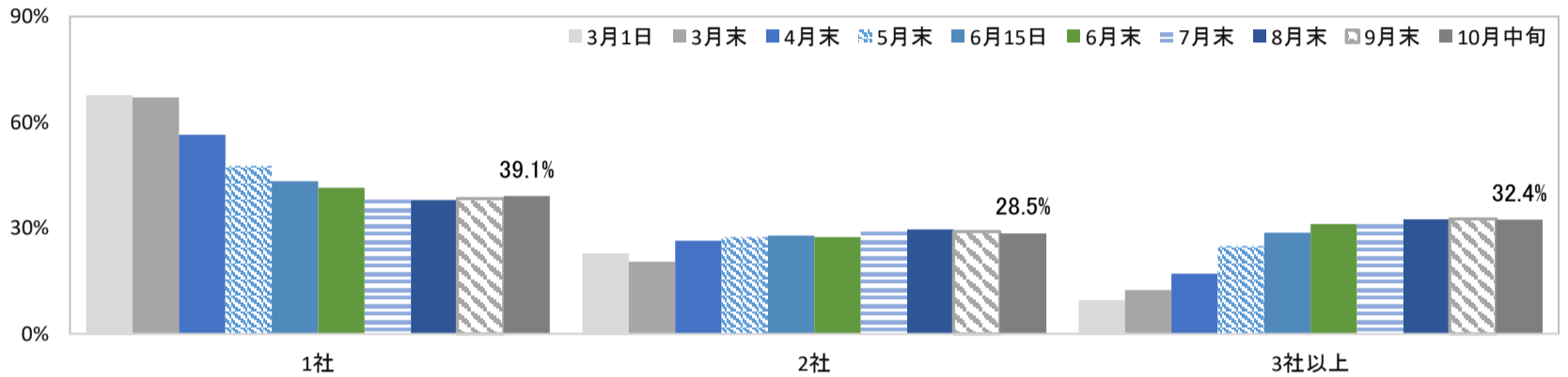
※各月ごとに回答者が異なるため、前月調査から数値が減少する場合もございます。

内々定保有社数(平均)経年比較



※3月1日調査は2021年卒調査より開始
 ※9月末、10月中旬調査は2022年卒調査で初めて実施

内々定保有社数分布



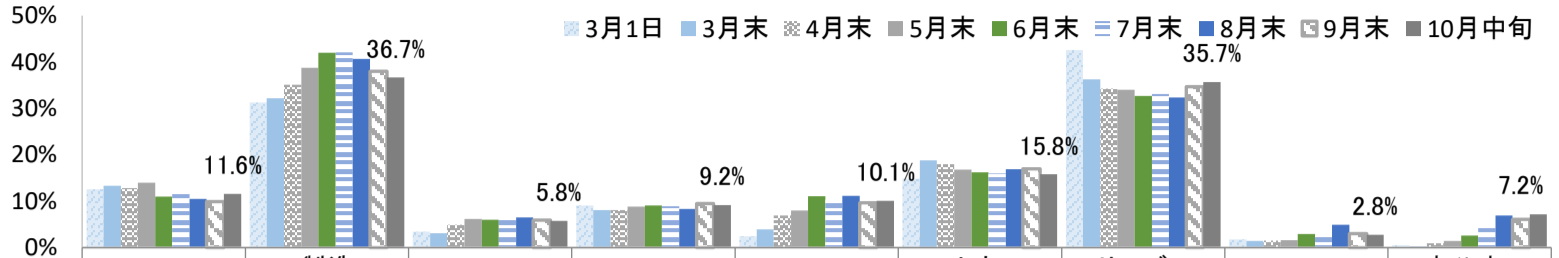
<全体>

	全体	文系男子	理系男子	文系女子	理系女子
回答数	2,267	459	411	943	454
1社	39.1%	34.9%	40.6%	41.5%	39.9%
2社	28.5%	30.5%	25.5%	29.0%	28.6%
3社以上	32.4%	34.6%	33.8%	29.6%	31.5%
内定保有社数(平均)	2.3	2.4	2.3	2.2	2.2

■2. 内定保有者の状況

2-(1) 内定を得た企業の業種(複数回答)

内定を得た企業の業種(複数回答)

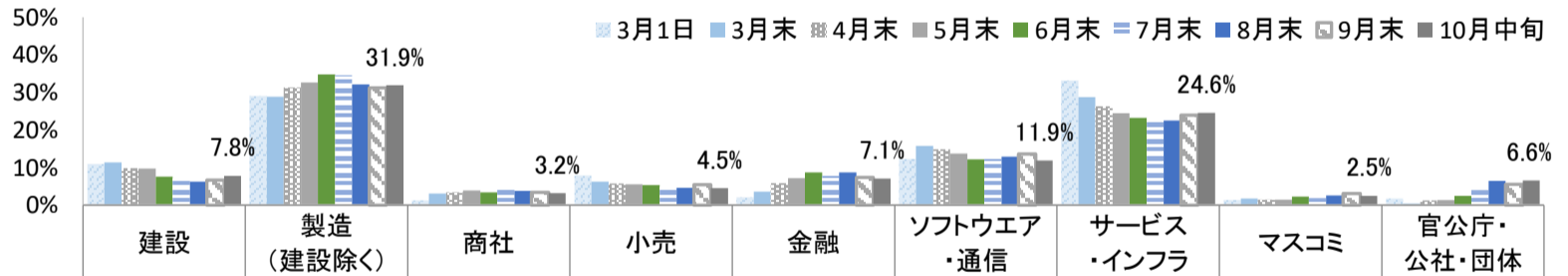


	建設	製造 (建設除く)	商社	小売	金融	ソフトウェア ・通信	サービス ・インフラ	マスコミ	官公庁・ 公社・団体
3月1日	12.6%	31.3%	3.4%	9.1%	2.4%	14.8%	42.6%	1.8%	0.5%
3月末	13.3%	32.2%	3.1%	8.1%	3.9%	18.8%	36.3%	1.4%	0.3%
4月末	12.8%	35.1%	4.9%	8.1%	6.9%	18.0%	34.3%	1.5%	0.9%
5月末	14.0%	38.8%	6.2%	8.8%	8.0%	16.8%	34.0%	1.6%	1.4%
6月末	11.0%	42.0%	6.0%	9.1%	11.1%	16.2%	32.7%	2.9%	2.6%
7月末	11.8%	42.1%	6.7%	8.9%	10.3%	16.0%	33.1%	2.5%	4.3%
8月末	10.5%	40.7%	6.5%	8.3%	11.2%	16.9%	32.4%	4.9%	6.9%
9月末	9.9%	38.0%	5.9%	9.5%	9.7%	17.0%	34.7%	3.0%	6.1%
10月中旬	11.6%	36.7%	5.8%	9.2%	10.1%	15.8%	35.7%	2.8%	7.2%

	全体	文系男子	理系男子	文系女子	理系女子
回答数	2,273	461	412	944	456
建設	11.6%	14.1%	14.6%	7.5%	9.9%
製造(建設除く)	36.7%	28.6%	57.3%	22.9%	48.2%
商社	5.8%	8.9%	2.2%	6.8%	3.5%
小売	9.2%	14.3%	1.0%	12.5%	5.3%
金融	10.1%	13.9%	3.2%	16.3%	0.4%
ソフトウェア・通信	15.8%	13.0%	20.4%	16.5%	11.6%
サービス・インフラ	35.7%	37.7%	21.1%	42.8%	41.7%
マスコミ	2.8%	3.0%	0.7%	4.9%	1.5%
官公庁・公社・団体	7.2%	7.6%	2.9%	10.7%	6.4%

2-(2) 内定を得た企業のうち、入社意思の最も高い企業の業種

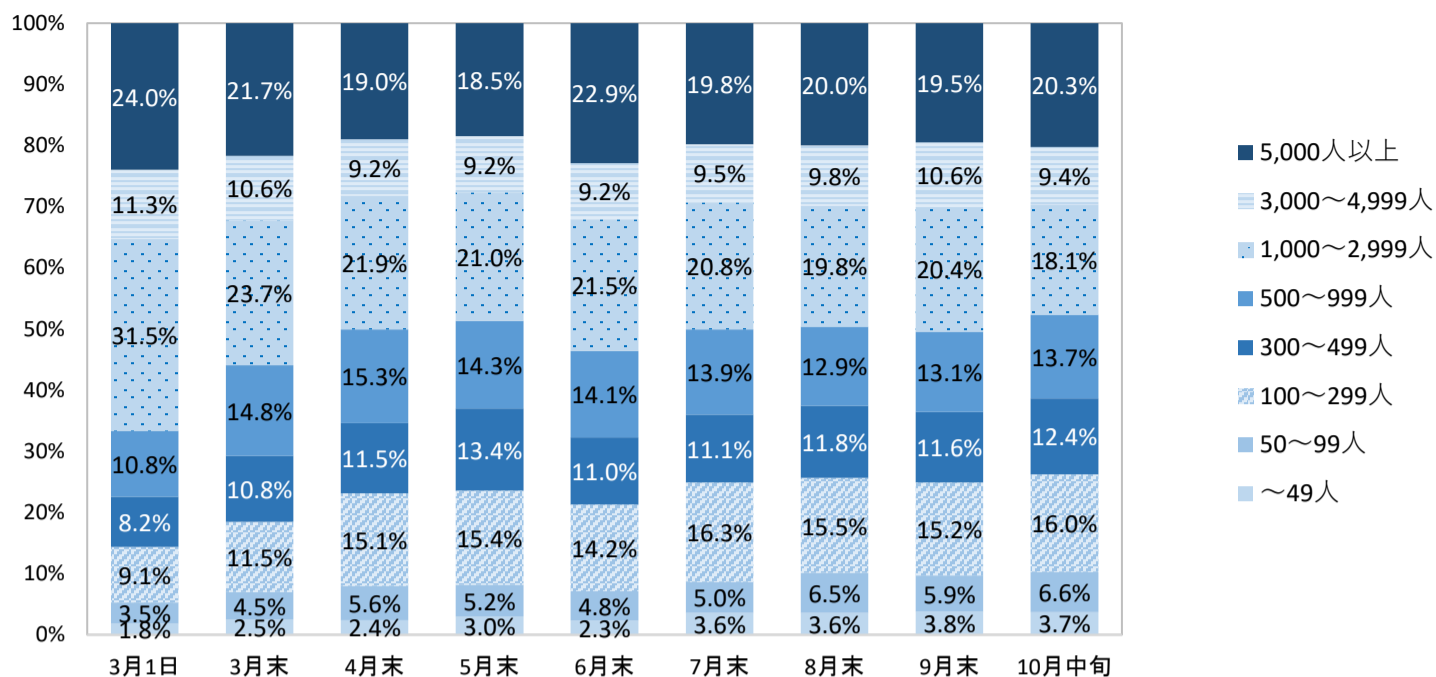
内定を得た企業のうち、入社意思の最も高い企業の業種



	建設	製造 (建設除く)	商社	小売	金融	ソフトウェア ・通信	サービス ・インフラ	マスコミ	官公庁・ 公社・団体
3月1日	11.0%	29.1%	1.3%	7.9%	2.1%	12.3%	33.2%	1.4%	1.8%
3月末	11.4%	28.9%	3.1%	6.3%	3.6%	15.8%	28.8%	1.8%	0.4%
4月末	9.8%	31.3%	3.4%	5.7%	5.9%	14.9%	26.3%	1.5%	1.2%
5月末	9.7%	32.6%	3.9%	5.5%	7.2%	13.7%	24.5%	1.5%	1.4%
6月末	7.6%	34.8%	3.4%	5.3%	8.7%	12.2%	23.2%	2.3%	2.5%
7月末	7.2%	34.6%	4.2%	4.9%	7.8%	12.3%	23.1%	1.9%	4.0%
8月末	6.3%	32.1%	3.8%	4.6%	8.7%	12.9%	22.5%	2.6%	6.5%
9月末	6.7%	31.2%	3.4%	5.4%	7.4%	13.6%	23.9%	3.1%	5.5%
10月中旬	7.8%	31.9%	3.2%	4.5%	7.1%	11.9%	24.6%	2.5%	6.6%

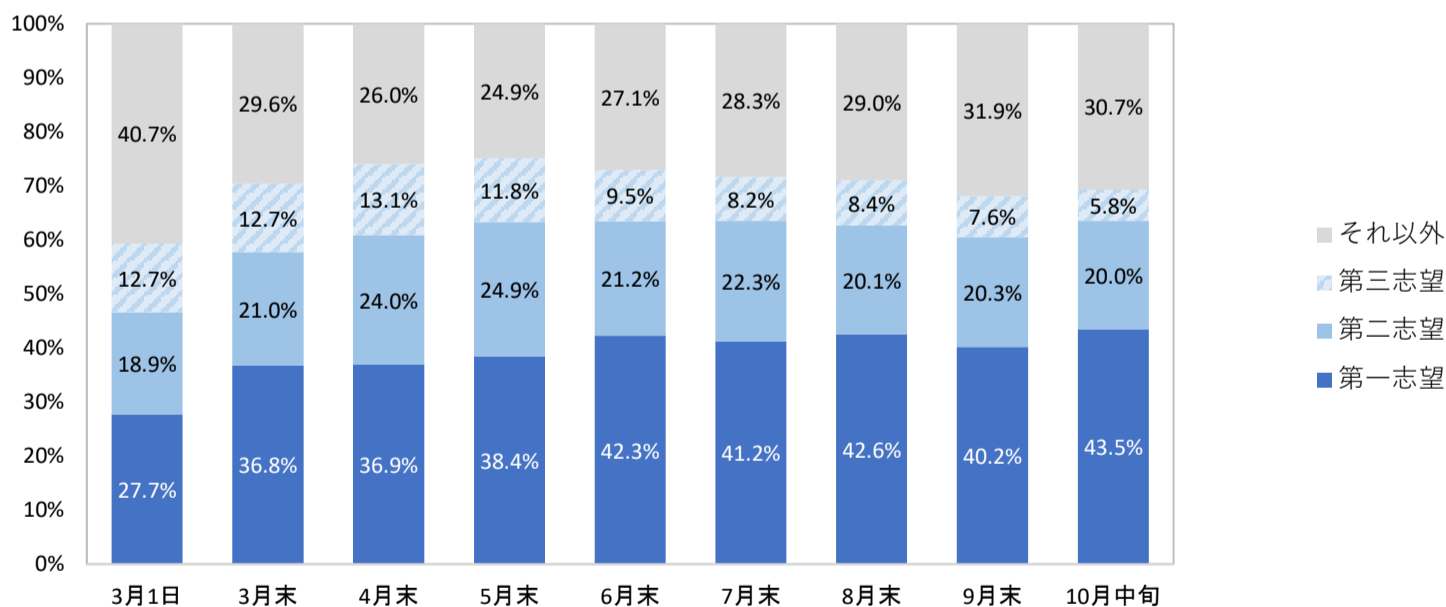
	全体	文系男子	理系男子	文系女子	理系女子
回答数	2,225	451	406	919	449
建設	7.8%	7.8%	10.8%	5.2%	7.8%
製造(建設除く)	31.9%	25.1%	53.2%	16.4%	42.8%
商社	3.2%	4.4%	1.2%	3.9%	2.2%
小売	4.5%	7.5%	0.5%	6.2%	1.6%
金融	7.1%	8.4%	2.2%	12.9%	-
ソフトウェア・通信	11.9%	9.8%	15.8%	12.7%	8.0%
サービス・インフラ	24.6%	27.3%	12.8%	28.6%	31.0%
マスコミ	2.5%	3.1%	0.5%	4.1%	0.9%
官公庁・公社・団体	6.6%	6.7%	3.0%	9.8%	5.8%

2-(3) 内定を得た企業のうち、入社意思の最も高い企業の従業員規模
内定を得た企業のうち、入社意思の最も高い企業の従業員規模



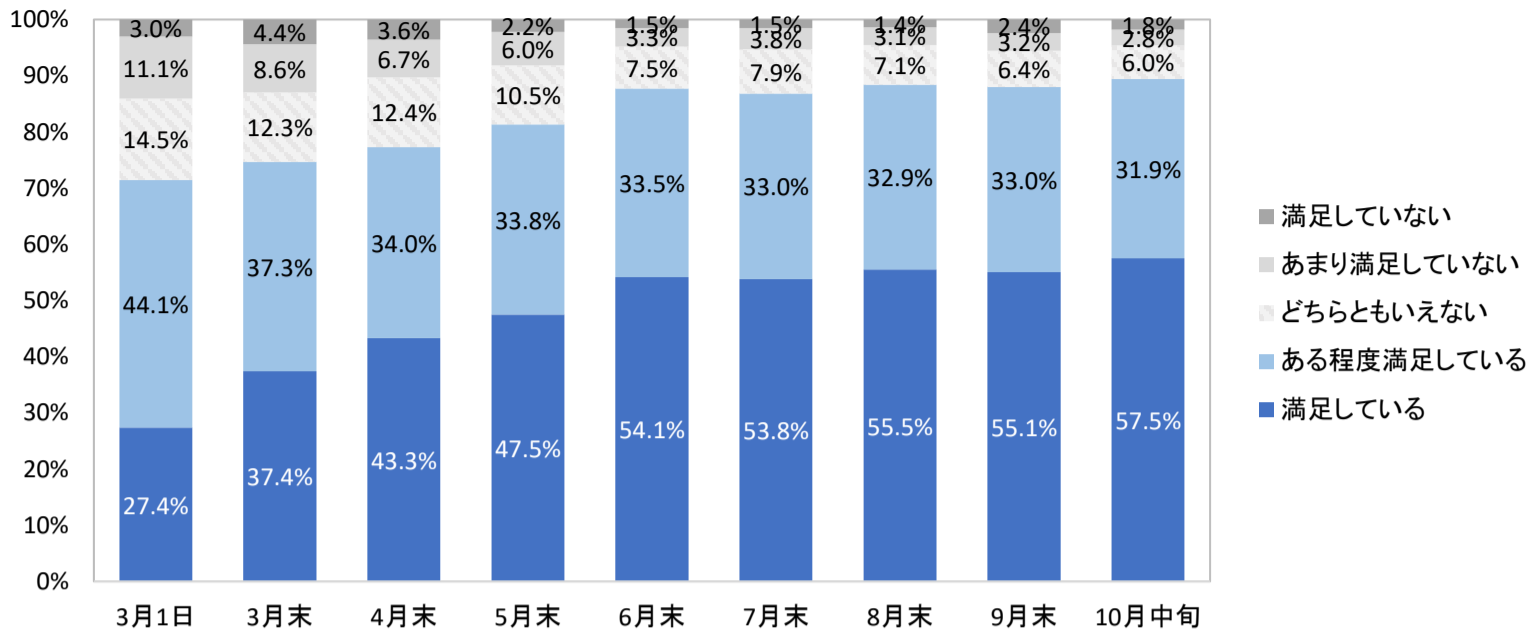
	全体	文系男子	理系男子	文系女子	理系女子
回答数	2,251	457	410	929	455
~49人	3.7%	2.8%	2.4%	5.8%	3.1%
50~99人	6.6%	7.9%	3.7%	8.5%	4.6%
100~299人	16.0%	17.5%	11.7%	18.4%	14.9%
300~499人	12.4%	13.1%	11.0%	13.3%	11.0%
500~999人	13.7%	13.6%	12.0%	15.5%	13.2%
1,000~2,999人	18.1%	17.5%	20.5%	15.7%	20.0%
3,000~4,999人	9.4%	10.9%	10.7%	6.9%	9.2%
5,000人以上	20.3%	16.6%	28.0%	15.8%	24.0%

2-(4) 内定を得た企業のうち、入社意思の最も高い企業の活動開始時点の志望順位
内定を得た企業のうち、入社意思の最も高い企業の活動開始時点の志望順位



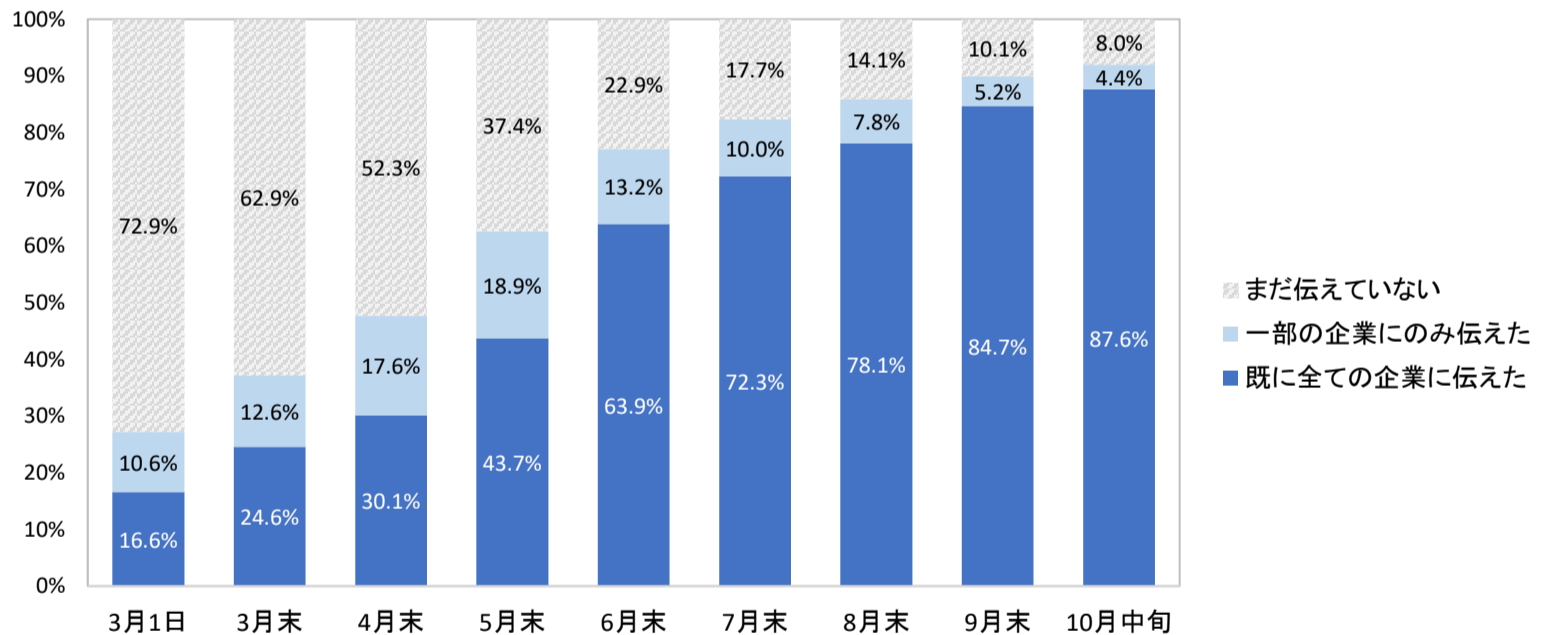
	全体	文系男子	理系男子	文系女子	理系女子
回答数	2,262	460	411	936	455
第一志望	43.5%	39.3%	49.6%	41.9%	45.3%
第二志望	20.0%	22.0%	19.2%	17.1%	23.7%
第三志望	5.8%	7.0%	4.9%	5.6%	5.3%
それ以外	30.7%	31.7%	26.3%	35.5%	25.7%

2-(5) 入社意思の最も高い企業から得た内定の満足度
入社意思の最も高い企業から得た内定の満足度



	全体	文系男子	理系男子	文系女子	理系女子
回答数	2,257	456	411	936	454
満足している	57.5%	52.9%	63.7%	56.6%	57.9%
ある程度満足している	31.9%	36.0%	25.8%	32.2%	33.9%
どちらともいえない	6.0%	7.2%	5.6%	5.3%	5.3%
あまり満足していない	2.8%	2.2%	3.2%	3.5%	2.0%
満足していない	1.8%	1.8%	1.7%	2.4%	0.9%

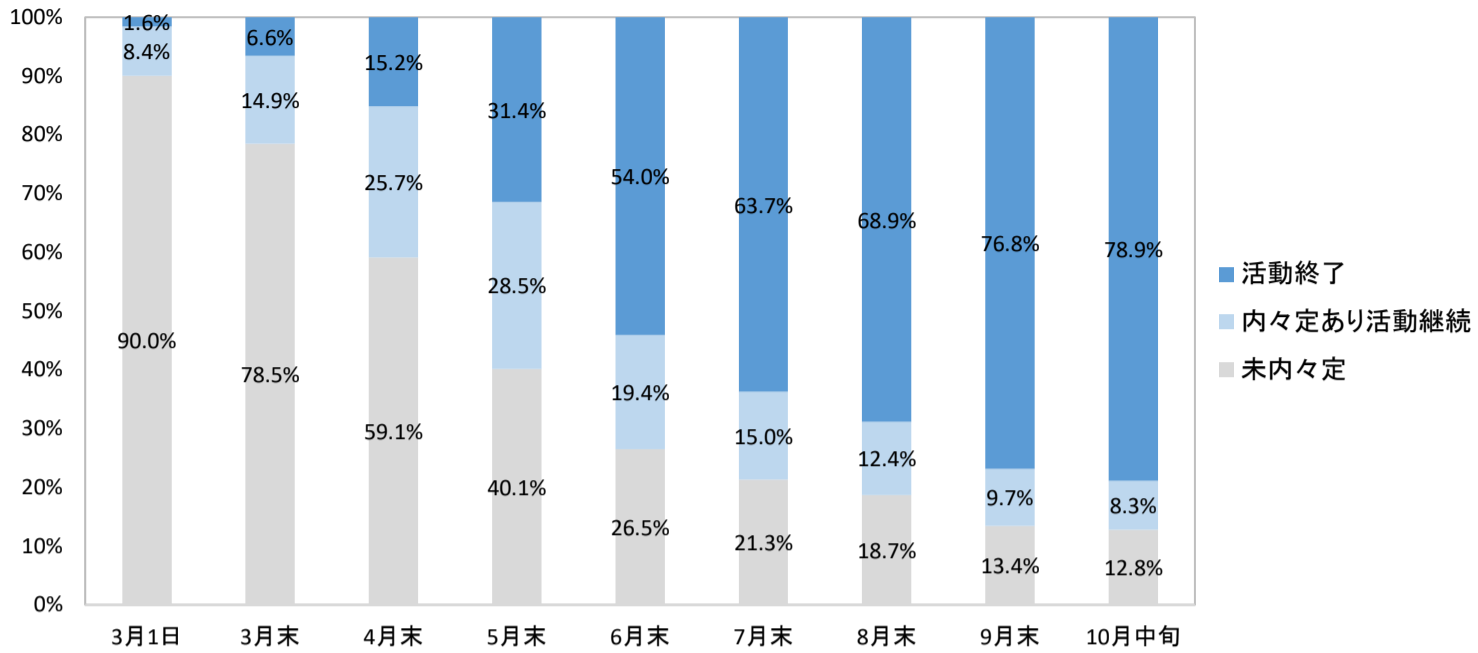
2-(6) 入社意思の低い企業に対して、辞退の意思は伝えているか
入社意思の低い企業に対して、辞退の意思は伝えているか



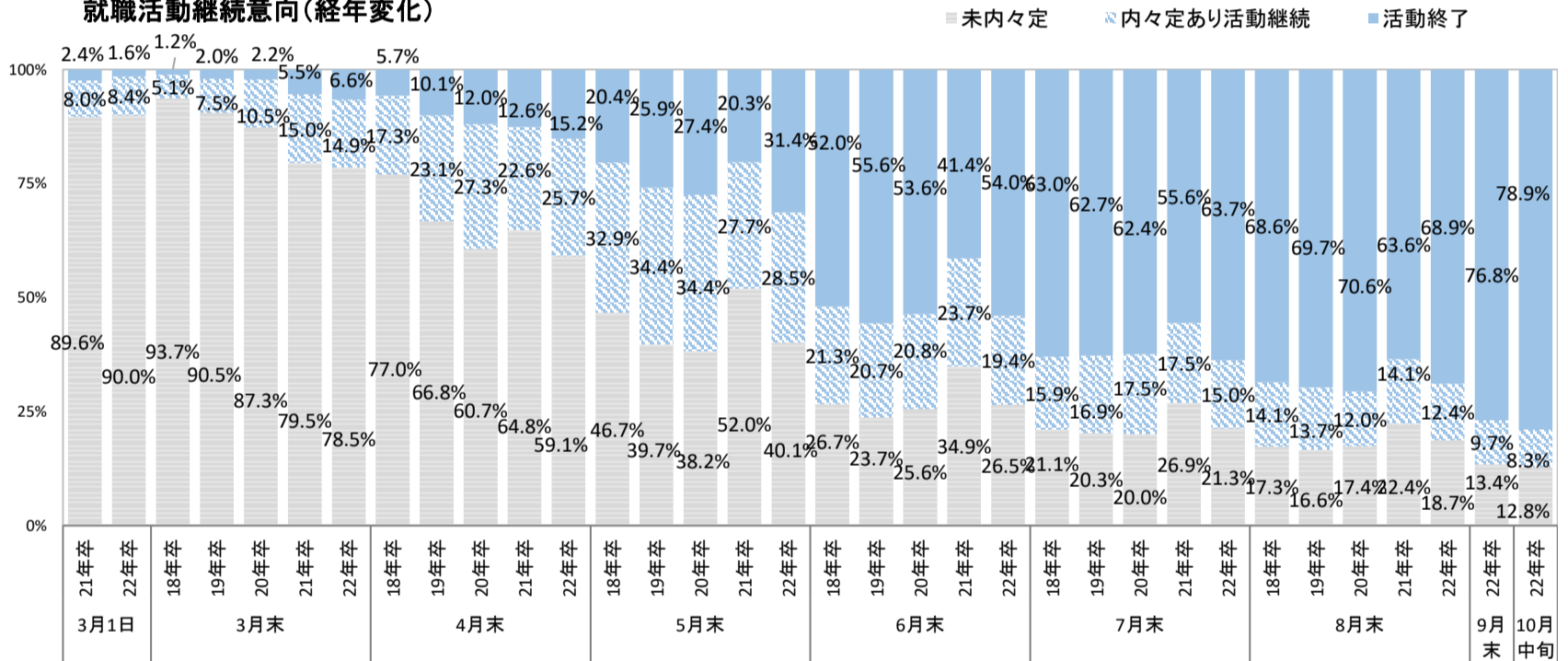
	全体	文系男子	理系男子	文系女子	理系女子
回答数	2,236	456	409	923	448
既に全ての企業に伝えた	87.6%	85.7%	91.2%	85.3%	90.4%
一部の企業にのみ伝えた	4.4%	5.3%	1.7%	6.0%	4.0%
まだ伝えていない	8.0%	9.0%	7.1%	8.8%	5.6%

2-(7) 就職活動継続意向

就職活動継続意向



就職活動継続意向(経年変化)



<全体>

	22年卒
回答数	2,270
内定先に満足したので終了する	82.5%
内定先に不満だが活動は終了する	8.0%
内定先に不満なので続行する	4.1%
内定先に不満ではないが、他の企業も見たいので続行する	4.3%
その他	1.1%
内定を保有しているが活動継続(その他含む)	9.5%
活動終了	90.5%
未内定	12.8%
保有継続	8.3%
活動終了	78.9%

※保有継続率＝内定率×内定を保有しているが活動継続(その他含む)

※活動終了率＝内定率×活動終了

<文理男女別>

	文系男子	理系男子	文系女子	理系女子
回答数	460	412	942	456
内定先に満足したので終了する	79.1%	84.7%	82.9%	84.6%
内定先に不満だが活動は終了する	7.8%	10.0%	6.8%	7.2%
内定先に不満なので続行する	5.9%	1.5%	4.9%	3.5%
内定先に不満ではないが、他の企業も見たいので続行する	5.7%	2.7%	4.8%	3.3%
その他	1.5%	1.2%	0.6%	1.3%
内定を保有しているが活動継続(その他含む)	13.1%	5.4%	10.3%	8.1%
活動終了	86.9%	94.7%	89.7%	91.8%
未内定	15.7%	11.4%	12.8%	8.4%
保有継続	11.0%	4.8%	9.0%	7.4%
活動終了	73.3%	83.9%	78.2%	84.1%

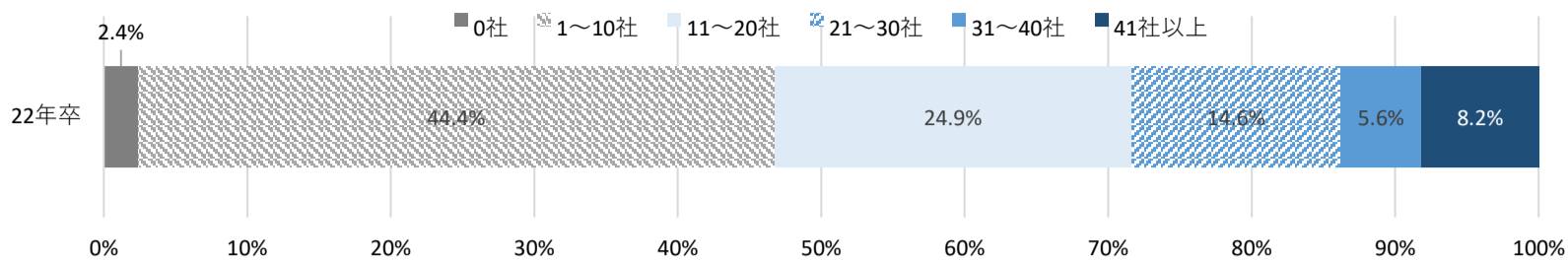
※保有継続率＝内定率×内定を保有しているが活動継続(その他含む)

※活動終了率＝内定率×活動終了

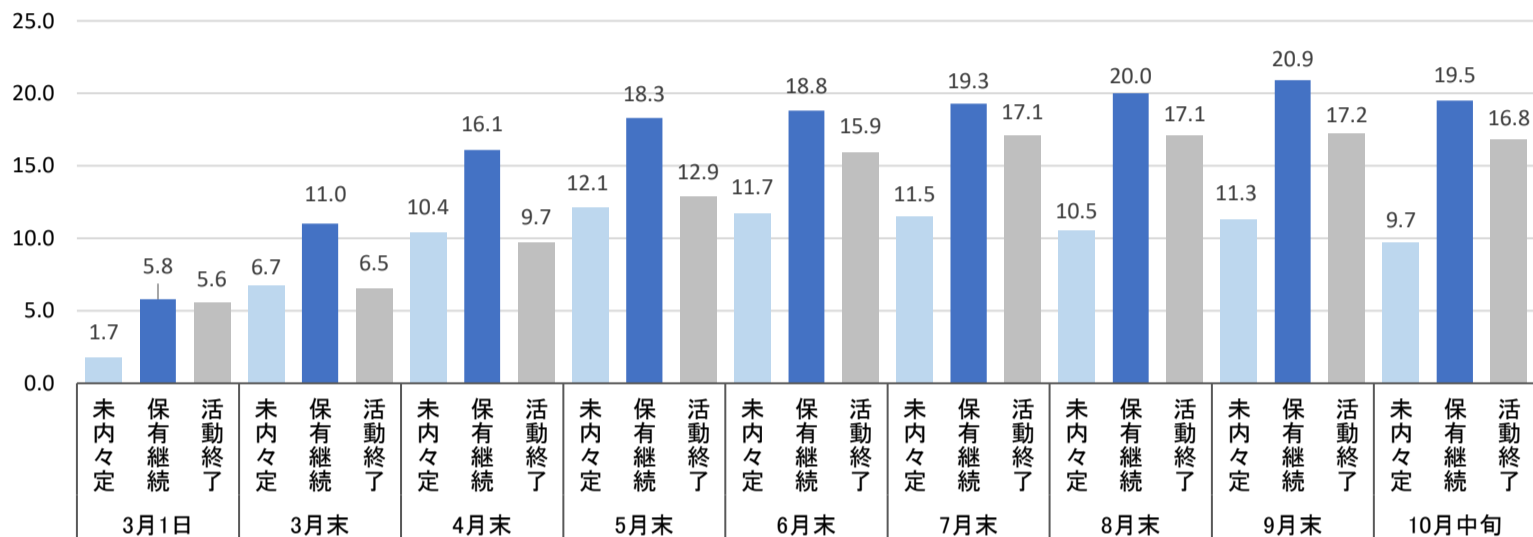
■3. 現在の活動状況

3-(1) これまでに全部で何社の選考を受けたか (※選考…ES提出・適性・筆記・面接等可否の出るものを指す)

選考受験社数分布



平均選考受験社数



※保有継続…内々定あり、かつ活動継続

<全体>	全体	文系男子	理系男子	文系女子	理系女子
回答数	2,596	547	465	1,086	498
0社(これまでに選考を得たことはない)	2.4%	2.2%	3.4%	1.7%	2.4%
1~10社	44.4%	42.0%	58.3%	34.0%	48.4%
11~20社	24.9%	23.2%	22.6%	28.3%	24.9%
21~30社	14.6%	16.1%	9.5%	18.1%	12.2%
31~40社	5.6%	6.8%	2.8%	7.2%	4.6%
41社以上	8.2%	9.7%	3.4%	10.7%	7.4%
選考受験社数(平均)	16.1	16.9	11.6	18.4	14.5

<内定保有状況別>

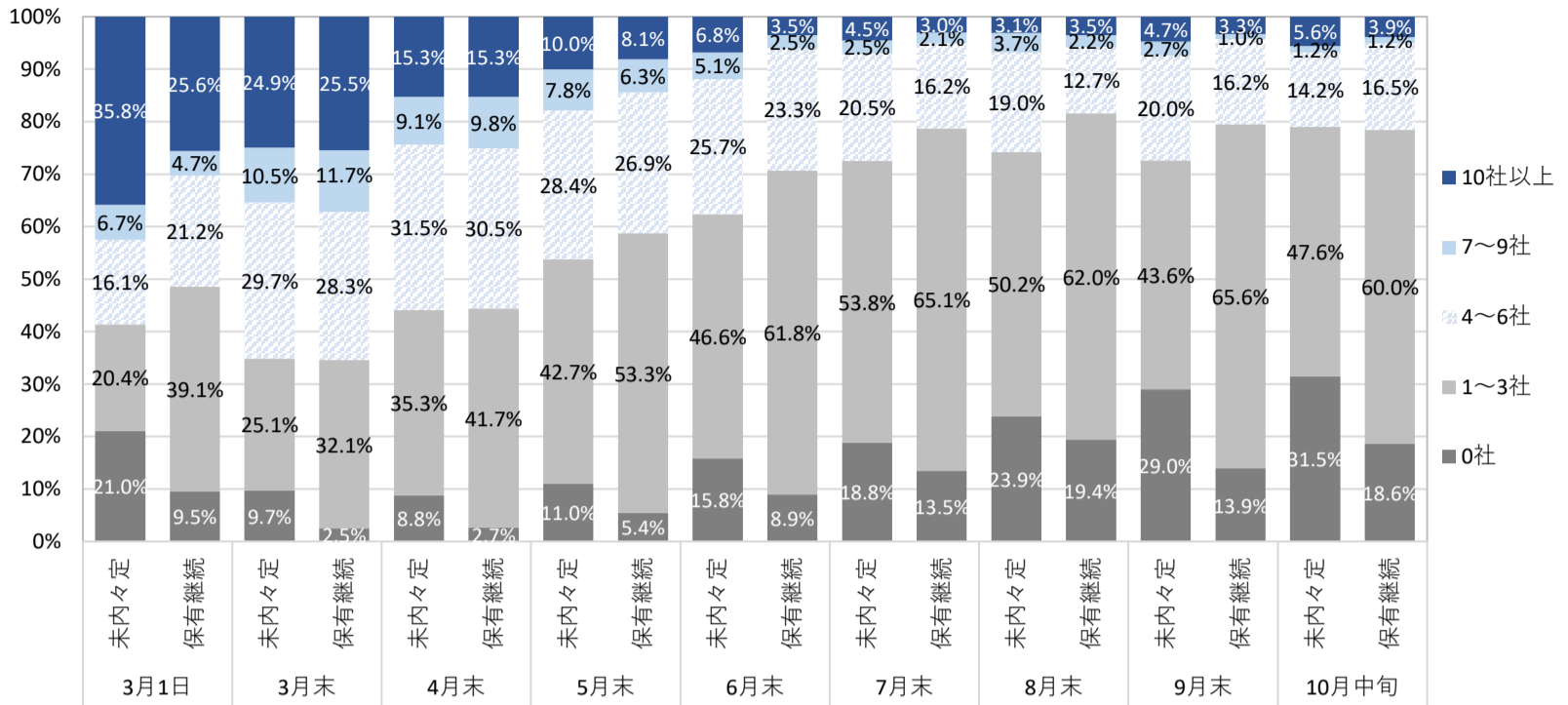
□未内定	全体	文系男子	理系男子	文系女子	理系女子
回答数	320	86	53	139	42
0社(これまでに選考を得たことはない)	14.8%	8.1%	26.4%	11.5%	26.2%
1～10社	55.6%	61.6%	62.3%	44.6%	52.4%
11～20社	16.1%	12.8%	9.4%	25.9%	11.9%
21～30社	8.6%	12.8%	1.9%	10.1%	2.4%
31～40社	2.0%	2.3%	-	2.9%	2.4%
41社以上	2.9%	2.3%	-	5.0%	4.8%
選考受験社数(平均)	9.7	10.3	4.7	11.9	7.5

■内定あり活動継続	全体	文系男子	理系男子	文系女子	理系女子
回答数	192	53	17	91	31
0社(これまでに選考を得たことはない)	-	-	-	-	-
1～10社	33.5%	34.0%	41.2%	31.9%	29.0%
11～20社	30.4%	28.3%	41.2%	26.4%	38.7%
21～30社	14.6%	13.2%	5.9%	20.9%	9.7%
31～40社	12.3%	18.9%	5.9%	7.7%	9.7%
41社以上	9.2%	5.7%	5.9%	13.2%	12.9%
選考受験社数(平均)	19.5	20.0	15.6	20.1	19.1

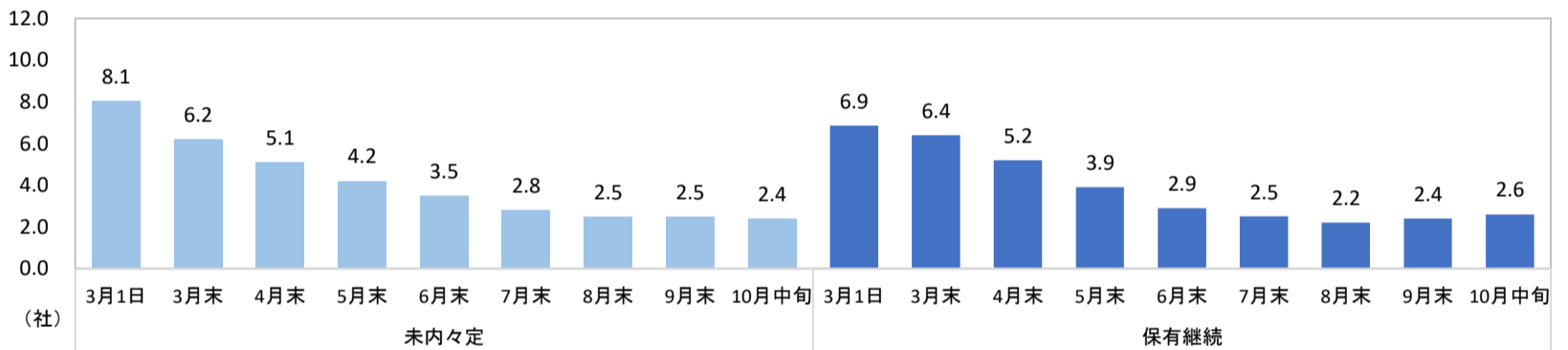
●活動終了	全体	文系男子	理系男子	文系女子	理系女子
回答数	2,054	400	390	845	419
0社(これまでに選考を得たことはない)	0.6%	1.3%	0.5%	0.4%	0.2%
1～10社	43.5%	38.7%	58.2%	32.5%	49.6%
11～20社	25.9%	24.7%	23.8%	29.0%	25.3%
21～30社	15.5%	17.3%	10.8%	19.1%	13.1%
31～40社	5.7%	6.3%	3.1%	7.8%	4.5%
41社以上	8.8%	11.8%	3.6%	11.2%	7.2%
選考受験社数(平均)	16.8	18.0	12.4	19.2	14.8

3-(2) 現在、何社の選考を残しているか

現在の選考予定受験社数分布



現在の選考予定社数(平均)

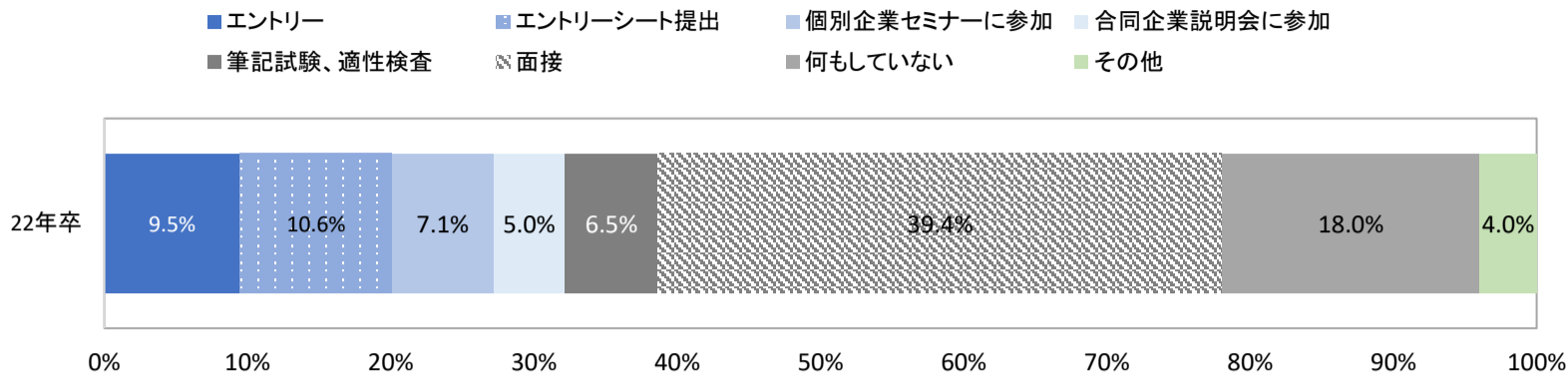


<内定状況別>

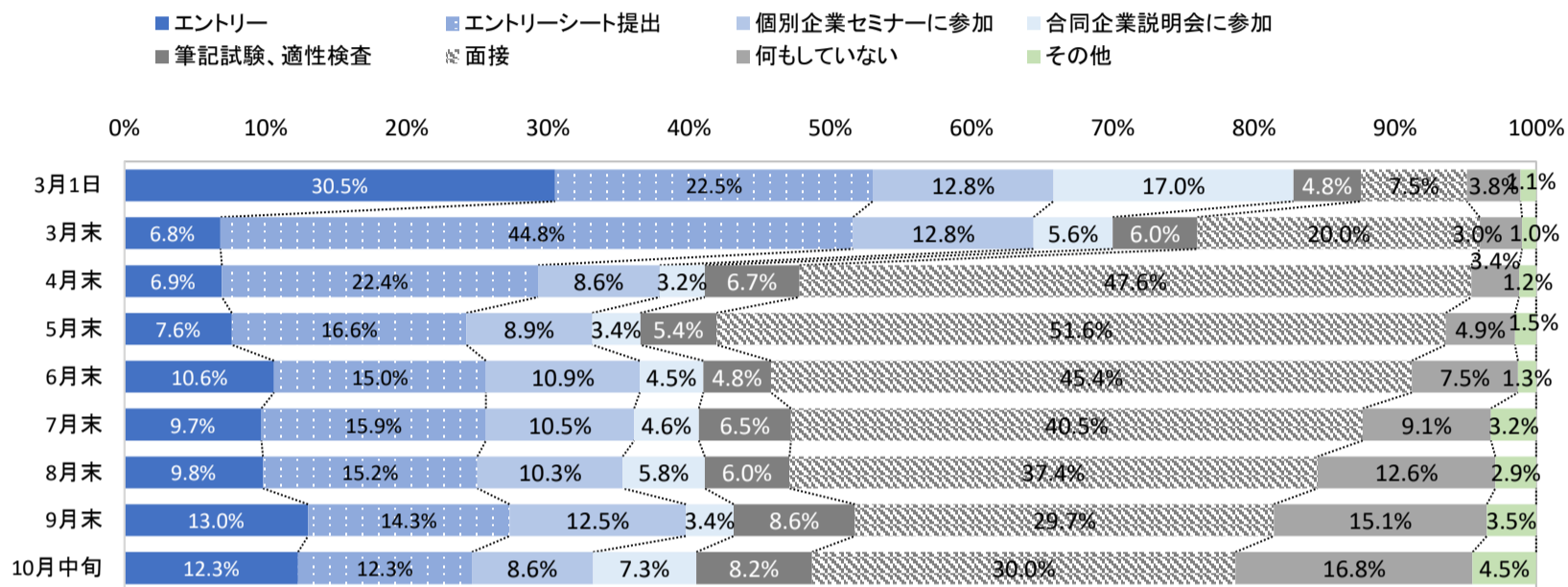
	未内定	保有継続
回答数	278	188
0社(選考予定の企業はない)	31.5%	18.6%
1社	20.1%	23.8%
2社	15.0%	21.8%
3社	12.5%	14.4%
4社	5.8%	8.6%
5社	6.6%	6.7%
6社	1.8%	1.2%
7社	-	0.8%
8社	1.2%	0.4%
9社	-	-
10社以上	5.6%	3.9%
現在の選考予定社数(平均)※0社含む	2.4	2.6

	未内定				内定あり活動継続			
	文系男子	理系男子	文系女子	理系女子	文系男子	理系男子	文系女子	理系女子
回答数	77	41	126	34	53	16	89	30
0社(選考予定の企業はない)	33.8%	36.6%	25.4%	32.4%	13.2%	25.0%	19.1%	30.0%
1社	16.9%	24.4%	19.0%	29.4%	26.4%	25.0%	22.5%	16.7%
2社	16.9%	12.2%	15.1%	11.8%	22.6%	25.0%	20.2%	20.0%
3社	11.7%	7.3%	15.9%	14.7%	15.1%	12.5%	15.7%	10.0%
4社	7.8%	4.9%	4.8%	2.9%	11.3%	6.3%	5.6%	10.0%
5社	6.5%	4.9%	7.9%	5.9%	5.7%	6.3%	10.1%	-
6社	1.3%	-	4.0%	-	1.9%	-	-	3.3%
7社	-	-	-	-	-	-	1.1%	3.3%
8社	-	2.4%	1.6%	2.9%	-	-	1.1%	-
9社	-	-	-	-	-	-	-	-
10社以上	5.2%	7.3%	6.3%	-	3.8%	-	4.5%	6.7%
現在の選考予定社数(平均)※0社含む	2.3	2.3	2.6	1.6	2.6	1.7	2.7	2.8

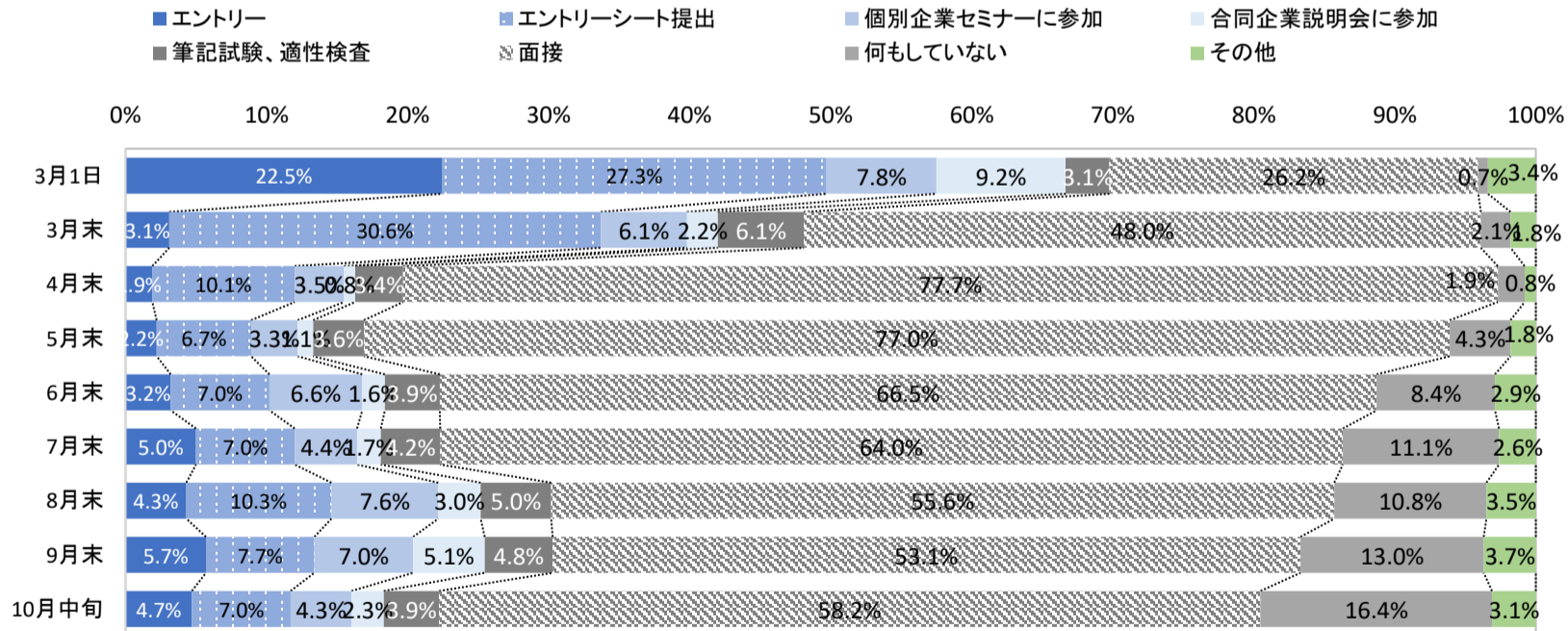
現在就職活動で最も注力していること



【未内定】現在就職活動で最も注力していること



【内定あり活動継続】現在就職活動で最も注力していること



＜全体＞

	全体	文系男子	理系男子	文系女子	理系女子
回答数	597	547	465	1,086	498
エントリー	9.5%	3.7%	1.3%	2.2%	1.0%
エントリーシート提出	10.6%	2.0%	2.8%	3.4%	1.2%
個別企業セミナーに参加	7.1%	2.2%	0.4%	2.4%	1.2%
合同企業説明会に参加	5.0%	1.3%	1.5%	1.1%	0.6%
筆記試験、適性検査	6.5%	2.4%	1.5%	0.7%	1.6%
面接	39.4%	12.6%	7.1%	9.5%	6.0%
何もしていない	18.0%	5.3%	4.3%	3.6%	3.6%
その他	4.0%	1.5%	0.6%	0.8%	0.6%
面接より前の段階	38.7%	11.6%	7.5%	9.8%	5.6%

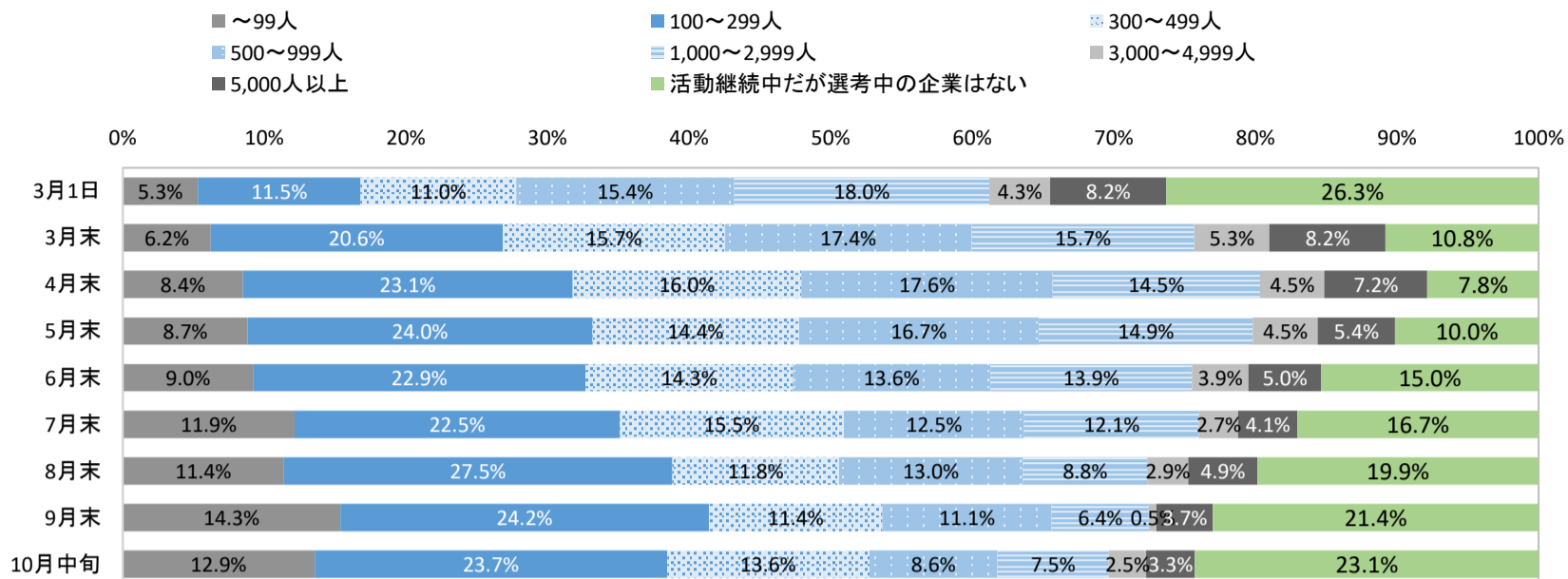
＜内定保有状況別＞

	未内定	保有継続
回答数	297	188
エントリー	12.3%	4.7%
エントリーシート提出	12.3%	7.0%
個別企業セミナーに参加	8.6%	4.3%
合同企業説明会に参加	7.3%	2.3%
筆記試験、適性検査	8.2%	3.9%
面接	30.0%	58.2%
何もしていない	16.8%	16.4%
その他	4.5%	3.1%
面接より前の段階	48.7%	22.2%

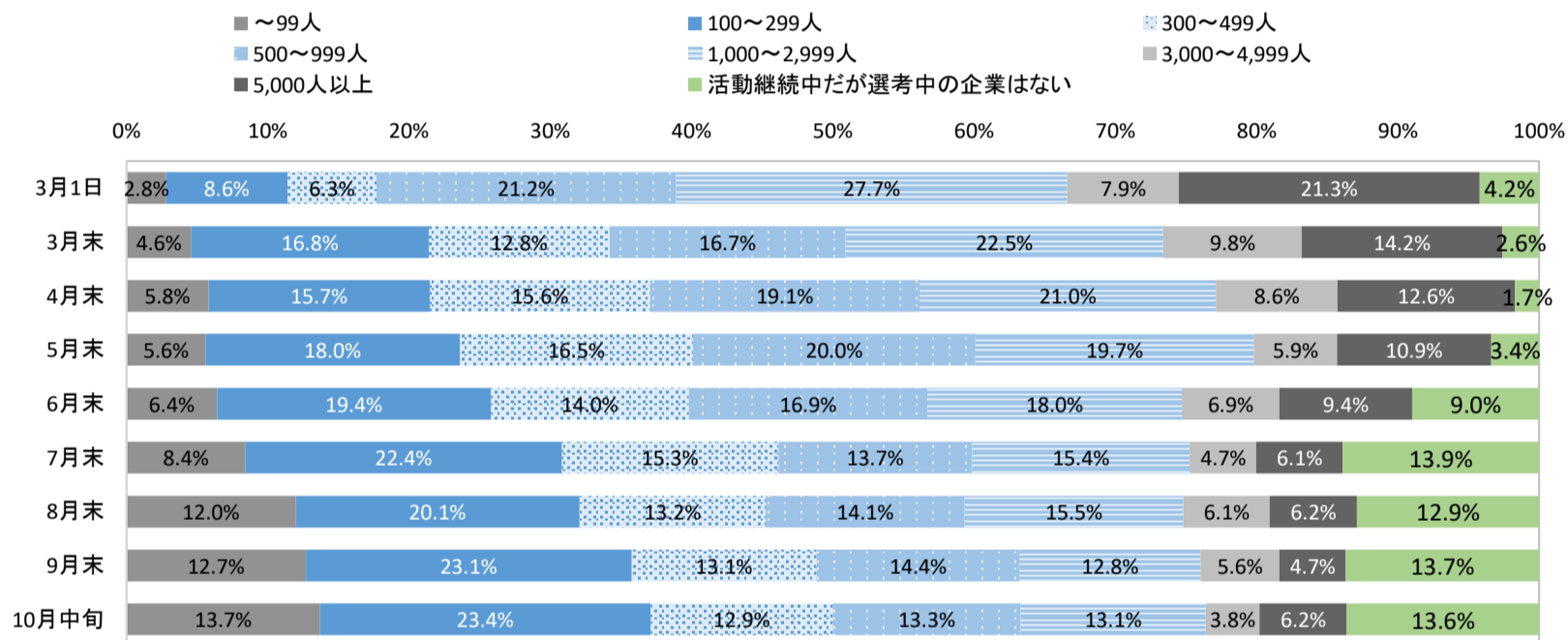
	未内定				内定あり活動継続			
	文系男子	理系男子	文系女子	理系女子	文系男子	理系男子	文系女子	理系女子
回答数	82	46	132	37	51	16	91	30
エントリー	13.4%	8.7%	13.6%	10.8%	5.9%	6.3%	3.3%	3.3%
エントリーシート提出	8.5%	10.9%	19.7%	5.4%	2.0%	18.8%	8.8%	6.7%
個別企業セミナーに参加	7.3%	2.2%	15.2%	5.4%	3.9%	—	4.4%	10.0%
合同企業説明会に参加	6.1%	8.7%	7.6%	8.1%	2.0%	6.3%	2.2%	—
筆記試験、適性検査	11.0%	8.7%	3.8%	10.8%	3.9%	—	3.3%	10.0%
面接	31.7%	32.6%	25.8%	32.4%	64.7%	50.0%	59.3%	40.0%
何もしていない	15.9%	23.9%	12.1%	21.6%	15.7%	12.5%	14.3%	30.0%
その他	6.1%	4.3%	2.3%	5.4%	2.0%	6.3%	4.4%	—
面接より前の段階	46.3%	39.2%	59.9%	40.5%	17.7%	31.4%	22.0%	30.0%

3-(4) 現在、選考を受けている企業群のおおよその従業員規模

【未内定】現在、選考を受けている企業群のおおよその従業員規模



【内定あり活動継続】現在、選考を受けている企業群のおおよその従業員規模



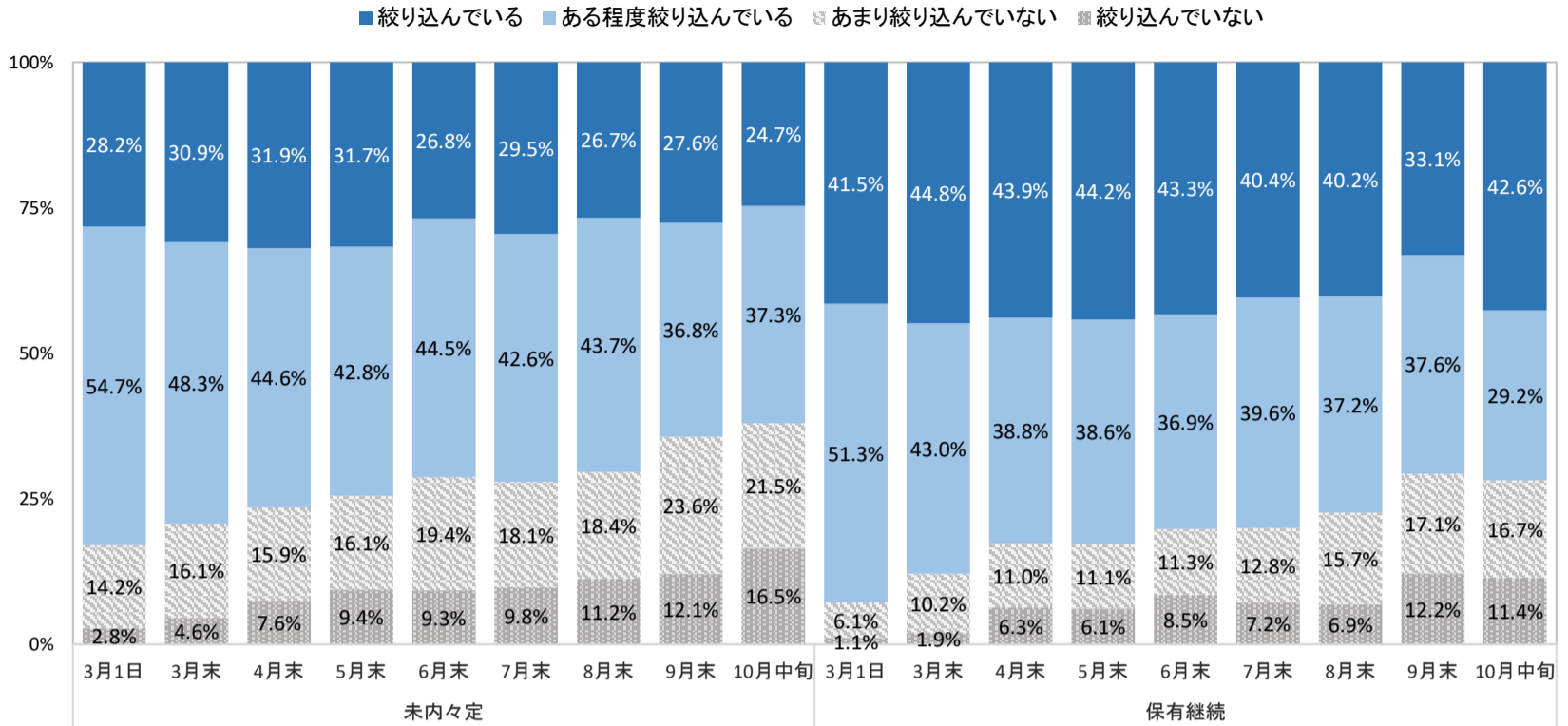
＜全体＞	全体	文系男子	理系男子	文系女子	理系女子
回答数	844	223	121	368	132
～99人	12.9%	9.4%	14.0%	17.1%	10.6%
100～299人	22.6%	26.0%	17.4%	24.5%	14.4%
300～499人	16.3%	18.4%	17.4%	14.9%	11.4%
500～999人	14.6%	15.2%	10.7%	14.7%	18.9%
1,000～2,999人	11.9%	12.1%	13.2%	9.5%	15.9%
3,000～4,999人	5.3%	5.4%	7.4%	3.3%	6.8%
5,000人以上	4.9%	4.0%	9.1%	2.7%	6.8%
活動継続中だが選考中の企業はない	11.5%	9.4%	10.7%	13.3%	15.2%

＜内定保有状況別＞

	未内定	保有継続
回答数	292	188
～99人	17.8%	13.7%
100～299人	23.7%	23.4%
300～499人	13.6%	12.9%
500～999人	8.6%	13.3%
1,000～2,999人	7.5%	13.1%
3,000～4,999人	2.5%	3.8%
5,000人以上	3.3%	6.2%
活動継続中だが選考中の企業はない	23.1%	13.6%

	未内定				内定あり活動継続			
	文系男子	理系男子	文系女子	理系女子	文系男子	理系男子	文系女子	理系女子
回答数	81	42	132	37	52	17	89	30
～99人	12.4%	23.8%	22.0%	13.5%	9.6%	11.8%	16.9%	20.0%
100～299人	29.6%	21.4%	21.2%	10.8%	23.1%	23.5%	25.8%	16.7%
300～499人	17.3%	11.9%	12.9%	2.7%	15.4%	5.9%	13.5%	10.0%
500～999人	7.4%	9.5%	8.3%	13.5%	17.3%	5.9%	12.4%	10.0%
1,000～2,999人	8.6%	4.8%	5.3%	16.2%	13.5%	23.5%	10.1%	10.0%
3,000～4,999人	3.7%	—	3.0%	—	3.8%	5.9%	1.1%	10.0%
5,000人以上	3.7%	2.4%	1.5%	10.8%	5.8%	11.8%	5.6%	3.3%
活動継続中だが選考中の企業はない	17.3%	26.2%	25.8%	32.4%	11.5%	11.8%	14.6%	20.0%

3-5) 現時点で希望する業種を絞り込んでいるか
現時点で希望する業種を絞り込んでいるか

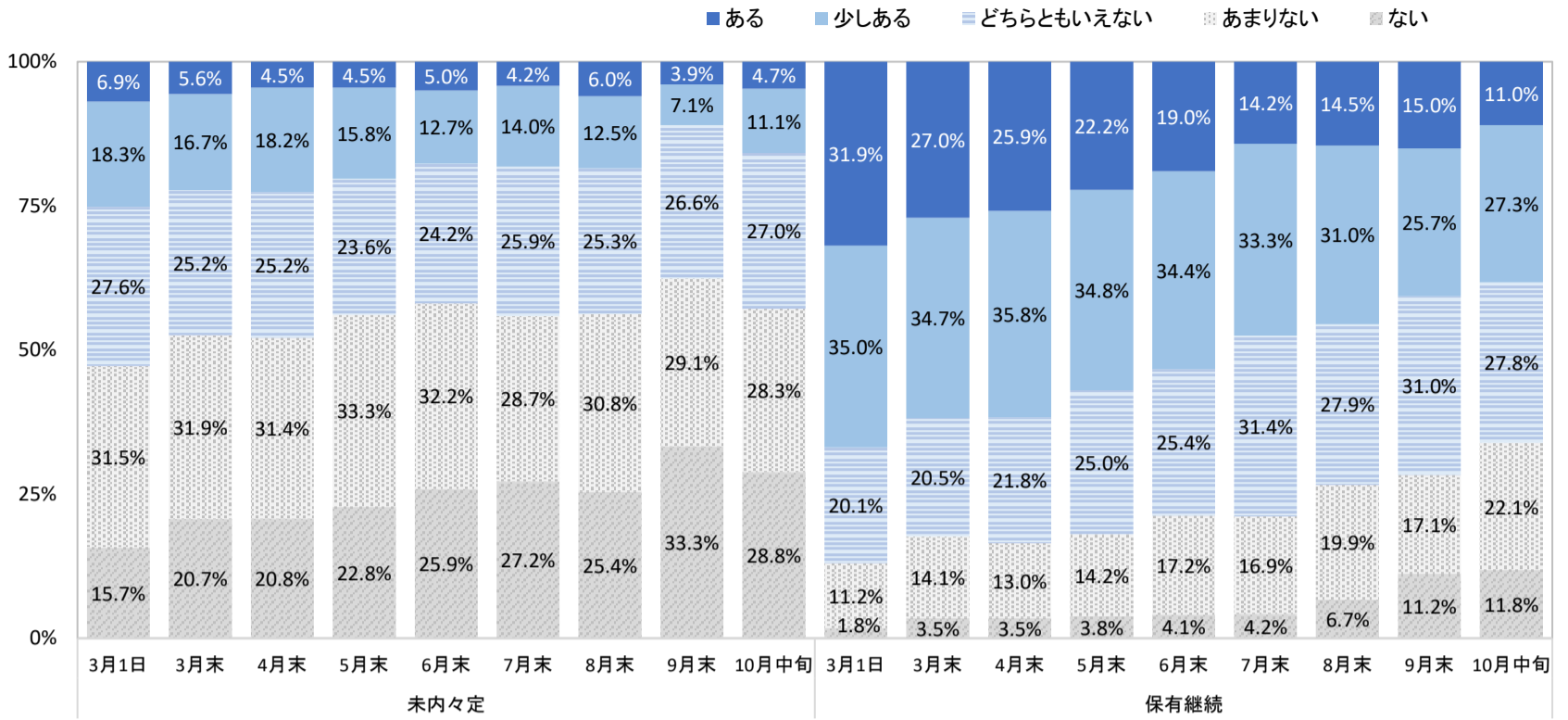


<内定保有状況別>

	未内定	保有継続
回答数	289	185
絞り込んでいない	16.5%	11.4%
あまり絞り込んでいない	21.5%	16.7%
ある程度絞り込んでいる	37.3%	29.2%
絞り込んでいる	24.7%	42.6%

	未内定				内定あり活動継続			
	文系男子	理系男子	文系女子	理系女子	文系男子	理系男子	文系女子	理系女子
回答数	79	43	132	35	51	16	89	29
絞り込んでいない	15.2%	23.3%	15.9%	8.6%	11.8%	18.8%	9.0%	10.3%
あまり絞り込んでいない	21.5%	18.6%	24.2%	17.1%	13.7%	18.8%	22.5%	6.9%
ある程度絞り込んでいる	34.2%	34.9%	43.9%	31.4%	33.3%	6.3%	32.6%	27.6%
絞り込んでいる	29.1%	23.3%	15.9%	42.9%	41.2%	56.3%	36.0%	55.2%

3-(6) 現在、就職活動で内定を得る自信があるか
現在、就職活動で内定を得る自信があるか



<内定保有状況別>

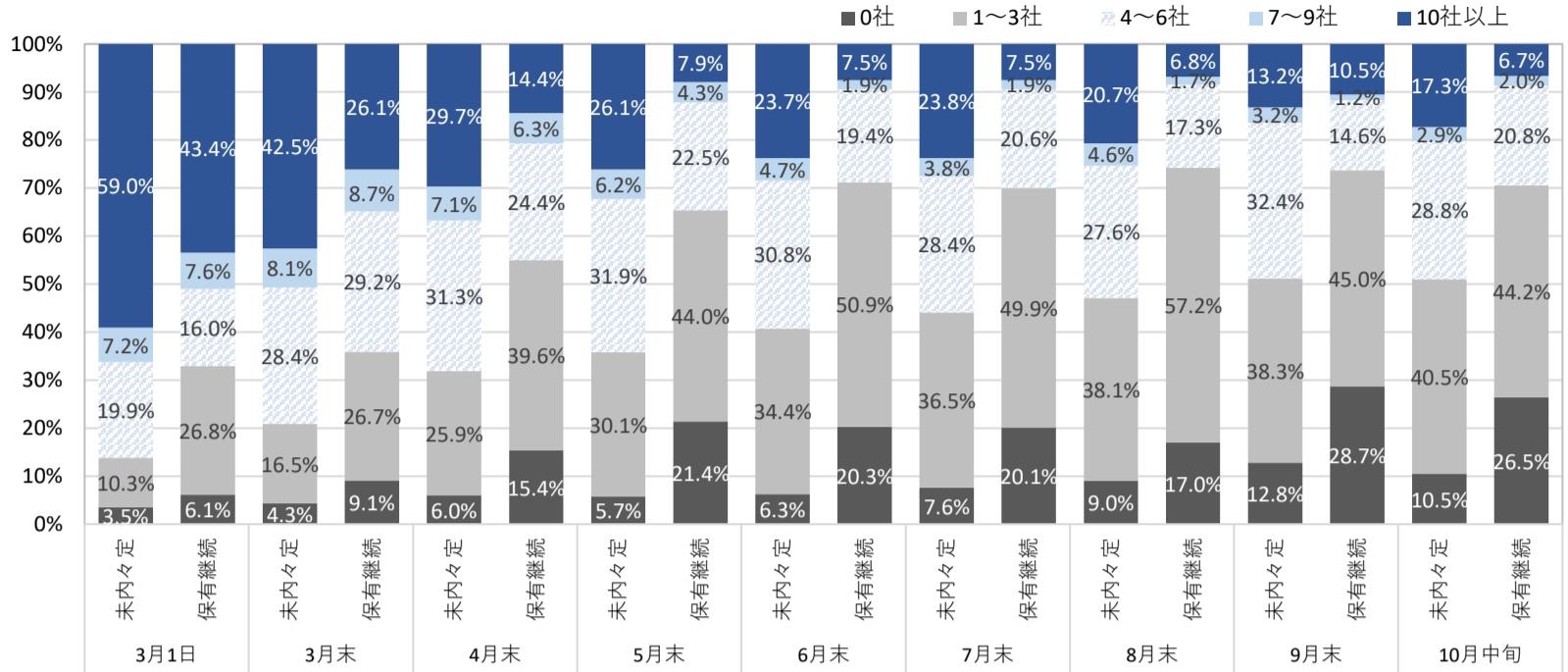
	未内定	保有継続
回答数	320	192
ない	28.8%	11.8%
あまりない	28.3%	22.1%
どちらともいえない	27.0%	27.8%
少しある	11.1%	27.3%
ある	4.7%	11.0%

	未内定				内定あり活動継続			
	文系男子	理系男子	文系女子	理系女子	文系男子	理系男子	文系女子	理系女子
回答数	86	53	139	42	53	17	91	31
ない	27.9%	26.4%	31.7%	28.6%	13.2%	17.6%	9.9%	6.5%
あまりない	31.4%	26.4%	25.2%	31.0%	22.6%	23.5%	18.7%	29.0%
どちらともいえない	25.6%	28.3%	28.8%	23.8%	20.8%	29.4%	33.0%	35.5%
少しある	11.6%	7.5%	11.5%	16.7%	32.1%	11.8%	28.6%	22.6%
ある	3.5%	11.3%	2.9%	-	11.3%	17.6%	9.9%	6.5%

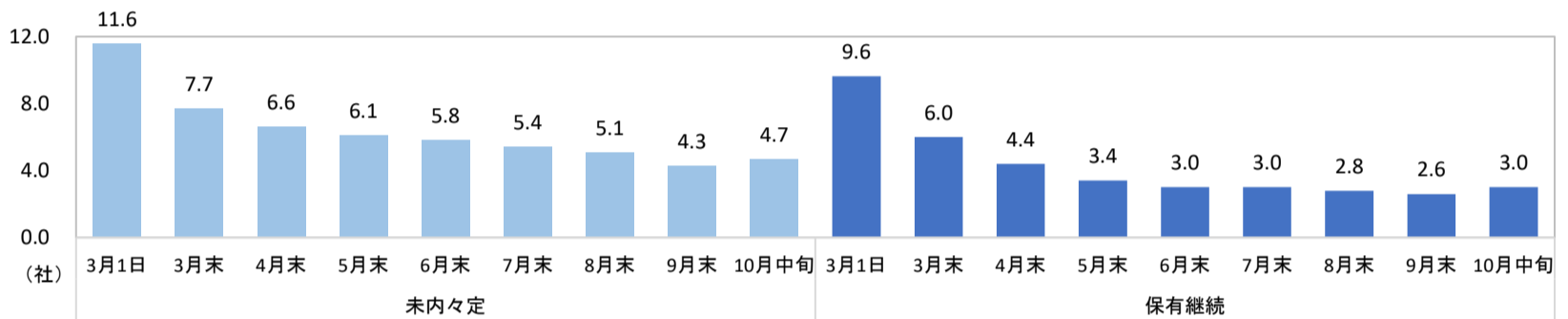
■4. 今後の活動予定

4-(1) 今後、何社ぐらい選考を受けようと考えているか

選考受験予定社数分布



選考受験予定社数(平均)

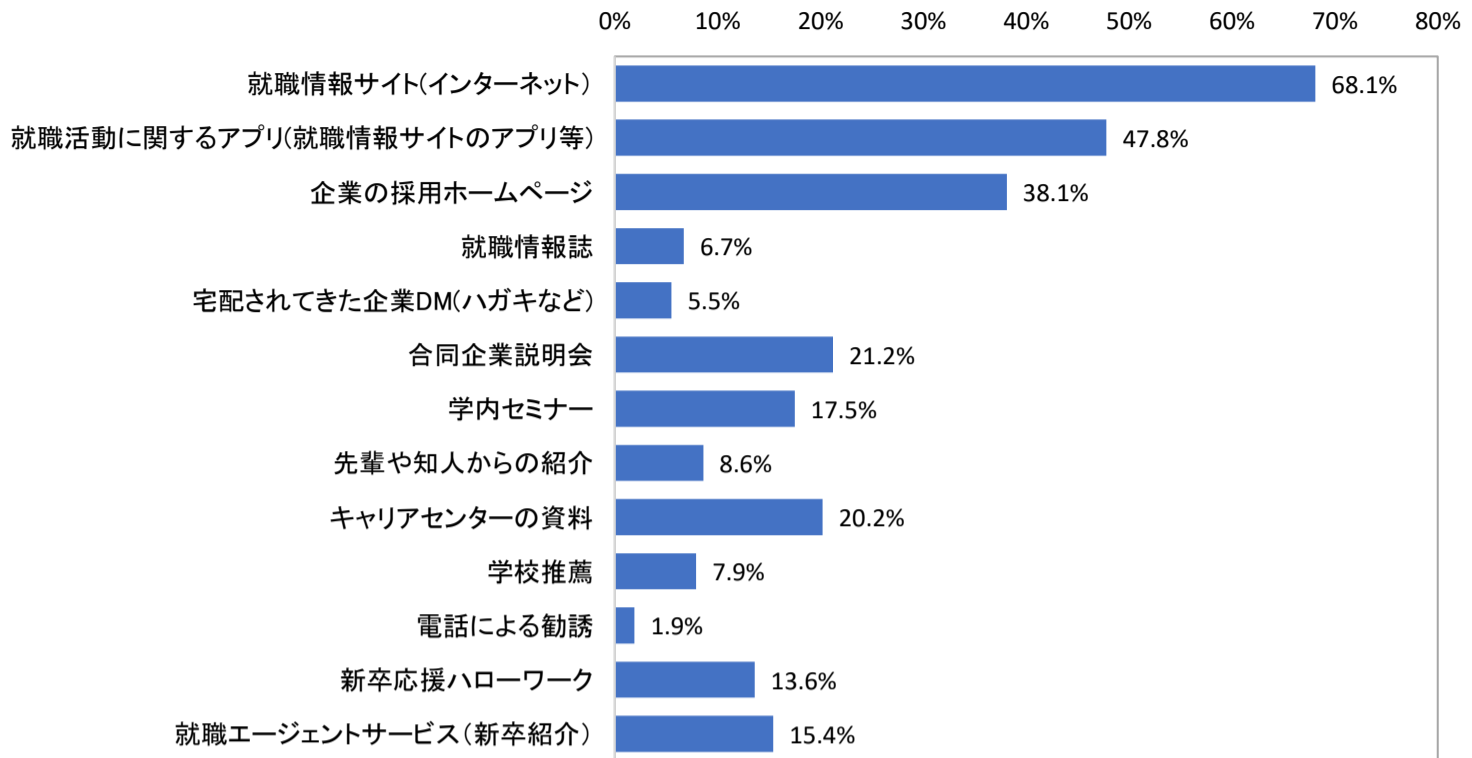


<内定保有状況別>

	未内定	保有継続
回答数	273	187
0社	10.5%	26.5%
1社	12.2%	16.8%
2社	12.4%	13.3%
3社	15.9%	14.1%
4社	7.0%	5.0%
5社	17.9%	13.5%
6社	3.9%	2.3%
7社	2.1%	0.4%
8社	0.3%	1.6%
9社	0.5%	-
10社以上	17.3%	6.7%
選考受験予定社数(平均)※0社含む	4.7	3.0

	未内定				内定あり活動継続			
	文系男子	理系男子	文系女子	理系女子	文系男子	理系男子	文系女子	理系女子
回答数	75	40	123	35	53	16	88	30
0社	9.3%	15.0%	9.8%	8.6%	28.3%	37.5%	22.7%	20.0%
1社	13.3%	17.5%	6.5%	17.1%	11.3%	18.8%	21.6%	20.0%
2社	13.3%	5.0%	13.0%	22.9%	9.4%	12.5%	15.9%	20.0%
3社	10.7%	22.5%	18.7%	14.3%	15.1%	12.5%	13.6%	13.3%
4社	12.0%	5.0%	3.3%	2.9%	5.7%	12.5%	1.1%	6.7%
5社	17.3%	12.5%	21.1%	20.0%	15.1%	-	18.2%	6.7%
6社	4.0%	5.0%	4.1%	-	3.8%	-	-	6.7%
7社	2.7%	-	2.4%	2.9%	-	-	-	3.3%
8社	-	-	0.8%	-	1.9%	-	2.3%	-
9社	1.3%	-	-	-	-	-	-	-
10社以上	16.0%	17.5%	20.3%	11.4%	9.4%	6.3%	4.5%	3.3%
選考受験予定社数(平均)※0社含む	4.7	4.5	5.0	4.1	3.7	2.4	2.8	2.6

今後どのような方法で選考に参加する企業を見つけるか(複数回答)



<全体>

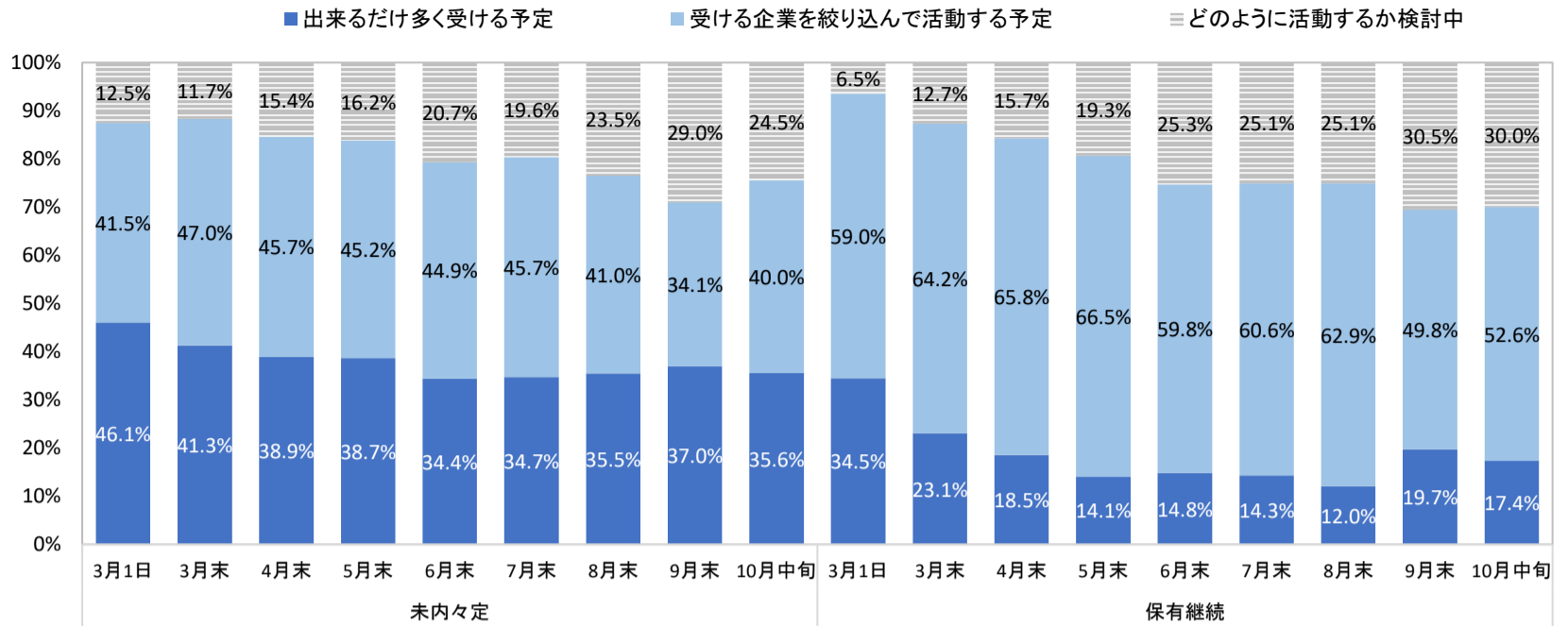
	全体	文系男子	理系男子	文系女子	理系女子
回答数	595	178	90	249	78
就職情報サイト(インターネット)	68.1%	70.2%	72.2%	65.1%	59.0%
就職活動に関するアプリ(就職情報サイトのアプリ等)	47.8%	46.1%	35.6%	59.4%	43.6%
企業の採用ホームページ	38.1%	36.0%	35.6%	40.6%	46.2%
就職情報誌	6.7%	6.2%	10.0%	5.2%	6.4%
宅配されてきた企業DM(ハガキなど)	5.5%	3.9%	7.8%	5.6%	7.7%
合同企業説明会	21.2%	25.3%	17.8%	19.3%	15.4%
学内セミナー	17.5%	19.7%	20.0%	15.7%	7.7%
先輩や知人からの紹介	8.6%	6.7%	11.1%	8.0%	14.1%
キャリアセンターの資料	20.2%	18.0%	21.1%	22.5%	20.5%
学校推薦	7.9%	6.2%	13.3%	7.6%	5.1%
電話による勧誘	1.9%	2.8%	3.3%	-	1.3%
新卒応援ハローワーク	13.6%	11.2%	7.8%	21.7%	10.3%
就職エージェントサービス(新卒紹介)	15.4%	13.5%	14.4%	20.1%	10.3%

<内定保有状況別>

	未内定	保有継続
回答数	270	177
就職情報サイト(インターネット)	69.2%	71.1%
就職活動に関するアプリ(就職情報サイトのアプリ等)	50.1%	48.2%
企業の採用ホームページ	39.8%	42.5%
就職情報誌	8.0%	4.5%
宅配されてきた企業DM(ハガキなど)	4.7%	5.7%
合同企業説明会	23.5%	17.7%
学内セミナー	17.8%	14.5%
先輩や知人からの紹介	10.3%	6.5%
キャリアセンターの資料	25.0%	21.4%
学校推薦	11.2%	5.4%
電話による勧誘	2.1%	2.4%
新卒応援ハローワーク	18.5%	14.9%
就職エージェントサービス(新卒紹介)	20.1%	16.9%

	未内定				内定あり活動継続			
	文系男子	理系男子	文系女子	理系女子	文系男子	理系男子	文系女子	理系女子
回答数	74	39	123	34	51	15	84	27
就職情報サイト(インターネット)	74.3%	71.8%	65.9%	52.9%	74.5%	86.7%	64.3%	63.0%
就職活動に関するアプリ(就職情報サイトのアプリ等)	44.6%	38.5%	64.2%	47.1%	45.1%	53.3%	52.4%	40.7%
企業の採用ホームページ	39.2%	35.9%	44.7%	32.4%	35.3%	60.0%	39.3%	63.0%
就職情報誌	9.5%	12.8%	3.3%	8.8%	2.0%	13.3%	4.8%	3.7%
宅配されてきた企業DM(ハガキなど)	4.1%	5.1%	4.9%	5.9%	3.9%	13.3%	4.8%	7.4%
合同企業説明会	28.4%	25.6%	19.5%	11.8%	25.5%	13.3%	11.9%	11.1%
学内セミナー	21.6%	20.5%	15.4%	2.9%	17.6%	6.7%	14.3%	11.1%
先輩や知人からの紹介	9.5%	17.9%	7.3%	8.8%	2.0%	6.7%	7.1%	22.2%
キャリアセンターの資料	27.0%	28.2%	22.0%	20.6%	11.8%	26.7%	28.6%	29.6%
学校推薦	9.5%	15.4%	10.6%	11.8%	5.9%	6.7%	6.0%	-
電話による勧誘	4.1%	2.6%	-	-	3.9%	6.7%	-	-
新卒応援ハローワーク	17.6%	7.7%	26.8%	14.7%	11.8%	13.3%	21.4%	7.4%
就職エージェントサービス(新卒紹介)	17.6%	23.1%	24.4%	8.8%	15.7%	13.3%	20.2%	14.8%

4-3) 次月以降の面接・選考はどのように進めるか
次月以降の面接・選考はどのように進めるか



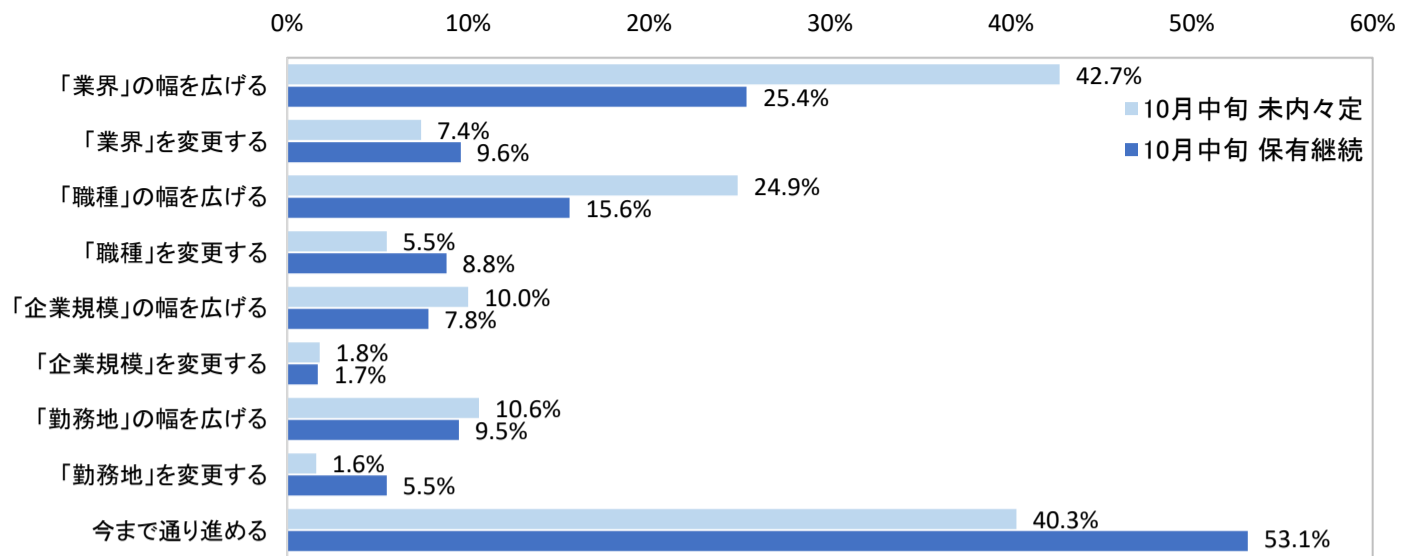
<内定保有状況別>

	未内定	保有継続
回答数	268	176
できるだけ多く受ける予定	35.6%	17.4%
受ける企業を絞り込んで活動する予定	40.0%	52.6%
どのように活動するか検討中	24.5%	30.0%

	未内定				内定あり活動継続			
	文系男子	理系男子	文系女子	理系女子	文系男子	理系男子	文系女子	理系女子
回答数	75	38	122	33	51	14	85	26
できるだけ多く受ける予定	38.7%	28.9%	36.9%	30.3%	23.5%	14.3%	11.8%	15.4%
受ける企業を絞り込んで活動する予定	40.0%	34.2%	43.4%	39.4%	47.1%	64.3%	55.3%	53.8%
どのように活動するか検討中	21.3%	36.8%	19.7%	30.3%	29.4%	21.4%	32.9%	30.8%

4-(4) 今後の活動の方向性(複数回答)

今後の活動の方向性

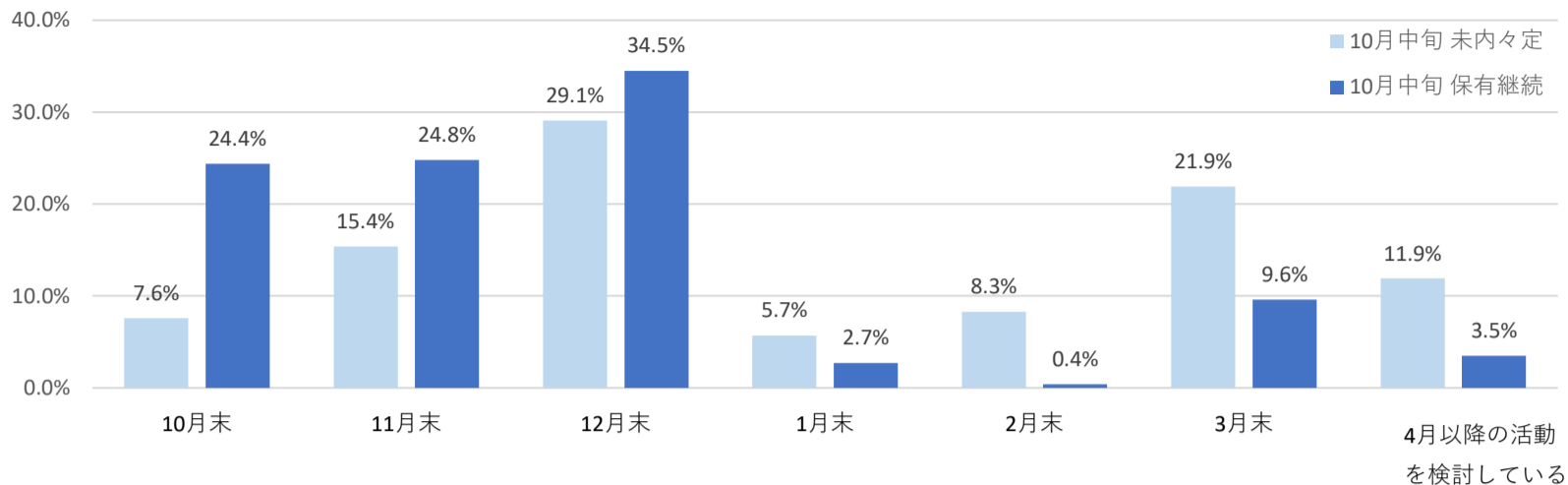


<内定保有状況別>

	未内定	保有継続
回答数	272	175
「業界」の幅を広げる	42.7%	25.4%
「業界」を変更する	7.4%	9.6%
「職種」の幅を広げる	24.9%	15.6%
「職種」を変更する	5.5%	8.8%
「企業規模」の幅を広げる	10.0%	7.8%
「企業規模」を変更する	1.8%	1.7%
「勤務地」の幅を広げる	10.6%	9.5%
「勤務地」を変更する	1.6%	5.5%
今まで通り進める	40.3%	53.1%

回答数	未内定				内定あり活動継続			
	文系男子	理系男子	文系女子	理系女子	文系男子	理系男子	文系女子	理系女子
回答数	76	39	123	34	52	14	83	26
「業界」の幅を広げる	48.7%	35.9%	40.7%	38.2%	30.8%	21.4%	22.9%	15.4%
「業界」を変更する	10.5%	-	8.9%	2.9%	13.5%	-	7.2%	11.5%
「職種」の幅を広げる	25.0%	20.5%	29.3%	17.6%	17.3%	21.4%	6.0%	34.6%
「職種」を変更する	3.9%	2.6%	9.8%	2.9%	9.6%	-	9.6%	11.5%
「企業規模」の幅を広げる	11.8%	12.8%	7.3%	5.9%	11.5%	14.3%	2.4%	3.8%
「企業規模」を変更する	1.3%	2.6%	2.4%	-	1.9%	-	1.2%	3.8%
「勤務地」の幅を広げる	9.2%	10.3%	13.0%	8.8%	7.7%	7.1%	10.8%	15.4%
「勤務地」を変更する	-	2.6%	3.3%	-	5.8%	-	8.4%	-
今まで通り進める	35.5%	61.5%	34.1%	38.2%	44.2%	57.1%	61.4%	57.7%

4-(5) 就職活動をいつまで続ける予定か
就職活動をいつまで続ける予定か



<全体>

	全体	文系男子	理系男子	文系女子	理系女子
回答数	542	157	70	240	75
2021年10月末	16.6%	12.7%	20.0%	18.8%	20.0%
2021年11月末	19.0%	17.8%	21.4%	20.0%	16.0%
2021年12月末	29.3%	35.0%	24.3%	25.8%	25.3%
2022年1月末	5.8%	6.4%	5.7%	4.6%	8.0%
2022年2月末	5.5%	5.1%	2.9%	7.5%	5.3%
2022年3月末	15.6%	17.2%	14.3%	14.6%	14.7%
2022年4月以降の活動を検討している	8.1%	5.7%	11.4%	8.8%	10.7%
年内までを予定としている割合	64.9%	65.5%	65.7%	64.6%	61.3%

<内定保有状況別>

	未内定	保有継続
回答数	293	189
10月末	7.6%	24.4%
11月末	15.4%	24.8%
12月末	29.1%	34.5%
翌年1月末	5.7%	2.7%
翌年2月末	8.3%	0.4%
翌年3月末	21.9%	9.6%
2022年4月以降の活動を検討している	11.9%	3.5%
年内までを予定としている割合	52.1%	83.7%

	未内定					内定あり活動継続				
	全体	文系男子	理系男子	文系女子	理系女子	全体	文系男子	理系男子	文系女子	理系女子
回答数	293	79	44	133	37	189	53	16	90	30
2021年10月末	7.6%	6.3%	11.4%	7.5%	5.4%	24.4%	15.1%	25.0%	32.2%	33.3%
2021年11月末	15.4%	15.2%	18.2%	15.0%	10.8%	24.8%	22.6%	31.3%	26.7%	20.0%
2021年12月末	29.1%	31.6%	27.3%	27.1%	29.7%	34.5%	45.3%	31.3%	25.6%	26.7%
2022年1月末	5.7%	5.1%	4.5%	5.3%	13.5%	2.7%	3.8%	-	2.2%	3.3%
2022年2月末	8.3%	8.9%	2.3%	12.0%	5.4%	0.4%	-	-	1.1%	-
2022年3月末	21.9%	25.3%	18.2%	21.1%	18.9%	9.6%	9.4%	12.5%	7.8%	13.3%
2022年4月以降の活動を検討している	11.9%	7.6%	18.2%	12.0%	16.2%	3.5%	3.8%	-	4.4%	3.3%
年内までを予定としている割合	52.1%	53.1%	56.9%	49.6%	45.9%	83.7%	83.0%	87.6%	84.5%	80.0%

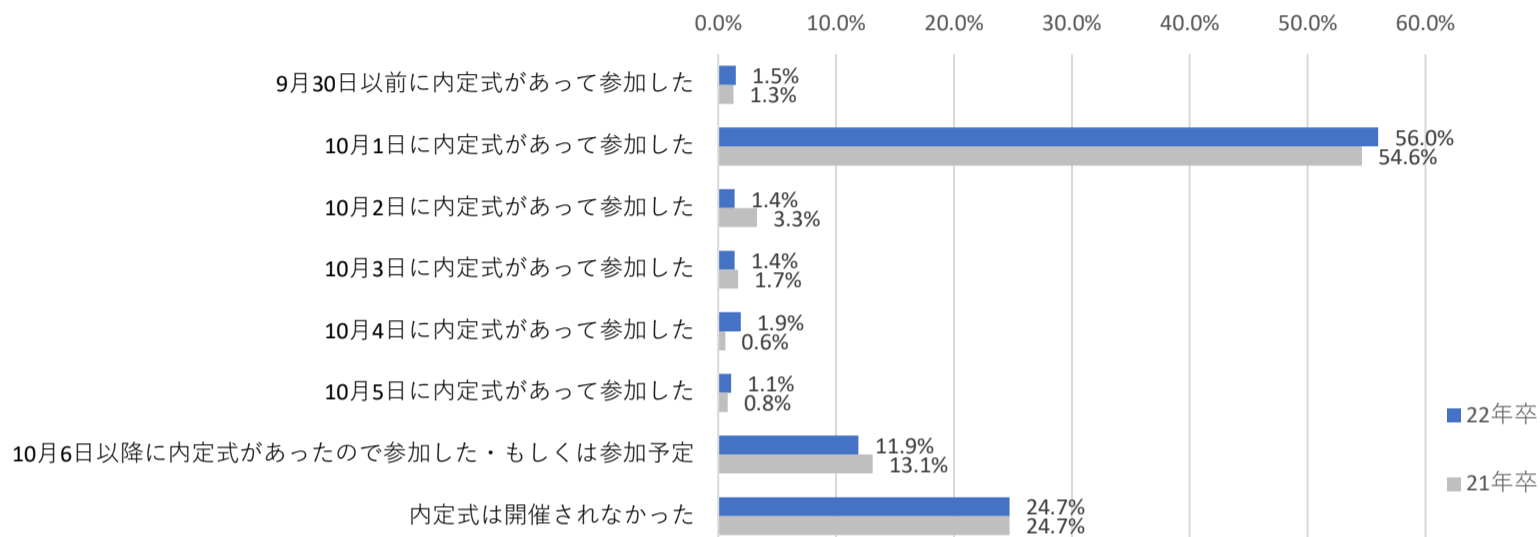
■5. 内定式について

5-(1) 内定式に参加したか

<内定を承諾した学生>

	全体	文系男子	理系男子	文系女子	理系女子
回答数	2,148	435	394	887	432
9月30日以前に内定式があって参加した	1.5%	2.8%	1.3%	0.9%	0.7%
10月1日に内定式があって参加した	55.8%	54.0%	64.5%	51.7%	52.8%
10月2日に内定式があって参加した	1.4%	1.4%	1.5%	0.8%	2.8%
10月3日に内定式があって参加した	1.4%	0.9%	1.0%	0.9%	3.9%
10月4日に内定式があって参加した	1.9%	1.6%	2.3%	1.9%	1.9%
10月5日に内定式があって参加した	1.1%	2.5%	-	0.7%	1.2%
10月6日以降に内定式があったので参加した・もしくは参加予定	11.9%	13.8%	8.9%	12.9%	10.9%
開催日や時間が異なる複数社の内定式に参加した	0.5%	0.5%	1.0%	0.2%	-
内定式は開催されなかった	24.6%	22.5%	19.5%	30.0%	25.9%

内定式の開催状況 (※複数社の内定式に参加した学生を除いて再集計)



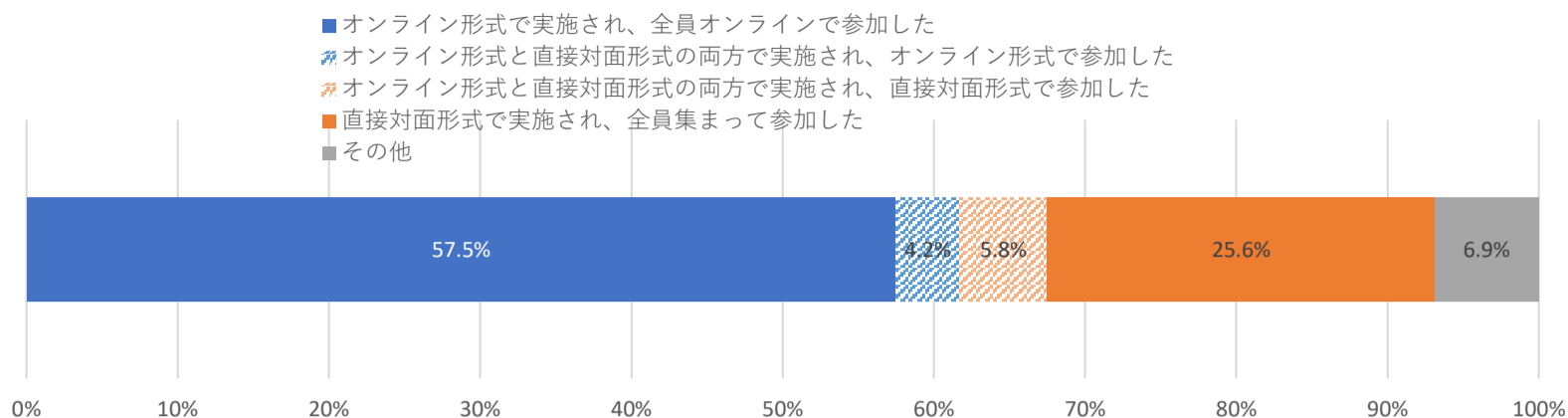
<内定を承諾した学生>

	全体	文系男子	理系男子	文系女子	理系女子
回答数	2,140	433	390	885	432
9月30日以前に内定式があって参加した	1.5%	2.8%	1.3%	0.9%	0.7%
10月1日に内定式があって参加した	56.0%	54.3%	65.1%	51.9%	52.8%
10月2日に内定式があって参加した	1.4%	1.4%	1.5%	0.8%	2.8%
10月3日に内定式があって参加した	1.4%	0.9%	1.0%	0.9%	3.9%
10月4日に内定式があって参加した	1.9%	1.6%	2.3%	1.9%	1.9%
10月5日に内定式があって参加した	1.1%	2.5%	-	0.7%	1.2%
10月6日以降に内定式があったので参加した・もしくは参加予定	11.9%	13.9%	9.0%	12.9%	10.9%
内定式は開催されなかった	24.7%	22.6%	19.7%	30.1%	25.9%

※複数社の内定式に参加した学生を除いて再集計

5-(2) 内定式にどのような形式で参加したか

内定式の実施方法と参加形式



<内定式に参加した学生>

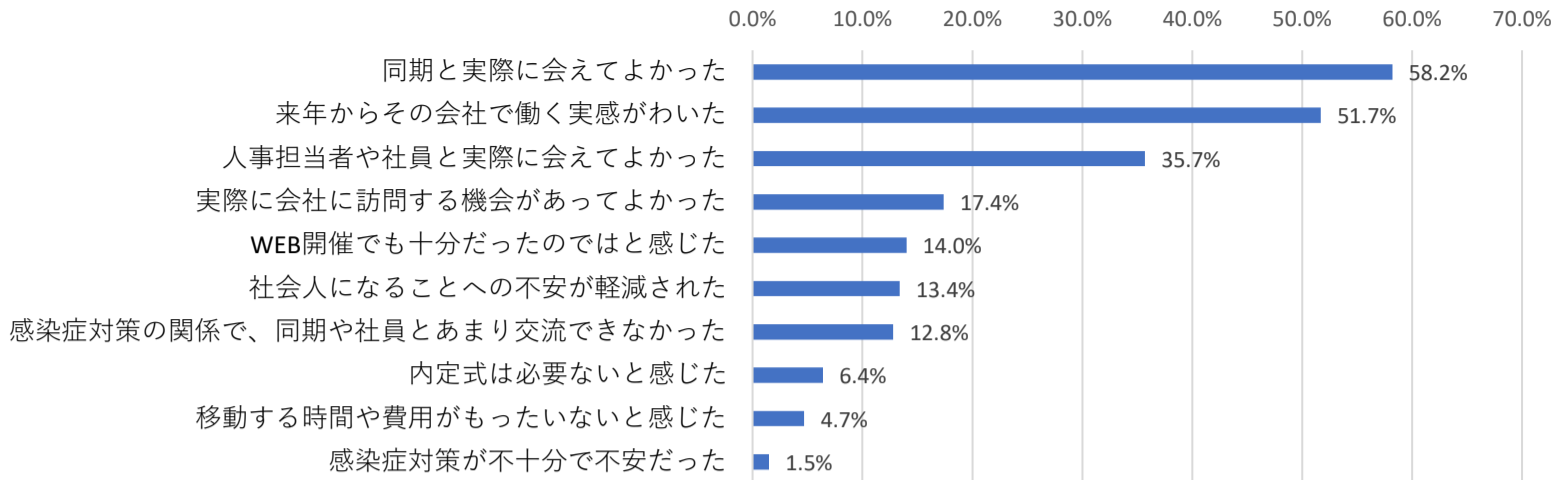
	全体	文系男子	理系男子	文系女子	理系女子
回答数	1,632	353	320	632	327
オンライン形式で実施され、全員オンラインで参加した	57.5%	47.9%	69.7%	53.3%	64.5%
オンライン形式と直接対面形式の両方で実施され、オンライン形式で参加した	4.2%	5.7%	4.1%	3.2%	3.1%
オンライン形式と直接対面形式の両方で実施され、直接対面形式で参加した	5.8%	8.5%	3.1%	5.7%	4.9%
直接対面形式で実施され、全員集まって参加した	25.6%	28.0%	19.4%	31.0%	21.1%
その他	6.9%	9.9%	3.7%	6.8%	6.4%

【入社意思の高い企業の従業員規模別】内定式の実施方法と参加形式

	~49人	50~99人	100~299人	300~499人	500~999人	1,000~2,999人	3,000~4,999人	5,000人以上
回答者	39	80	233	194	235	325	165	343
オンライン形式で実施され、全員オンラインで参加した	33.3%	26.3%	30.0%	43.3%	55.7%	64.9%	78.2%	80.5%
オンライン形式と直接対面形式の両方で実施され、オンライン形式で参加した	2.6%	5.0%	3.0%	5.2%	4.7%	4.6%	2.4%	2.3%
オンライン形式と直接対面形式の両方で実施され、直接対面形式で参加した	5.1%	1.3%	6.9%	5.7%	8.5%	6.8%	4.2%	3.8%
直接対面形式で実施され、全員集まって参加した	48.7%	52.5%	49.8%	37.6%	22.6%	20.0%	11.5%	10.2%
その他	10.3%	15.0%	10.3%	8.2%	8.5%	3.7%	3.6%	3.2%

5-(3) 【内定式に対面で参加した学生】内定式に参加してみたか

【内定式に対面で参加した学生】内定式に参加した感想

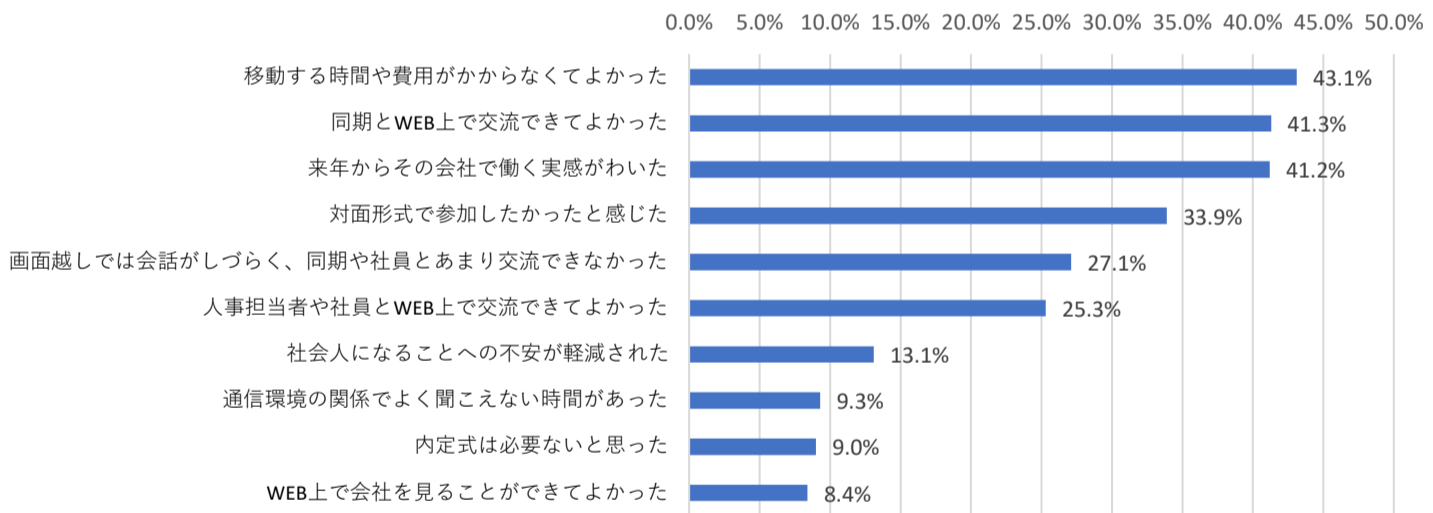


＜内定式に対面で参加した学生＞

	全体	文系男子	理系男子	文系女子	理系女子
回答数	659	164	111	279	105
来年からその会社で働く実感がわいた	51.7%	54.9%	49.5%	52.7%	42.9%
社会人になることへの不安が軽減された	13.4%	15.2%	15.3%	11.5%	8.6%
同期と実際に会えてよかった	58.2%	57.9%	50.5%	64.5%	57.1%
人事担当者や社員と実際に会えてよかった	35.7%	32.9%	30.6%	40.1%	42.9%
実際に会社に訪問する機会があったよかった	17.4%	12.2%	18.9%	21.1%	21.0%
感染症対策の関係で、同期や社員とあまり交流できなかった	12.8%	11.0%	8.1%	17.2%	16.2%
WEB開催でも十分だったのではと感じた	14.0%	14.0%	12.6%	14.3%	16.2%
感染症対策が不十分で不安だった	1.5%	1.8%	1.8%	1.1%	1.0%
移動する時間や費用がもったいないと感じた	4.7%	3.7%	2.7%	6.5%	7.6%
内定式は必要ないと感じた	6.4%	4.9%	7.2%	6.5%	9.5%

5-(4) 【内定式にWEBで参加した学生】内定式に参加してみたか

【内定式にWEBで参加した学生】内定式に参加した感想



＜内定式にWEBで参加した学生＞

	全体	文系男子	理系男子	文系女子	理系女子
回答数	1,044	208	250	360	226
来年からその会社で働く実感がわいた	41.2%	42.8%	40.8%	40.0%	41.2%
社会人になることへの不安が軽減された	13.1%	13.5%	14.0%	13.3%	9.7%
同期とWEB上で交流できてよかった	41.3%	33.7%	46.0%	42.5%	43.8%
人事担当者や社員とWEB上で交流できてよかった	25.3%	21.6%	21.6%	32.5%	27.9%
WEB上で会社を見ることができてよかった	8.4%	9.6%	6.8%	9.7%	7.5%
画面越しでは会話がしづらく、同期や社員とあまり交流できなかった	27.1%	24.0%	22.4%	35.0%	30.1%
対面形式で参加したかったと感じた	33.9%	30.3%	32.4%	35.6%	41.2%
通信環境の関係でよく聞こえない時間があった	9.3%	7.7%	7.2%	10.0%	15.9%
移動する時間や費用がかからなくてよかった	43.1%	31.7%	39.2%	52.5%	57.5%
内定式は必要ないと思った	9.0%	10.1%	9.2%	7.8%	8.4%

5-(5) 内定式に参加してみた、選考時とイメージが違ったこと

＜内定式に参加した学生＞

	全体	文系男子	理系男子	文系女子	理系女子
回答数	855	210	183	312	150
会社の立地やアクセスがイメージと違った	8.0%	10.5%	6.0%	7.4%	6.7%
会社の雰囲気や社風がイメージと違った	11.6%	17.1%	8.2%	11.2%	4.7%
社員の雰囲気や人柄がイメージと違った	17.8%	20.0%	18.6%	16.0%	13.3%
同期の雰囲気や人柄がイメージと違った	31.6%	31.9%	30.6%	32.1%	32.0%
その他	40.0%	32.4%	43.2%	42.6%	48.7%

※910名の学生コメントより抜粋

■対面で参加した学生(肯定的な感想)

文理男女	参加した感想	内定式に参加してみて感じたこと(どんな意義があったと感じたかなど)
文系男子	来年からその会社で働く実感がわいた/同期と実際に会えてよかった/人事担当者や社員と実際に会えてよかった	実際に同期や、現職の方々や顔を合わせることは社風を肌で感じる事ができて有意義だと感じた。 また、自宅から飛行機での移動が必要な距離であったが、現地に行くことも意義があったと思う。 就活時点では場所や絞る程の余裕がなかったため、実際に内定をもらってから本社に向かうケースも多いと感じるので内定式はなるべく対面で実施するべきだ。 また、全額交通費が支給されたことは非常にありがたかった。周りの友人も交通費や他の名目で還元されている事が多かったが、この距離で出してもらったというのは会社側も内定式の意義を大きく捉えていたのだと思う。
文系女子	来年からその会社で働く実感がわいた/同期と実際に会えてよかった	内定式に参加したことで、改めて自分がこの会社で働くのだという実感が湧きました。また、同期や年次の近い社員の方々と話したことで、来年から頑張ろうという気持ちになれました。 入社するまで、同期にどのような方たちがいるのか分からない状態では不安があったので、内定式があって良かったと思いました。 また、支店で内定式があったため、会うことはできなかったのですが、社長からのメッセージなどがあると、仕事への意欲が高まると思いました。
理系男子	来年からその会社で働く実感がわいた/同期と実際に会えてよかった/人事担当者や社員と実際に会えてよかった	内定式はそれ以前とそれ以後では内定者の立ち位置が全く変わってくると感じた。 というも、内定することはその会社に自らの意思で入社するという意思を会社側に伝えるものであり、内定式に参加することで、会社側に意思表示できる場になっているのだと思う。 内定式後は社会人の一員としての立ち振舞いが必要な立場に変化するため、入社までにもしっかりと自分の意識を高められるターニングポイントになったと思う。
文系女子	来年からその会社で働く実感がわいた/社会人になることへの不安が軽減された/同期と実際に会えてよかった/人事担当者や社員と実際に会えてよかった/実際に会社に訪問する機会があった	コロナ禍なのもあり、実際に会って社員の方と話したり、職場の雰囲気(デスクの配置とか社員の方の働きぶりなど)を実際に見られるのがすごく重要だと感じました。 懇談会があることが多いが、想定していた内容を聞けない場合もあるので、事前にメールで絶対に答えて欲しい質問事項をまとめて送ることができると効率的だなと思いました。
理系女子	来年からその会社で働く実感がわいた/同期と実際に会えてよかった/人事担当者や社員と実際に会えてよかった	内定式で初めて同期と会うことができ、4月から一緒に働けることがとても楽しみになった。 社長たちとの昼食会があり、その場でたくさんのお話ができ緊張はしたが社員の方々とコミュニケーションを取れるいい経験だったと思う。 1年目社員から部門ごとの仕事内容説明のプレゼンがあり、実際入社してやってみたい仕事が見えてきた。
文系女子	同期と実際に会えてよかった/人事担当者や社員と実際に会えてよかった	コロナ禍でいつもの内定式でなかったが、社員の方達や同期の方と会えて良かったと思います。 入社まで交流がないとやはり不安だと思うので、内定式は意義があると思いました。
理系男子	来年からその会社で働く実感がわいた/社会人になることへの不安が軽減された/同期と実際に会えてよかった/人事担当者や社員と実際に会えてよかった/実際に会社に訪問する機会があった	化学の開発系という業種的にチームワークがとても重要になってくるため、 同期や先輩社員がどのような人たちなのか事前に肌で感じておくのはとても重要だったと思う。人事さんたちと話をする時間も沢山設けてくれて、入社に向けての不安を解消する場としても大いに役立ったと思っている。 このような体験から内定式の意義は、入社に向けての意欲を高め、その障害となる不安を取り除くものとしてあったと感じた。
理系女子	来年からその会社で働く実感がわいた/同期と実際に会えてよかった/人事担当者や社員と実際に会えてよかった	内定式では実際に働き始める前に同期と交流できる機会であり、入社後の人間関係など入社後の不安を1つ軽減させることができ、意義のあるものだと思う。 また、内定式といった正式な式で内定通知書を頂いたことで、内定を貰えたという実感が強く湧き、入社への心構えを持つことができた。
文系男子	来年からその会社で働く実感がわいた/社会人になることへの不安が軽減された	内定式自体が、自分の中で社会人になるという節目に近い感覚だった。そのため、 自分の気持ちを学生から社会人に変化するんだと確認するために内定式は必要だと感じている。
文系女子	来年からその会社で働く実感がわいた/同期と実際に会えてよかった	既に会社の就業体験で数人の社員の方とはお会いしてお話していたので、先輩の社員とお会いするというよりは、 同期と会えたのが良かったなと思います。対面の方がより同期と話したりしやすかったためその点は良かったのかなと思います。 ですが当日は台風ということもあり悪天候だったので、天候が悪くても参加しやすいのはwebなのかなという風に感じました。
理系男子	同期と実際に会えてよかった/人事担当者や社員と実際に会えてよかった/実際に会社に訪問する機会があった	来年の春からこの会社で働くという決意が固まった。就職活動がひと段落したという安心感を感じられた。

■対面で参加した学生(否定的な感想・もっとこうしてほしいと感じた点 など)

文理男女	参加した感想	内定式に参加してみて感じたこと(どんな意義があると感じたかなど)
文系女子	同期と実際に会えてよかった/移動する時間や費用がもったいないと感じた/内定式は必要ないと感じた	遠くから来る人もいる為、webでも良いと感じました。交通費は私は出ませんでした。私自身は入社式も行う為、内定式の意義を感じられませんでした。同期と交流を持って安心も得られましたが、既に内定者交流会がありそこで良い、なんなら入社式で良いのではと正直思いました。内定式の本編は短く、入社に向けて不安なことを共有できる人事や同期を作る機会を設けてくれると助かるかなと思います。個人的に会社からの云々を聴くと不安が募るだけです。必要なのはわかるのですが簡潔にお願いしたいのが本音です。
理系女子	同期と実際に会えてよかった/人事担当者や社員と実際に会えてよかった/感染症対策の関係で、同期や社員とあまり交流できなかった	感染症対策もあり、基本的にあちら側が一方的にお話されている、という状況だった。同期と交流する時間が設けられていれば、もっと有意義な時間を過ごすことができたのではないかと感じた。
文系女子	来年からその会社で働く実感がわいた/同期と実際に会えてよかった/人事担当者や社員と実際に会えてよかった/実際に会社に訪問する機会があつてよかった/感染症対策の関係で、同期や社員とあまり交流できなかった/移動する時間や費用がもったいないと感じた	社長や取締役たちの話を聞いて、内定通知書を受け取っただけで、内容的にはオンラインで良かったのでは思った。このご時世で、同期と一気に集まる機会がなかなか少なくなってしまうと思うので、その点は良いと思ったが、対面だからこその意義は感じなかった。
文系女子	同期と実際に会えてよかった/感染症対策の関係で、同期や社員とあまり交流できなかった	初めに内定通知書の授与式を行い、人事や理事の方も含めた食事会があった。食事会といってもコロナ禍の影響で黙食だったので同期の方ともあまり交流はできなかった。なので単純に食事会というわけではなく交流会のような感じで雑談できる方が緊張もほぐれると思った。
文系女子	同期と実際に会えてよかった/WEB開催でも十分だったのではと感じた/移動する時間や費用がもったいないと感じた	内定式に参加してみて、内定証書授与+研修であったが、オンラインでもできたのではないかと感じた。内定式前に同期や人事の方と会う機会はあったので、研修だけでも十分であった。
文系男子	社会人になることへの不安が軽減された/WEB開催でも十分だったのではと感じた	内定式に参加することで社会人になるイメージが強くなった。ただWEBでもできる内容なので内定式はWEBで良かったと感じた。
文系女子	WEB開催でも十分だったのではと感じた/内定式は必要ないと感じた	内定通知書を受け取り、社員の方々の説明を聞いたただけなら、ウェブでできたと思った。内定式の必要性を感じない。

■WEBで参加した学生(肯定的な感想)

文理男女	参加した感想	内定式に参加してみて感じたこと(どんな意義があったと感じたかなど)
理系女子	来年からその会社で働く実感がわいた/社会人になることへの不安が軽減された/同期とWEB上で交流できてよかった/人事担当者や社員とWEB上で交流できてよかった/移動する時間や費用がかからなくてよかった	来年度からその会社に入社し、新社会人として働くという自覚を持つために内定式は必要だと感じました。 私が内定を頂いた会社はwebでの開催でしたが、交流については特に問題はなかったと思います。むしろ、ZOOMの機能を活用したミニゲームなどもあり、十分に楽しむことができました。 一つ不便だと感じた点は、他の内定者の方と連絡先を交換する際に、画面越しであるためになかなか上手くいかなかった点でした。 そのため、こういった個人的な連絡先交換などをスムーズにできる機能や仕組みがあれば、より有意義な時間になったと思います。
文系女子	来年からその会社で働く実感がわいた/同期とWEB上で交流できてよかった/人事担当者や社員とWEB上で交流できてよかった/対面形式で参加したかったと感じた/通信環境の関係でよく聞こえない時間があった	完全オンライン形式での内定式だったが、職員の方の経験談や若手職員の方々との交流の時間を適切に設けてもらったので、団体の雰囲気を感じながら、働くイメージをつかむことができ非常に意義があった。 内定者同士での交流の時間がなかったので、対面であればもう少し交流ができたのではないかとと思うところもあるが、一人ひとりの自己紹介の時間などから多少内定者の雰囲気もつかむことができたので、よかった。全体的にオンラインでも最大限交流を大切にしようという主催側の意図が伝わり、また進行もスムーズで、説明会よりも密な会だった。
文系女子	社会人になることへの不安が軽減された/画面越しでは会話がしづらく、同期や社員とあまり交流できなかった/対面形式で参加したかったと感じた/通信環境の関係でよく聞こえない時間があった	初めは緊張していましたが、オンラインとはいえ実際に働いている方や同期を見ることができて良かったです。 また、電話で内定を伝えられただけでは実感できませんでしたが、本当に入社できるのだと思うととても嬉しく安心しました。 他の人が自己紹介している内容について、チャットを自由に使い交流することができたのでグループワークなどで良くある声がかぶってしまい話しにくいなどということがなくて良いなと思いました。
理系女子	同期とWEB上で交流できてよかった/通信環境の関係でよく聞こえない時間があった/移動する時間や費用がかからなくてよかった	同期と実際に会ってみたいと思う反面、移動時間や交通費はかからず、学業やアルバイトに支障が出なかった ので内定式はオンラインでもよいと感じた。 全員の同期と話せたわけではないが、ブレイクアウトルームで数人のグループでクイズなどがあり、それで結構盛り上がり、 人事の方公認で同期と連絡先の交換も行えたので良かった。 しかし、同期に会う機会がないというのはさみしいので入社式は現地で行ってほしい。
理系男子	同期とWEB上で交流できてよかった	参加するまでは、面倒くさいといったネガティブな印象だったが、 同期の顔を見ることも出来たし、役員や社員さんの面接などでは知れなかった一面を知ることができて意味があったと思った。 しかし、少々時間が長かったため、もう少し皆の拘束時間を減らせるとより良いものになると感じた。
文系女子	来年からその会社で働く実感がわいた/社会人になることへの不安が軽減された/同期とWEB上で交流できてよかった/人事担当者や社員とWEB上で交流できてよかった/対面形式で参加したかったと感じた	オンラインではありましたが、会社側が工夫してくださり、一人一人名前を呼び、内定証書を一人一人渡してくださりました。オンラインであっても出来るだけ雰囲気を作ってくださったことが嬉しかったです。(Oviceというソフトを使って、内定式の会場を再現していました。) 就職活動で対面がなかった分、内定式で会社の雰囲気を知れたこと、役員の方とお話し社員の方同士がどのようにお話しされているのかわかったことなどが嬉しかったです。 また、役員の方ばかりで数年前先輩の社員方とお話しする機会があり、採用活動の場でもなく、上司の方が聞いている場でもないところで、会社に対するポジティブな意見が聞けて嬉しかったです。
文系男子	WEB上で会社を見ることができてよかった/画面越しでは会話がしづらく、同期や社員とあまり交流できなかった/対面形式で参加したかったと感じた/移動する時間や費用がかからなくてよかった	寮についての話や内定者教育の話など入社までの日程を説明してもらえたのはこれからの不安が減ってよかったと思う。 また、オンライン形式の内定式だったが、 駅から会社までや社内の風景を動画で流していただけて疑似的に会社訪問ができたが、やはり一度実際に訪ねてみたかった ので対面での内定式であればさらに意義があるものになると思った。
文系女子	来年からその会社で働く実感がわいた/同期とWEB上で交流できてよかった/人事担当者や社員とWEB上で交流できてよかった/対面形式で参加したかったと感じた	自分が来年からこの会社で働くんだ、社会人の一員となるんだ、という実感が湧き、身が引き締まる想いになったので、非常に意義のある内定式でした。 オンラインながら同期との交流の時間もあったため、どんな人たちとこれから自分が働くのが雰囲気だけでもわかり、安心しました。
文系女子	同期とWEB上で交流できてよかった/対面形式で参加したかったと感じた/移動する時間や費用がかからなくてよかった	選考が全てWEBで、同期と接する機会もなかったため、それまでの就活が孤独に感じられていたが、同期と内定式を通して交流することで、1人じゃないと思うことができた。 WEBでの開催だったため、対面であればより同期との繋がりが強まったのではないかとと思う。
文系女子	来年からその会社で働く実感がわいた/同期とWEB上で交流できてよかった/WEB上で会社を見ることができてよかった/移動する時間や費用がかからなくてよかった	意義:来年からこの会社でこの仲間と働くんだという再確認、同期との交流 同期と話す時間は十分あったが、レク形式で交流を深められると、オンラインでもより盛り上がるのかなと思った。

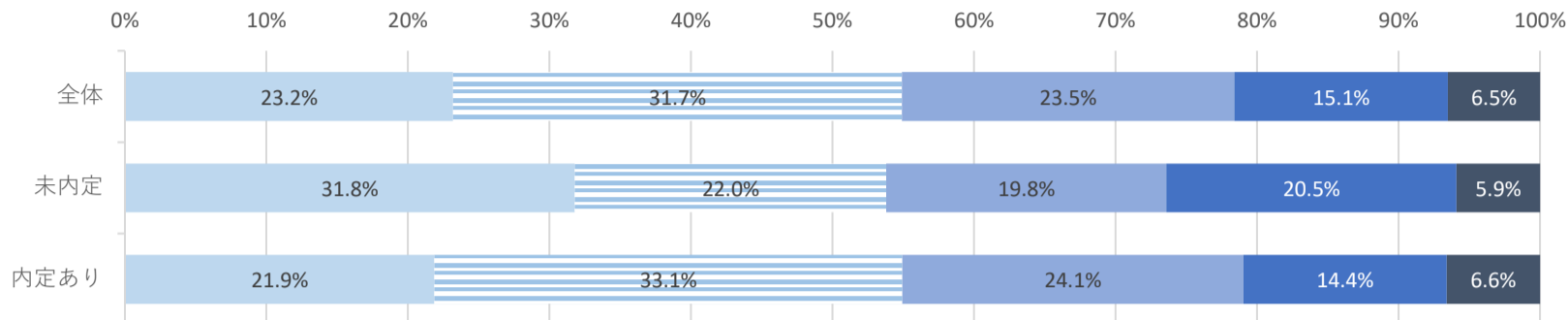
■WEBで参加した学生(否定的な感想・もっとこうしてほしいと感じた点 など)

文理男女	参加した感想	内定式に参加してみて感じたこと(どんな意義があると感じたかなど)
理系男子	来年からその会社で働く実感がわいた/社会人になることへの不安が軽減された/同期とWEB上で交流できてよかった/対面形式で参加したかったと感じた/移動する時間や費用がかからなくてよかった	就職活動をWEBで行った分、同期の存在が希薄だった。しかし、内定式で同期がはじめて集合したことにより、どのような集団なのかや、どういう風な雰囲気なのかがより分かりやすくなったと思う。内定式の中身については、寮についての説明や今後の流れのパワーポイントが間延びしており、時間の長さのわりに情報量が少なかった。口頭での説明より文字情報のほうが後にも残り理解もしやすいので、 詳細なPDF資料を送付してくれるほうが助かるなあと感じた。儀式的な部分についても、オンラインだと対面しないぶん間延びした印象になりがちなので、聴衆を飽きさせないようなコンパクトな話題作りも必要になってくると思う。 しかし内定式自体、開催している時点で、求められているものは会社側としても就活生としても儀式的な要素が強いと思うので、あまり事務的でコンパクトになりすぎる必要もないのかなあとも思う。
文系女子	来年からその会社で働く実感がわいた/同期とWEB上で交流できてよかった/人事担当者や社員とWEB上で交流できてよかった/対面形式で参加したかったと感じた	Web上で行われ、プレゼン形式で基本的に役員の方の説明やお祝いの言葉を聞いているというスタンスだったため、社員の方と双方向のコミュニケーションを取ることは難しかったです。 選考も全てオンラインで行われ、まだ1度も会社に足を運ぶことができていないので、こういった環境で仕事をすることになるのか、まだ不安があります。内定式も社員の方はリモートで参加されていたため、会社の雰囲気などは十分にはわかりませんでした。 ただ社長はじめ役員の方々からお祝いの言葉を頂き、社会人になることへの不安が拭かれたことは良かったです。対面のできるのであればぜひ対面で参加したいと感じました。また懇親会等はなかったため、内定式後に現場で働いている社員の方とコミュニケーションを取れる機会があれば、不安なことや疑問に思っていることを解消できたのではないかと思います。友人によると、内定式後に懇親会があった会社は、同期との交流の機会やグループワークを通じて絆が深まり、入社することに対する不安がなくなったそうです。ただオンラインの場合、懇親会がかなり長くなり、画面の前で丸一日拘束されるのは体力的にはきついかなと思いました。
理系女子	同期とWEB上で交流できてよかった/画面越しでは会話がしづらく、同期や社員とあまり交流できなかった/移動する時間や費用がかからなくてよかった	今回は自宅でオンラインでの参加だったため、来年から社会人になるという実感はあまり湧かなかった。 役員紹介があったり、入社前課題や寮についての説明があったのがこれまでの内定者イベントとは異なる点だったが、やはり自宅からの参加だと、あまり緊張感はなく、「内定式」という堅いものというよりは、「入社前に行われるイベントの1つ」という感覚に近かった。なので、あまり内定式に深い意義は感じられなかった。また、内定式で会った同期と友達になり、入社後に再会する、というイメージが強かったが、 今回はZOOMのブレイクアウトルームで一緒にいた人しか交流出来ず、内定分野も異なる人しかいなかったため、次に再会しても、内定式で会った馴染みで仲良くなれそう、とは思えなかった。
理系男子	画面越しでは会話がしづらく、同期や社員とあまり交流できなかった/対面形式で参加したかったと感じた/移動する時間や費用がかからなくてよかった	内定式は社員や同期との交流を図り、社会人になるための心構えを事前につけておく儀式と考えています。実際、私はwebでの参加となってしまったため、同期や社員と交流ができたものの、常に1対1の会話になってしまい、円滑なコミュニケーションをとることができませんでした。そのため、 10月1日という日にちに固執することなく、十分な感染対策やまわりの状況を確認し、できる限り、内定式は対面で行って欲しいと思いました。 そのようにすることで、事前に横のつながりを作ることができ、安心感を持って、4月から働けると感じました。
理系女子	画面越しでは会話がしづらく、同期や社員とあまり交流できなかった/対面形式で参加したかったと感じた	私の就職先は、転勤がある人ない人で働く場所が変わるので、内定式でしか会えない人もいます。内定式で、先輩が内定式で友達ができたと話をしており、WEB開催だと誰とも話さずに終わってしまったので少し寂しかった。 会社の雰囲気や社員の雰囲気は、内定式でのお話の中で十分感じられた。インターンや面接の際の印象と変わらなかったため、働くに当たっては内定式に参加して、これから安心して働けそうだと感じる事ができて良かったと思う。
理系女子	画面越しでは会話がしづらく、同期や社員とあまり交流できなかった/対面形式で参加したかったと感じた/移動する時間や費用がかからなくてよかった/内定式は必要ないと思った	WEBでの実施であったので、移動や準備にかかる費用がなかったことは良かったと感じた。しかし、 ウェビナー形式で双方向のやり取りはほとんどなかったため内定式に出席した実感はなかった。同期との交流会もあったが、WEBだと話しづらく交流できたとは感じなかった。 対面のほうがより充実した式になったのではないかなと思う。
理系男子	社会人になることへの不安が軽減された/画面越しでは会話がしづらく、同期や社員とあまり交流できなかった/対面形式で参加したかったと感じた/移動する時間や費用がかからなくてよかった	オンラインでの開催であったが同期でのグループワークや先輩社員との懇親会がありオンラインにしては会社への理解が深まり、不安も軽減された。しかしながら、 一度も会社を訪問したことがないので実感が湧かず、会社への理解が足りていないと感じる。やはり、対面での内定式が好ましかった。

■6. 10月中旬回答者の特徴

6-1) 来年以降の選考形式はどう実施されるのが良いと思うか

- 全工程（会社説明会～最終面接）WEB化しても良いと思う
- 会社説明会はWEB化してもいいが、1次面接以降は対面での実施が望ましいと思う
- 会社説明会～1次面接まではWEB化してもいいが、2次面接以降は対面が望ましいと思う
- 会社説明会～最終面接前まではWEB化してもいいが、最終面接は対面が望ましいと思う
- 全工程（会社説明会～最終面接）対面での実施が望ましいと思う



<全体>

	全体	文系男子	理系男子	文系女子	理系女子
回答数	2,596	547	465	1,086	498
全工程(会社説明会～最終面接)WEB化しても良いと思う	23.2%	24.9%	27.1%	19.4%	20.7%
会社説明会～最終面接前まではWEB化してもいいが、最終面接は対面が望ましいと思う	31.7%	28.2%	33.3%	32.0%	35.9%
会社説明会～1次面接まではWEB化してもいいが、2次面接以降は対面が望ましいと思う	23.5%	21.9%	20.2%	26.6%	25.9%
会社説明会はWEB化してもいいが、1次面接以降は対面での実施が望ましいと思う	15.1%	17.0%	12.9%	16.4%	12.0%
全工程(会社説明会～最終面接)対面での実施が望ましいと思う	6.5%	8.0%	6.5%	5.6%	5.4%

<未内定者>

	全体	文系男子	理系男子	文系女子	理系女子
回答数	320	86	53	139	42
全工程(会社説明会～最終面接)WEB化しても良いと思う	31.8%	31.4%	30.2%	29.5%	45.2%
会社説明会～最終面接前まではWEB化してもいいが、最終面接は対面が望ましいと思う	22.0%	19.8%	20.8%	25.2%	23.8%
会社説明会～1次面接まではWEB化してもいいが、2次面接以降は対面が望ましいと思う	19.8%	19.8%	24.5%	18.0%	14.3%
会社説明会はWEB化してもいいが、1次面接以降は対面での実施が望ましいと思う	20.5%	20.9%	20.8%	22.3%	11.9%
全工程(会社説明会～最終面接)対面での実施が望ましいと思う	5.9%	8.1%	3.8%	5.0%	4.8%

<内定保有者>

	全体	文系男子	理系男子	文系女子	理系女子
回答数	2,276	461	412	947	456
全工程(会社説明会～最終面接)WEB化しても良いと思う	21.9%	23.6%	26.7%	18.0%	18.4%
会社説明会～最終面接前まではWEB化してもいいが、最終面接は対面が望ましいと思う	33.1%	29.7%	35.0%	32.9%	37.1%
会社説明会～1次面接まではWEB化してもいいが、2次面接以降は対面が望ましいと思う	24.1%	22.3%	19.7%	27.9%	27.0%
会社説明会はWEB化してもいいが、1次面接以降は対面での実施が望ましいと思う	14.4%	16.3%	11.9%	15.5%	12.1%
全工程(会社説明会～最終面接)対面での実施が望ましいと思う	6.6%	8.0%	6.8%	5.7%	5.5%

※129名の学生コメントより抜粋

■説明会について

文理男女	採用担当者に求めること
文系女子	まだエントリーを受け付けているなら、WEBでも対面でもいいので説明会を設けてほしいと思います。WEBの場合は、動画を視聴するタイプではなくリアルタイムで質問ができる形式だとありがたいです。
文系女子	募集を継続している場合、定期的に会社説明会を行ってほしいです。また、会社説明会の際に、職種ごとの募集人数について教えていただきたいです。
文系女子	人物重視の面接に重きを置いた採用方法を取り入れて欲しいです。また、説明会と一次試験を同時に行わない方が、気軽に説明会に参加しやすいと思います。
文系男子	秋採用などの採用開始への広報、WEBを使った説明会・アーカイブなど

■WEBと対面の併用について

文理男女	採用担当者に求めること
理系男子	新型コロナウイルスの蔓延が抑えられた場合でも、説明会や面接について、WEBと対面を併用していただきたいと思います。
理系男子	学生が対面とオンラインのどちらも選べるような形が良いと思う。地理的な不便さが軽減されたり、就活にかかる費用が抑えられたりするので、オンラインという選択肢は確保してほしい。

■服装について

文理男女	採用担当者に求めること
文系男子	暑い時期は涼しい服装の指定をしないと熱中症のリスクが高まるので、服装の指定をするべきだと思います。服装の連絡無しでは、大学やナビサイトのマナーについての指示が優先されるので、スーツのジャケットやネクタイ無しでの来社ができません。
文系女子	気温が高い中スーツで来ることを求めないで欲しいです。ストッキングも履いた状態では熱中症になってしまう。着替えを持っていくのも大変だし、ロッカー代など費用のきりがなくなってしまう。田舎からだと言復5000円、2~3時間費やしていかなくてはならないのだから配慮してほしい。綺麗なスーツの状態で来場することは極めて困難である。

■面接について

文理男女	採用担当者に求めること
文系女子	始めたばかりでよくわからないことが多いが、どういところが良かったか、逆にどういったところがダメだったのかを明示してほしい。例えそれが個人の意見だったとしても、今後の活動のプラスになるため。
文系女子	面接など、フィードバックをいただけるとありがたい。また、選考の連絡は、出来る範囲でよいのでなるべく早くしてほしい。
文系女子	エントリーシート提出後、早めに面接を行っていただけるとありがたい。
文系女子	面接などでのフィードバックを具体的に教えていただきたいです。

■その他

文理男女	採用担当者に求めること
文系女子	インターネット環境(周囲の音やWiFiの安定性)をきちんと整えて欲しい。企業側で問題があり、時間に遅れる場合は連絡してほしい。学生側の問題でない場合、企業側から一報があると望ましい。(双方の平等性も踏まえて)
文系男子	他にも多くのサイトや学校などで、就活の手伝いをしてもらっており、メールやサイトを逐一開いての情報の受け取りが膨大な量となっており手一杯なため、電話での対応を強化してほしい。
理系男子	対面での書類の受け取りや電話での連絡ではなく、webページやメールで基本的なやりとりを行えるようにして欲しい。
文系女子	今まで内定が出ていないからといって優秀じゃないと判断しないでほしい、しっかり自分自身を見てほしい

※1,307名の学生コメントより抜粋

【情報収集について】

文理男女	23年卒の学生へのアドバイス
理系女子	<p>周りと情報共有をしたり、企業研究を一緒に行うなど、協力した方が良いと思います。私が就活を始めた頃は、コロナで休校期間だったので、周りの就活状況もよくわからないまま進めていました。周りと情報交換をするという慣習がないまま、最後まで就活を行ったので、自分が周りよりもしっかりやれているのか、この時期何をやるべきなのか、という情報をあまり手に出来ていませんでした。友達と協力して就活すれば、きつても1人でやるよりは楽しいと思います。</p> <p>また、スマホの活用もオススメです。Twitterには就活生向けにこの時期何をすべきかを発信している人がいたり、OB訪問が出来るアプリもあるようです。私はTwitterをやっておらず、アプリも特定のものしか使わないのですが、今年に入って研究室の後輩が教えてくれました。このように、便利な情報を知るという意味でも周りとの協力は重要だと思います。私はアプリの存在を聞いたときに、自分もスマホを上手く活用出来れば、違う結果が出ていたかもしれないとも思いました。なので、就活サイトを見るのも大事ですが、それだけでなく、使えるものはフルで活用するようにすると良いと思います。</p>
理系女子	<p>自分のやりたいことの軸をしっかり持つことが、選考を受けながら自信を喪失したときの支えになるのではないかと考えます。私は、就職活動の序盤で、一次面接が何ヶ月も通らず、心が折れてしまいました。そして、自分がやりたいことは就職活動において無意味であるという思考になってしまい今でも自分がやりたいことが何だったのか思い出すこともできません。そのため、選考が始まるまでにしっかりと自己分析などを通して、自分がどんなことをしたいのかちゃんと自分の中で理解した上で、選考に挑むことをお勧めします。最後に、私の就職活動は一人暮らしの家でパソコンと向き合うことがほとんどだったため、家に籠っていました。そして、面接が通らない日々が続く、誰にも会いたくなくなり、アパートの中で悩む時間ばかりが増え自分の心を蝕んでいきました。なので2023年度の方々には自分のようにならないよう一度パソコンを閉じて、友人や家族に会ったり、外に出て散歩をするなどリフレッシュすることをお勧めします。そうすることで、心が健康な状態で就職活動を進めることができると考えます。今思うと、長期の就職活動は心の健康が必要不可欠であると考えます。</p>
理系女子	<p>後悔したこと</p> <p>まず、自己分析を本格的に行ったのが3月以降だったのでエントリーシートを書くのが大変で焦ったことです。コロナ禍で学校に行けず時間はあったのだからその時にやっておけばよかったなと思います。</p> <p>次に、なかなか学校に行けず同じ研究室の人などと交流する機会が少なかったためか、就活をどのように進めているのかや企業の情報交換やエントリーシートの添削などがあまりできず、様々な就活サイトに頼り過ぎてしまい、逆に不安になってしまったことです。様々な角度からの情報を得ることは大事ですが、頼る先を作り過ぎると動けなくなるので止めた方が良いでしょう。</p> <p>最後に、実習などで忙しかったことを理由に、連絡を取り合っていた採用担当者の方からのメールや電話を何度か見ないふりをしてしまったことです。より忙しいのは採用担当者の方なのに、そのような失礼な態度を取ってしまったのは駄目だったと思います。電話やメールをすぐに返せなくても、連絡を頂いたのに電話に出れなかったことやメールをすぐに返せなかったことについて、折り返して連絡することがマナーだと伝えたいです。</p>
理系女子	<p>あまり人と対面で会っていなかったこともあり、就活に関する情報があまり得られず周りに比べて出遅れてしまいました。(気になっていた会社だったのに、気づいたら全ての選考が終わっていた…ということが多発しました)</p> <p>人との関係が希薄になりがちな情勢だからこそ、一緒に就活をする代の人たちとよく情報交換をすることが大事だと思います。</p> <p>また、適性検査や面接の対策は早めにやっておくべきだと後悔しました。本命の会社の選考を受ける前に、色々な会社の選考にチャレンジして適性検査や面接の場慣れをしておくことがとても重要だと思います。</p>
文系男子	<p>友人とほとんど連絡を取らずにいたので就活のスタート時期が分からず、解禁直前の2月期に就活を始めてしまい終始苦しむこととなった。大学の同期など「横のつながり」の重要性を痛感したのでコロナ禍で難しいとは思いますが、そういった機会は出来るだけ多い方が精神的にも就活の戦略的にもかなり有効だと思った。</p>
文系女子	<p>自己分析をもっと早くに行っていればよかったと感じた。また、コロナ禍で先輩と直接話をする機会が少なく、情報収集が難しく感じたため、より沢山の人と交流をすることも大切だったと思う。</p>
文系男子	<p>コロナ禍で周囲の情報がなかなか分かりにくいですが、思い切って友人などに話を聞くことが大切だと思います。最終決定時は大人の意見も聞いてみるといいかもしれません。</p>
文系女子	<p>コロナ禍でも、他の就活生と情報交換をして孤立しないようにした方が良かったと感じた。また、早めに自分が何したいかをはっきりさせておくことが大切だと感じた。</p>

【動き出しについて】

文理男女	23年卒の学生へのアドバイス
文系女子	<p>まず自己分析や業界研究、企業研究、筆記対策などは早くから始めておくべきだと思います。具体的には3年生の春時点で開始できると、余裕を持って選考対策に時間をかけられると思います。私は自己分析をまっさらな状態から始めることが難しかったので、既存のチャートやシートを用いて始めました。マイナビには他己分析というツールもあるので、友人と協力しながらやるといいと思います。筆記対策はまず一冊の本を終えてから、次の本に移行する形を取ると、無駄なくステップアップできます。ES対策と企業研究は連動しているので、調べて出てくる一般的な情報だけでなく、その企業ならではの点や自分なりに魅力に思った点などをまとめ、ESに反映させることが通過のカギになると思います。周りの就活生同士や家族などに見てもらい、客観的な目で添削を行うのがおすすめです。面接対策は、シンプルに慣れているか慣れていないかが重要になってくると感じました。そのため、あまり志望度が高くない企業であっても、経験を積むという意味で選考を受け続けることをおすすめします。入社先で迷っても、自分のやりたいこと、なりたいたい姿を信じて決断に自信を持って下さい！</p>
文系女子	<p>よく先輩方が、もっと早くやっとならば…という話をされますが、実際に自分も就活をしてみて、なるべく早く行動した方が、後々時間が取られないのでスムーズなのは確かだと思いました。しかし、早く始めているからいいということではなく、結局のところ人と比べることなく自分がどうしたいのかをしっかりと理解する、これに限ると思います。</p> <p>働きたくないとか、自分は働けるのか？とか色々考えて重苦しい気分になることもあると思います。6月くらいが特に私は酷かったです。でも、案外なんとかなるものです。必要としてくれる人や、業種や規模を限定しなければ、世の中にはいくらでも会社というものは存在します。大学のオープンキャンパスに参加するように、色々な会社を見てみてください。そんな機会は、働きだすとないと思うので、みなさんの未来が明るくなるよう、応援しています。</p>
文系女子	<p>私は3月になってから就活と就活の準備を同時進行了ので、かなり大変で準備不足だと感じる事が多々あった。</p> <p>具体的には、エントリーシートの記入や、送付状を作成する度に、ネットで例文やマナーを調べていた。また、適性検査の勉強についても、テストの種類から全く知らなかったので、受検締切前に詰め込み勉強をして、かなりしんどいと感じたので、余裕のある3年生のうちからガッツリではなくてもゆっくり準備を始めることは大切だと感じる。</p>
文系女子	<p>今言ってもちょっと遅いですが、就活は3年生の夏、またはそれ以前から始まっています。</p> <p>私はコロナ禍で大学の就活生向け講座に直接行けなかったのもあって就職活動への知識が全くと言っていいほどなく、4年生の春から始まるものだと思っていました。</p> <p>結果的にそのような行動の遅さで、早くから始めた人と差がついた部分があると感じているので、早めに早めに行動する(志望理由を練る、受ける企業の幅を妥協点を見つけて広げておくなど)のが自分のためになると思います。</p> <p>就活に苦勞して夏季休暇を潰しかけた2022年卒なので、2023年卒の皆さんの就活が上手くいくように応援しています。</p>
文系女子	<p>自己分析をもっと早くからやれば良かったと思います。ESを書く際、自分のアピールポイントがよく分からないまま書いていたため、落ちる事が多かったです。</p> <p>そのため、3年になってすぐ、もしくは今からでもすぐ自己分析を始めた方がいいと思います！</p> <p>また、友人や教授、バイト先の先輩達から他己分析を受けるのも良いと思います！</p> <p>私は、色々な人から他己分析をしてもらい、他人から見えている自分を客観的に見る事が出来ました！</p>
文系女子	<p>とにかく早め早めの行動が大事。なんとなくで就活をしない。自分はやりたいことがよくわからないまま大学4年生になってしまったので広く業界を受けて大変だと感じた。早い段階である程度の絞り込みをした方がESを書くにしても面接対策をするにしても良かったと思う。</p>

【インターンシップについて】

文理男女	23年卒の学生へのアドバイス
文系女子	準備は早いに越したことはない。 インターンの時から様々な会社に出会っておくべきだと感じた。 また、会社説明会よりも、インターンの方が、社員の方とラフに話せるため、興味がない会社でもどんどん参加して視野を広げると良いと思う。福利厚生や、給料、残業、働いていてきついことなど、選考に進むにつれて聞きにくくなっていく部分はインターンの段階で聞いておくとうい。
文系女子	インターンに参加しておけば良かったと後悔している部分があります。コロナ禍であったため、心配な面がありインターンに行かないという選択を取ったのですが、実際の現場に行くことで学べるものが多くあったのではないかと思います。 また、オンラインでインターンを開催している企業も多くあり、何社か参加しておけばよかったと感じています。
理系男子	インターンシップ、職場見学は積極的に参加した方が良い。 大学でも行ってきているはずなので、一度、就活支援担当の方に聞いてみるといいと思う。 また、エントリーシートに書く内容は早い段階(12月くらい)にある程度決めておくとい。
理系女子	沢山の企業のインターンに参加し、雰囲気を知ることは大事だと思いました。 自分が何に重きを置いて就活を行うかが決め手となってきます。そこを比較しながら就職先を絞りました。
理系女子	早めに始めて、いろんなインターンシップに参加する事で、オンライン慣れできたり、対面で会社を感じることができて、多くの情報を収穫できたので、早めに始める事をおすすめします。

【自己分析・ES・筆記試験について】

文理男女	23年卒の学生へのアドバイス
文系女子	自己分析は本当に大事だと思いました。就職活動の中で自己分析を何度も何度もするうちに自分のしたいことがわかってくると思います！ 自分を知り、それを発揮できる会社が見つければきっと面接も上手く行くはず！
理系男子	就活サイトや就活本などを見ていると、しつこいくらいに自己分析の重要性が説かれていて、最初は鬱陶しいなと思っていました。しかし、自己分析は究極の武器になると、就活の実体験を通じて思われました。 自身の体験について細かく「なぜ」を問いかけて、自分がどのような人間であるか相手に伝えましょう。私は自己分析が疎かになっていたため、不意打ちの質問に咄嗟の思い付きでしか答えられることが出来ず、一貫性の無さや矛盾が露呈してしまったことが何度もありました。 そのせいか、周りより一か月ほど内定を頂くのが遅くなってしまいました。ぜひ、これから就活を迎える皆様には、このようなことが無いように、まずは自分をしっかり知ることを心掛けてほしいと思います。
理系男子	私のアドバイスは「自己分析を入念に行う」です。 私は就活が本格化した3月に多くのエントリーシートを提出しました。しかし、書類審査の時点で多くの不合格をもらいつまづいてスタートすることになってしまいました。この原因として自己分析不足だと考えています。 自分の強みとエピソードがうまくつながっていなかったり、伝える言葉が薄かったり後々見るとこれは落ちるなと思うような文章になっていました。 私は、多くの不合格をもらいながらそのたびエントリーシートを訂正し、自己分析を繰り返し夏頃にようやく内定をいただきました。 自己分析をしっかり行いしっかりスタートダッシュが切れるように自己分析などの事前に行える準備はしっかりしておきましょう。
理系男子	エントリーシートはとにかく書くことが重要である。まだ時間があると思っているとあっという間に本番が来てしまいます。 そのため、時間があればエントリーシートを書いて大学の就職指導課に頼んだり、無料で添削してくれるサイトなどで添削してもらう方が良いです。自己分析はエントリーシートを書きつつ一緒に進める方がとても効率です。 エントリーシートを書いている時に自身の過去を思い出していくことが一番自己分析になると思います。面接練習も時間があるときに進めると良いです。慣れも重要ですが、面接練習をこなしていくと色々な質問をされ、それぞれの質問に答えるために、自身の過去を思い出したり、一つのエピソードを多角的に見ることができるようになります。自分も一つのエピソードから自分自身を色々な言い方で表せるようになりました。 就職活動は確かに相手との相性も重要になります。しかし、やはり一番重要なのは自分はその企業に入りたいという意思を示すことです。自分のスキルが企業に対して足りないのは正直当たり前です。経験が足りないのですから。そんなことで選択肢を狭めるより、自身の性格や考え方や合うかを調べ、企業研究の方が大切です。
文系女子	ESについてです。 ・早めに手をつけ始めること。 ・内容を確認すること。(ESを書き終わりパソコンから出力したら、予想外にも手書きの自由記入欄があり、期限ギリギリの提出となってしまったことがあります) ・期限をしっかり確認すること。 ・郵送かwebの提出か確認すること。(郵送だとwebより早く書き終わらないとならないためです) ESはすぐには書き終わりません。間に合わなくて提出できないとなると、まず選考を受けられる可能性がゼロになり本当にもったいないので、計画的に進めることが大事だと感じました。
理系女子	私は自己分析がなかなかできなくて、本命の会社の時が初めてESを出したときでした。結果、ESは通ったのですが、面接で駄目に。その経験から、 自己分析は早めにやっておき、ちょっとでも興味あるかもと思ったところ(ES練習も兼ねて、本命に同じか近い業種が良いと思います)には本命企業に被らないうちに応募しておき、ESも、面接も練習して置くとういと思います。 また、聞かれるエピソードは主に大学生活のことなので、よくESを書くときに「エピソードがない！」となる人は私自身もそうでしたが、周りにも意外といいたので、何かエピソードにできることをやっておく、またどんなことを今までの大学生活でやってきたのかを思い返して置くことも大事だと思ひます。
理系女子	私自身周りがすぐ決まってしまう焦ってしまいましたが、自分自身を追い込まず、自分が納得するまで、見つめ合うことが一番自分の将来に役立つと思ひます。自分自身が納得できる形をとってほしいです。 また、できる限り学校の先生方のアドバイス、例えばESの添削などはしてもらったほうが自信を持ち提出に進めると思ひます。1人で抱え込まず相談したい人に相談をし、前向きに頑張るほしいです。
文系女子	テスト対策は早めに始めるべきだと感じました。3月になると多くの企業でエントリーについての情報が解禁され、エントリーシートや面接の対策で忙しくなり、テスト対策を行う時間がなくなってしまいます。 ほとんど中学までの内容ですが、対策を行っていないとかなり難しいです。まだ就職活動が忙しくない内に少しずつ勉強をしていくことをお勧めします。
文系女子	私の場合とにかくwebテスト対策を軽んじていた為、エントリーシート提出の時期になってテスト対策とES提出作業を両立しなければならなかった。 webテストに通らなければ面接すら受けさせてもらえない為、地道な作業ではあるがテスト対策もしっかり行う事で悔いの無い就職活動が出来ると思ひます。

【面接について】

文理男女	23年卒の学生へのアドバイス
理系女子	<p>面接はとにかく経験です。沢山練習本番をすればするほど、自分が言いたいことが明確にはっきりとわかりやすく、面接官に伝わります。最初は友人と、次にキャリアセンターの方とハードルを上げてください。面接に参加し、自分の価値をあげてください。いかに、自分を一緒に働かせたいかと思わせるかが1番です。</p> <p>対面とWEBでは全く別物です。対面は全身で伝えられる代わりに、身なりや行動を全て見られます。</p> <p>WEBは交通費はかかりませんが、WEBでの環境と身なりをしっかりとしないと、入社したいという意欲が伝わりません。特にWEBは注意してください。顔が映る角度、明るさ、声をしっかりとしてください。グループ面接の際同じグループの子がスマートフォンで参加しているため顔が大きく映り、声もモゴモゴして酷かったです。注意してください。</p> <p>最後に、1人でESを書かないでください。</p> <p>大学のキャリアセンターの方やマイナビ等を利用して添削し提出してください。自分が思っている以上に1人で書いたESはひどい物です。友人はあまりお勧めしません。</p> <p>とにかく、就職活動を楽しんでください。頑張ってES書いて面接して経験を積んだもん勝ちです！楽しめー！</p>
文系女子	<p>オンラインの面接は家で受けるとどうしても自分の中でスイッチが入りにくかったので、学校などで受けられる場所があればその方が良いかなと思います。</p> <p>また、対面の面接等では面接官の方に自分の雰囲気やオーラを掴んでもらいやすいですが、オンラインでは自分の人柄や雰囲気があまり相手に伝わらないので、もしオンライン面接等があったら言葉で自分の魅力をきちんと伝えられるようにしてください！！</p>
文系女子	<p>私の後悔はグループ面接が苦手なままなかなか発言ができなかったことです。エントリーシートや面接練習などは学内のキャリアセンターで練習や添削してもらっていたため、問題なかったのですが、グループ面接は練習できず、元々の苦手意識が強かったためあまりいい発言ができませんでした。ゼミなどでの打ち合わせなどとは違い、見知った人ではないためとても緊張しますし、オンラインだと話すタイミングも難しく、練習なしではなかなかきついです。練習する場もないかもしれませんが、オンラインで様々な人と意見を言える練習はゼミなどでもできると思うのでその練習をしておいた方がいいと思いました。あとは基本的に自己分析、業界分析、筆記試験対策、エントリーシートの添削、面接練習などしておいた方がいいとよく言われるものはしておいた方が楽です。</p>
文系女子	<p>面接対策をする際に、「この質問が来たらこう答える」と準備をすることも大切ですが、「絶対に伝えたいこと」を用意して挑むと、熱意の伝わり方が違ってくると思います。</p> <p>また、志望動機など、ESや履歴書で記入したことを面接で質問されることがありますが、記入した内容は読めば分かるので書けなかったことを伝えると良いかと思えます。</p> <p>自己紹介や趣味などは笑顔、志望動機や熱意を伝える時は真剣な表情で。常に自信を持つ・堂々とすることが大切だと思います。</p>
理系女子	<p>私は学科上、実習が多くコロナの影響でずれ込んでしまい就職活動があまりできませんでした。大学卒業がなによりの優先なので後悔はしていませんが、企業は多く受けた方が良いと思います。特に第一志望の企業がある場合はその前に何社か応募して面接に慣れておくといいです。予想外の質問をされると緊張して詰まったりしてしまう部分は、面接の回数を重ねるごとになくなるので</p> <p>そして、面接は一次、二次……最終とあると思いますが、それぞれ面接官が求めているものが違います。それに伴い質問も変わってきます。(一次は第一印象、最終は志望の強さなど)自分でそれぞれの面接でなにを求められるのか、しっかり調べてから面接に挑むと落ちる確率はぐんと下がります。私はその方法で一社も面接で落とされることなく内定を頂いたので、是非実践してみてください。</p>
理系男子	<p>自分の強みをいかに伝えるかが必要になると思う。面接練習などは特にせずに最初のほうは受けていたが、やはり面接官に伝えたいことと伝わったことにずれが生じていて、うまく話題を広げることができなかった。面接官も鬼ではないので、自信がないような些細な強みであっても、そのことを就活生が前面に押し出してアピールしてくれば、話を広げさせてくれることが多いと思う。伝えたいことをひとつかふたつに絞って、伝えたいことを明確にしたうえで、話がとつちからならないように一貫性を持たせることが大事だと思う。また、なかなか自分では伝えたいことが伝わるかを判断するのは難しいので、ほかの人に聞いてもらうことが第一歩目として大事だと思う。</p>
理系女子	<p>履歴書は、今からでも書けると思うのでできるところまでは書いておくと、スムーズに就職活動を始められると思います。自己PRに書いた長所を活かして、志望動機の欄でどのように将来役立てたいかを書けばまとまると思います。</p> <p>履歴書に貼る写真は出来るだけ早めに撮っておくと焦る必要はないです。</p> <p>あと、私は対面での面接でしたがアクリル板があったためマスクを外す場面がありました。マスクだからといってリップを塗らなくていいって訳ではありません。薄いリップを念のため塗っておくと、いきなりマスクを外してと言われても焦らないと思います(特に女性)。コロナ禍なので、面接官との間に距離がありました。かなり大きな声で話さないと聞こえない場面もあると思いますが、大きな声で話すと緊張がほぐれる利点もあるので頑張ってください。あと、夏場はフェイスパウダーを持っていき、トイレでさっと化粧直しをすることをお勧めします。緊張や夏場の暑さでベタベタになるので！</p>
文系女子	<p>私は、第一志望の企業に最終面接で落とされてしまいました。その理由として、就活をしていく中で初めての面接が第一志望の企業であったこと、そして、就活を甘く見ていたことが原因だと思った。</p> <p>私は第一志望の企業の学校推薦をもらい、学校推薦なら高確率で内定を貰えると勘違いしていた。そのため、面接の練習もあまり行わず本番に挑んだ結果、落とされてしまった。</p> <p>この経験から、学校でたくさん面接練習をすること、そして第一志望の面接を受ける前に他の企業の面接を受けることがとても大切であり、自分に自信が付き堂々と面接に挑むことができると思った。</p> <p>諦めずに頑張れば結果は必ずついてきます。ぜひ最後まで諦めずに頑張ってください。</p>
理系女子	<p>webと対面では面接の雰囲気が変わるので、どちらでも満足いく結果が残せるよう、練習として多くの経験を積むことが大切だと思いました。</p>
理系男子	<p>最低限二月末までにESに何を書くか、文体はこれで大丈夫かという点の確認はしておいた方がいいです。面接の練習に関しては、練習をすればするほど緊張しなくなるタイプと練習を重ねるにつれて緊張しやすくなってしまいうタイプと思うので、自分のタイプにあった対策をした方がいいです。前者はキャリア担当との練習を重ねるのみですが、後者はよく聞かれる質問等を調べて、それに対する自分の回答を声に出さなくていいので頭の中で整理しておくといいいと思います。</p> <p>落とされても、「自分の魅力に気付けない企業なんかこちらから願い下げだ」ぐらいの強い気持ちを持って挑みましょう。</p>
文系男子	<p>面接対策をとにかく重視してください。たくさん受けて、落ちたり、受かって反省したりして、ある程度自然に話せるようにして1番行きたい会社に行けるようにしてください。私は1番最初の面接が1番行きたい会社で面接時に頭が真っ白になって、その後の他社の面接でも引きずってしまいました。あとは、少しでもメンタルケアをするようにしましょう。就活を乗り越えたら、1つ大人になってるような気がします。</p>

【心構えについて】

文理男女	23年卒の学生へのアドバイス
文系男子	<p>私は就活でたくさん後悔をしたのでこれから就活に苦しむであろう学生の気持ちがよくわかります。もしかしらダメ元で大企業や有名企業、金融関係に片っ端からESを出すかもしれません。企業合同説明会などに目的もなく参加した学生ほどその傾向が強くなると思います。ですのでそのような人は一度立ち止まって、自分の軸を考え直してください。とても些細なことでもいいので自分の好きなものを考えてみてください。家電のお店をなんとなく見せしめ、ショッピングモール、映画館やホテルの空気が好き、車やパソコンに興味がある、なんでもいいです。そういうところから逆算して考えてみてください。自分を見失って暴走する確率が減ります。また就活エージェント、学校のサポートセンターなど人に相談しながら進めてください。パニックを起こして貴重な就活の期間を無為に過ごす可能性が減ります。</p> <p>就活は色々ストレスがたまると思います。企業、面接官、ESを書いている自分、いろんなものに腹が立つかもしれません。しかしみんな就活で苦しんでいます。あなただけではありません。なのでどうかリラックスして、自分の限界に挑戦する気持ちで頑張ってください。応援しています。</p>
理系女子	<p>自己分析の結果にこだわりすぎて、自分が本当にやりたいことを見失わないように心がけるといいと思います。失敗は誰でもするものなので、失敗しないことよりも後悔しないことを大切にしてください。</p> <p>また、就活中はストレス発散に毎日10分から20分宅トレをしておりましたが、気持ちがスッキリするのでおすすめです。こういった、自分なりの息抜きの方法をたくさん持っておくことも大切だと思います。</p> <p>とても大変で苦しい時期だと思いますが、確実に日々成長していきます。安心して、自分を信じてあげてください。心から応援しております。</p>
文系女子	<p>『「就職活動風」活動』状態にあるのであれば、すぐに抜け出すべき。なんのモチベや目標もなくただただ説明会に参加しているだけで「私就活してる」って思っている状態が『「就職活動風」活動』だと思っている。やる気が出たり、なんとなく焦りは回収されるけど、得られるはずの情報も得られずただ時間を無駄にしているだけになることも多い。意味もなく時間を浪費するのであれば、効率が悪くても自力で自己分析をしてみるとか大学のキャリア相談室に相談しに行ってみるなどした方が絶対に良いと思う。</p>
文系女子	<p>たとえ面接や選考に落ちても、深く悩む必要はないです。自分のミスがあれば次回に活かせばいいし、やりきった結果なら縁がなかったから次に向けて前向きに取り組むことが大事だと思います。</p> <p>あとは、自信を持つこと！面接は緊張しますが、1人の人とお話しをしているということを忘れず、コミュニケーションを楽しみながら自分のことを伝えるという意識が大切だと感じました。</p>

【その他のコメント】

文理男女	23年卒の学生へのアドバイス
文系男子	<p>まず、面接の練習を徹底的に行うこと。結局のところ、面接において上手な受け答えをするためには、場数を踏むしかない。とにかく練習を積み重ね、経験を積み、本番では余裕を持って取り組むようにしよう。また、ESに関しても、とにかく推敲を繰り返し行うこと。その際、友人や先輩、キャリアセンターの方などに何度もアドバイスをもらい、誰の目から見ても質の高いESを作成すべし。ESは、その後の面接においても重要な参考資料となるので、ESで手を抜くと後々後悔することになる。「面接でしっかりと話せるような」ES作成を意識することだ。さらに、自己分析も重要である。自己分析ができないと、面接での自己の一貫性がなくなる。自身のパーソナリティに一貫性のない回答をしてしまうと、必ずそれが面接官に伝わり、低評価を与えられてしまう。自己分析を繰り返すことで、「伝えるべき自分」を確立すべし。業界分析・企業分析も大切である。そもそも、これらの分析が出来ていないまま適当に就職先を決めてしまうと、入社後「こんなはずではなかった」というミスマッチが生じてしまい、退職に繋がってしまう。よって、企業分析・業界分析には手を抜いてはならない。</p>
文系女子	<p>今年はコロナで説明会や選考などがWEBやオンラインでの実施だったので、最終面接だけ対面という形式が多かった印象です。遠い場所や雨の日の場合わざわざ向かわなくても良いという点や、移動時間がない分、同じ日に別の会社の説明会に参加する余裕があるなどのメリットはありました。しかし最終面接などに進み、いざ対面になった際に、良くも悪くも画面上で感じていた雰囲気と違ったという事が多々ありました。オンラインの時よりも範囲が良いという事もあれば、その逆もあったので、対面で説明会などが実施されている場合は、やむを得ない場合以外には積極的に対面に参加することをオススメします。面接なども、対面を希望した方が意欲が伝わる気がしました！zoomやFaceTimeでの面接を経験しましたが、何度か回線が悪くなり面接がスムーズに進まないという経験もしたので、しっかり自分の思いを伝えられたのか不安になった事もありました。</p> <p>対面とオンラインのメリット・デメリットをしっかりと踏まえた上で、効率よく就活を進めてください。</p>